臺灣日日新報 夕刊
十一月廿七日
夕刊定價一部二錢

査定原案に賛成せず 陸海兩相は留保

緊張した豫算閣議

【東京二十六日發】明年度豫算の閣議を決定すべき第一回豫算閣議は二十六日午後三時二十六分より首相官邸に開催、岡田首相を始め全閣僚出席の上高橋藏相より大藏省原案を各閣僚に配布したる後豫算編成の査定方針並にその經過に就いて説明をなしたる後愈々審議に入つて陸海軍兩相を初め各閣僚相次で左の如き意見の開陳が行はれ之に對し高橋藏相より懇篤な應答があつた、即ち先づ

大角海相より

藏相の苦心は諒とするが、海軍省においては之を以て到底非常時國防の充實に當る諸般の經費の賄ひが附かぬから自分としては一應承つただけで更に相談したい、

次で川島陸相も同様の趣旨を述べ國防豫算について之を留保し、次で

内田鐵相より

査定原案は現下の財政より見れば實に已むを得ぬものと考へる殊に歳入歳出のバランスを合せ赤字公債發行額の漸減を確保するため獨り大藏省のみならず各省は勿論特別會計においても特にその益金の一部を一般會計に無理して貸付るやうに骨を折つたことと諒承してゐる、之等の苦心を考へて見てもこの際査定原案に賛成したい

代つて

松田文相は

藏相の苦衷は諒とするが、文部省所管義務教育費國庫負擔増額九百萬圓は地方自治團體の財政窮乏の現狀から是非之が復活を圖られたい

更に

町田商相より

商工省中央金庫については如何なる考へを有せられるや

之に對し

高橋藏相は

中小商工業者に對する金融機關の必要に就てはその趣旨は充分自分も認めてゐる、追つて設置することにしたい

山崎農相は馬政局人件費不足を述べたる後

自作農創設基金の利子は現行四分八厘は一般の利下に應じて是非月歩三厘程度にして欲しい

續いて小原法相は原案賛成の意を表し、廣田外相、兒玉拓相又夫々原案に異存なしと述べ

後藤内相は

社會政策的經費に就ては來議會に提出の法令の關係をも考慮して更に再考されたい

と訴へ最後に

望月遞相は

原案は大體賛成であるが民間航空の充實は我國刻下の急務であるからこの點について一層考慮されたい

と述べ各閣僚復活につき意見の陳述があつたが、高橋藏相は相當疲勞のため之以上審議の續行困難となり二十七日午後二時半より續開することとし、岡田首相より更にそれまで充分各省間に折衝を續けられたしと希望し各閣僚は飽くまで協力一致豫算の圓滿解決を圖ることとして六時二十五分散會

高橋藏相の説明

昭和十一年度豫算は曩に閣議において決定した編成方針に從ひ各省一致國防力の必要に鑑み各省の大體要求の内容と事物の前後緩急を熟考して査定した、各相においても亦この要求に從ひ今日まで努力されて來たのである、この點に就ては充分感謝してゐる、之等の事情より以て既に各省事務當局の間には充分諒解が遂げられてゐると思ふが唯時日の足りなかつた爲め陸海軍豫算に就ては未だ完全に結論に到達してゐない、査定本原案に依れば明年度豫算歳出總額は廿一億二千八百萬圓で歳入不足五百萬圓である、自然増收は最近に於ける經濟界の回復によつて明年度豫算に於ては八千九百萬圓を計上した、歳入不足補塡の赤字公債發行額は自然増收を目當として大體八千萬圓だけ本年度豫算に比し減少せしめ得た、一部には増税論を云々されてゐるが自分は未だ増税を行ふべき時期に達して居らぬと心得てゐる、増税は將來公債漸減の財源に充つべきものと思ふ、陸海軍を初め各省とも其要求に關しては充分その趣旨に添ふやう努めた積りである、豫算査定に當つてはその豫前を事務當局間の折衝に置いて來たが各相の歳出においては認めてゐない要求が尚多々あるも總て國民の財力に相當した程度に止めなければならなかつた、この方針に基つて明年度豫算の編成が國策に遂成出來ればこの苦衷は地方の豫算編成にも亦國民生活の上にも直接間接に影響すること多しと考へる、故に各閣僚は一層國力に相當し、豫算の編成に協力されたい、國力は即ち國民所得に依つて量ることが出來るが日本のそれを諸外國の夫れに比較すれば（一人當り）英國八百七十三圓、米國一千百五十五圓、佛國四百六十五圓、日本百六十五圓で更に一萬圓以上の所得者に就て見れば英國十萬二千人、米國二十四萬人、日本五千七百人、又五萬圓以上の者は英國一萬七千人、米國六萬八百人、日本一千百八十人で相當日本は劣勢にある、然したから今日の我が財政狀態は赤字公債發行漸減の途を辿り自然増收も逐年増加を見せてゐる、之は我國財界の安定を示すもので國民は經濟上充分安心してゐると考へる、國民は經濟的に安心してゐるか否かが公債發行の限度を示すものである、國民經濟上の不安を起さしめぬのが今日における公債政策の要諦である、この點充分諒承され財界の安定を目指し公債漸減政策を厳守したいと考へる、各閣僚は大局的見地より本原案に賛成されんことを望む

高橋藏相、諄々と軍部の反省を促す

きのふ閣議席上、所信を開陳

【東京二十七日發】二十六日の豫算閣議の席上高橋藏相は陸海軍兩省の國防豫算に對し、財源を漁つて各一千萬圓宛を投げ出した後眞剣な口調を以て諄々と我國の經濟情勢を述べ大要左の如き重大所信を開陳して岡田首相以下各閣僚を感激せしめた

我國は由來資源に乏しく列國に比し國力は極めて貧弱な國柄である、國の豫算は當然この國力に鑑み、之に相應した豫算を作らなければならぬ、我國は今や産業、貿易に於て到る處に目覺しき躍進をなしてゐる、之が爲世界各國は日本に對し反目し全く孤立無援の情態に在る故に我が日本としては良くその國情を反省すべきである、豫算も國民の所得に應じて作らねば軍て國力は疲弊し國民は塗炭の苦みに陷りいざ鎌倉といふ場合に敵國に對して應戰は出來ない、この場合の餘裕は充分に培つて置かねばならぬ、殊に最近の我が國内情勢は年々災害を重ね民力は疲弊して行くばかりでなく社會政策的施設等につき多大の考慮を要する時であるから軍部はこの點につき充分反省さるべきではないかと思ふ、これ以上軍部が無理押しをすればおそらく國民の怨嗟の府となるであらう良くこの點を考へて貰ひたい、自分は軍部豫算に對しなけなしの財源を漁り公債を増發して各一千萬圓充當したのである、これ以上は何んとしても出せない、我輩の見る所では各國共決して日本に對し挑戰して來るものではないと思ふ、依つて我國として徒らに外國を刺戟するが如き事は慎しむべきである

特別會計繰替へ 法律案議會提出

【東京二十七日發】大藏省は明年度一般會計に一千二百萬圓の特別會計を繰替へ使用するに決定これが法律案を議會に提出する事となつた

特別會計より無利子貸付 一般會計へ

【東京二十七日發】二十六日の豫算閣議において内田、兒玉、望月三相は夫々左の如く一般會計に對する剩餘金の無利子貸付を承認した

一、鐵道獨立會計	五百萬圓
一、通信特別會計	二百萬圓
一、朝鮮、臺灣、南洋廳各特別會計	五百萬圓
一、關東廳特別會計	百萬圓
合計	千三百萬圓

而して右總額の内五百萬圓は之を赤字公債減額に充て殘餘を各省復活要求に充つることに内定した

臺灣拓殖會社創立の法律案

愈よ法制局と折衝

けふ川村事務官が上京

臺灣拓殖會社の創立に關しては過般開催された熱帶産業調査會の答申を踏みその他で財界方面の支持にも關しては當局も確信を得たらしく會社創立に係る法律案の成案を急ぎこれを纏めて本月上旬認案を拓務省に送付し審議中であつたが、拓務省にても事業案その他の内容につき大部分賛同を得たので法制局その他に對する折衝を進捗せしめるため二十七日の便船で[illegible]務官の川村直岡氏が約一ヶ月の豫定で上京することになつた

臺北シンガポール定期航空路開設費

豫算閣議で承認さる

【東京二十六日發】臺北、シンガポール間定期航空路開設費十二萬圓は二十六日の豫算閣議にて承認された

汪氏容態惡化

再起は不可能か

【上海二十六日發聯合】ノール病院に靜養中の汪兆銘氏は其後局部に化膿を來した爲再び容態惡化し遂に再起は殆ど不可能と觀られるに至つた

有力機關を北平に設く

日支關係を調整させる

唐次長、記者團に言明

【南京二十六日發聯合】國民政府外交部次長唐有壬氏は二十六日午後記者團との會見に於て日支關係を根本的に調整する目的で日本の對支三原則に基き交渉を開始しその實現を期するに決定した旨言明した

北支の情勢は日支關係に不安を與へて來たが、國民政府は同時に決心を以て北支の時局解決に當り危機一掃に努力する方針である 以上の方針に基き二十六日行政院會議の決定に基き北平軍事分會を撤廢し 之に代る有力な機關を北平に設置し更に適用この效果を擧げる爲、有力な人物を派遣する事となつた。機關並に人物は外、特に日本に對しては現地で日支關係の調整に當り内政、民政を統轄し、實業發達の爲、正當な需要を滿足させると信ずる、新機構は早急に實現する方針で目下努力中である

逮捕令如き覺悟の前

殷汝耕氏一笑に附す

【[illegible]二十六日[illegible]】[illegible]後四時二十分殷汝耕氏は平然として左の如く語り逮捕令を全く一笑に附した上北支の先驅者としての決意を表明した

自分は郭松齢事件の時にも一度首に懸賞をかけられたことあり南京政府の逮捕令位は疾くに覺悟の門です今回吾々の擧げた北支民衆自治の烽火に南京政府は餘程あわてたものに違ひない逮捕令を出したとて北支民衆の燃えあがる自治の大火が消滅する譯のものでは絕對にない吾人は死を賭し所信に直進するのみだ

民心の動向を明察善處せよ

我駐屯軍が聲明

支那官憲に希望

【天津二十六日發電通】支那駐屯軍は自治運動に對し終始公明正大なる態度をもつて動向に深甚なる注意を拂ひ、支那官憲の善處方を希望すると共にこの機運に乘じ策動せんとする不逞分子排除の要あり二十六日午後一時二十分左の如き重大聲明を發表した

南京政府の北支自治擁護不承認の態度が傳へられるに及び顧慮せる念願を一點に集中し只管自治の實現を待望せる純眞なる民衆運動は俄然擁壓し平穩容易ならざるものあるを思はしむるに至れり、民衆運動は徒らに壓迫を以て解消し得るものにあらず、支那官憲は民心の動向を明察し善處するを要す然りと雖民衆運動の機會を利用し私慾を貪らんとするものあらば之等は北支民衆の希望を遂ぐる障害なるのみか、却つて之を禍根に供するものなるが故に之等に對し支那治安當局が嚴重を以て取締に任ずるは自治運動を[illegible]にあらず[illegible]も亦その徹底を期するものである

商軍潜入に嚴重抗議

我が駐屯軍 重大決意

【天津二十六日發聯合】津沽保安司令部は商震氏麾下の正規兵を保安隊に假裝せしめ天津市内に潜入させてゐるが右は我が利國協定書を蹂躙するもので我が駐屯軍司令部では重大視し省政府及至保安司令部に對し嚴重抗議を提出し更に反省せねば斷乎有效適切な自衛手段に出づるに決定した

韓、商兩氏に來平を促す電報

宋哲元氏から

【北平二十六日發電通】宋哲元氏は二十六日午後一時韓復榘、商震兩氏に宛て北支の治安維持に關し至急協議したきをもつて來平されたいとの電報を發した

各國武官通州視察

【天津二十六日發電通】冀東自治委員會成立に對し歐米諸國も深甚の注意を拂ひ北平の各國大公使館は何れも本國政府より眞相報告の電命に接したのでイギリス、アメリカ、フランス等の各國武官は二十六日午前相前後して通州に赴き實地視察を行つた

小山 野田兩氏の入黨を承認

民政黨の幹部會

【東京二十六日發】民政黨は二十六日午後三時より本部に幹部會を開き曩に國同を脱せる小山谷藏、野田文一郎兩氏の入黨申出の件を審議、一致承認決定し四時半散會

人事

▲松岡富雄氏（臺灣新聞社長）二十七日來北（吾妻）

▲日下辰太氏（臺中州知事）二十七日來北（鐵道ホテル）

▲陳啓峰氏（新興製糖社長）二十七日來北（鐵道ホテル）

▲飯田耕一氏（臺灣商工所專務）二十七日來北（吾妻）

▲和田專三少將（馬公要港部司令官）二十七日午前の急行にて高雄經由馬公へ

▲大森吉五郎氏（元京都市長）二十七日內地へ

▲齋藤外男氏（日本石油營業課長）二十七日內地へ

▲原田國三氏（商工銀行常務）二十六日夜行にて臺南へ

▲松木嘉兵衞社長 二十六日夜松浦理事と共に水裡坑より歸社

無絃琴

▲臺北步一の軍旗祭で一段と異彩を放つたのは軍旗に對する學生軍の分列行進で、何百千の生徒が一齊に銃を擔いで同じく生徒である小中隊長の號令で粛々と行進してゆく光景は二十七日步一の營庭に集つた萬を以て數へる群衆の眼を見張らせた▲軍隊の行進が終つた後で、高等學校の學生から、第一、第二師範、第一、第二中學、商業に商工、私立の國民中學など迄加はり、基隆中學も參加、步武堂々として進む、流石に學校教練の賜物と思へた。同時に是等の生徒中には第二師範、第二中學、商業、商工等に本島人生徒も多く加はつてゐたが、而も內臺人などの區別は殆ど見分けられぬ程に整然としてゐた▲唯生徒の隊長が『頭右へ』と號令をかけても右端の一人は格別として隊中の者で顏を右へ廻さぬ者もあつたが大體に立派で實に頼母しいとの衆評▲本島人でも學校時代に斯ういふ訓練を受けておくと精神的にも大きな修養になり、又何か地方等に天災事變などあつた場合にも早速青年の前衛隊となつて率先して働ける譯でもある。凡そ何事も教育があつて以來の成功の記錄、これも全く官民協力一致の賜。

その日その日

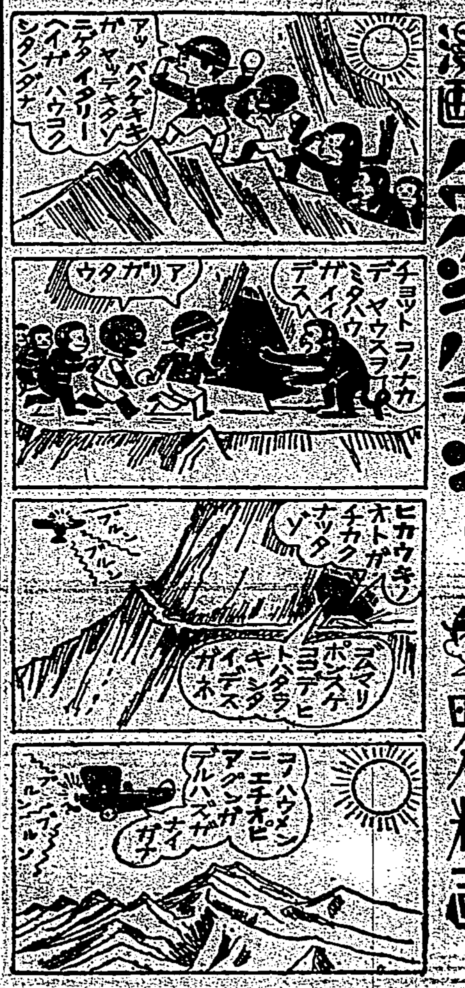
○ [illegible]がどつかりと腰を据つて、國防強化の[illegible]が健全財政の[illegible]に[illegible]

○ 四年後の[illegible]の[illegible]に[illegible]の椅子を退しては困る、[illegible]りも[illegible]は必要

○ 一萬圓の[illegible]へる人も此島に居る。[illegible]

○ [illegible]

連續漫畫 パウケンマルチャン (35) 明石精一画


アッ バクゲキキガ ヤッテキタゾ
テイタイタリー ヘイヤハウ ラク シタンダナ
ウタガリア
チョット コノナカデ ヤウスヲ ミタハウガ イイデス
ヒカウキガ チカクナッタゾ
ブルン ブルン
コノハウメンニ エチオピアグンガ デルハズナンダガナ
ブルン ブルン

結婚機構 (25)

細田源吉作

大橋月皎畫

夜の底（二）

「新子はわしが責任を持つてるんだ！お前に新子を誘惑されたら、死んだ新子の兩親へ相濟まんからな！」

と、淵川は執拗く追究して行つた「[illegible]に、お前にはその意思がないか？」

惇太郎は、うつ向いてうなづくばかり。

そこへ、廊下から卓上電話へとりついで來た。惇太郎は以前の習慣からすぐ受話器へ手をのばさうとした。すると、淵川が遮つて自分で聞かうとした。ここのアパートで、卓上電話のある室といつたらここだけだ。管理人は淵川の姿を聞くと、急に態度を硬ばめてくり寄で、

「……惇太郎さんへお電話で……男の方で、お友達の樋口さんとか……」

「私が出るからつないで下さい！」

向うから呼びかけるのは、確に男の聲だ。

「キミ、惇ちやんか？」

「あ……」と、呻聲だつたが、淵川が返辭した。

「困るよ。はやくやつて來いよ！お前の通りで。『蠻人』だよ。知つてるね！新ちやん、死ぬつてほんとに泣き狂つてるんだ……」

「あ、今、すぐ……」

「ほんとに、すぐ來いよ！おやぢゐたら、どうかと思つたんだが……ちや、待つてる！」

そこで電話は切れた。

惇太郎も、自分へかかつて來たらしい電話ほしたが、むろん顏にも現はさなかつた。

あからさまに淵川は一層焦々しながら、もう一度長椅子の上へ大きな身體を投げ出したが、惇太郎を睨むやうに見て、

「新子に宛た手紙を書くか？[illegible]に愛情はないから諦らめてくれ、さう手紙を書くか？」

「　書きます！私は、愛情はないんです」

「うん、お前には[illegible]ないと思つて[illegible]、なら、お前[illegible]」

「……」

惇太郎は、なにか反撥したいやうな瞬間的な心持を駆られながらしかしすぐその次ぎの彼は、いはれるままに寄宿舍へ七八行を書きつけるよりなくなつた。姉の方の綱子――その女はもう他人の、横平の奥さんにをさまつたらしい。大阪へ行つて、その後の様子は知りやうもないけど……。あれこれも、今はもう手も足も出ないのだ。

その背信を讀みながら、淵川は

「……ちや[illegible]よう[illegible]がある！」

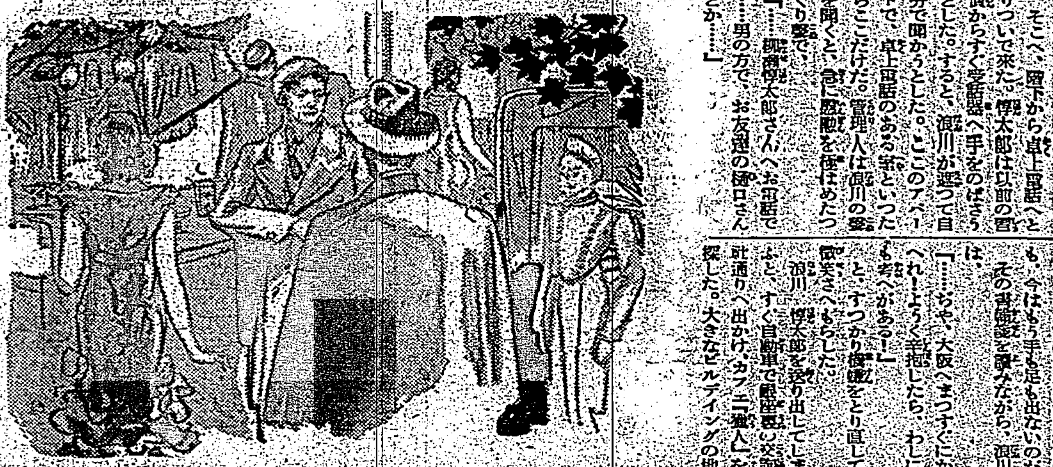
と、すつかり機嫌をとり直して、淵川、惇太郎を送り出してしまふと、すぐ自動車で銀座の[illegible]吐通りへ出かけ、カフエ「蠻人」を探した。大きなビルディングの地階は、夜の底とも思はれない華かなでいきれてゐた。待ちかねたさつきの青年が、スタンドのところへ來て、なんか喋舌つてゐたが、惇太郎を通していくどか顔見知りの間だつたから、

「あ、淵川さん？」

と、びつくりした表情で「……お一人ですか？」さう云つた後ですぐその揶揄に氣がついたらしく額に頭を掻いた。

淵川は、混み合つたボックスを一つ／＼のぞいて行くと、新子は一人、なにかグラスを前においてもう相當な酒氣を見せ、頬杖をしながら待ちわびてゐる様子だつた。そこで、ふと淵川を見上げた時、不意を襲はれた小鳥のやうに飛び上つた。

「……惇太郎から私がこの手紙をことづかつて來たんでね、まあ、私にもいい考へがある……新ちやんが、そんなにまで惇太郎を思つてるなら、どう？わしがなんとかしようぢやないか？……ともかくこの手紙にあれが何と書いたか讀んでみてごらん！……わしも、困惑したよ！今時のうんたみたいな息さんの心意氣にや……はつはは……」と、[illegible]



胃腸に エビオス錠

消化を助ける――食後に麥酒酵母を服むと、消化液の分泌が盛んになつて、食物が早く消化され、胃から腸、腸から排泄への下行運動が促進されます。急性の胃腸病には勿論、過食過飲の後には特に効果的です。

食慾を進める――「食慾がない」と言ふのが近頃の病氣。麥酒酵母を服めば一番です。とりわけ、永患ひで病床に親しまれてゐる方や慢性の胃腸病、或は胃腸の弱い方で食事が進まず、悩んで居る方にはたいへん重寶がられます。

便通を整へる――下剤や浣腸のやうに腸内に溜つた內容物をそつくりそのまま下痢させるのではありません。榮養分は充分に吸收して不用物だけを極く自然に排泄させるのです。下痢便でなく、健康便なのが麥酒酵母療法の特長です。

エビオス錠

エビオス錠

エビオス錠

秋陽も輝かし　莊嚴なる軍旗祭
威容を示す分列式
壯烈な摸擬戰、賑かな餘興

臺灣步兵第一聯隊第二十八回軍旗祭受領式祭は二十七日午前十時から同聯隊營庭において莊嚴に舉行された、此日島都は曇天ながら秋風一陣爽かに[illegible]の[illegible]國にも秋らしき朝の[illegible]を呈する、定刻齋藤寺內軍司令官、[illegible]田守備隊司令官、荻洲參謀長はじめ軍部諸將校團と臨場、中川總督はじめ平塚長官、小濱、石垣、中瀨、森田、深川各部局長、野口州知事、松岡市尹、[illegible]原帝大總長、[illegible]木、保田、三好氏など官民多數來場、在鄉軍人團、各學校學生生徒、[illegible]一般參觀者等[illegible]し式場たる營庭を

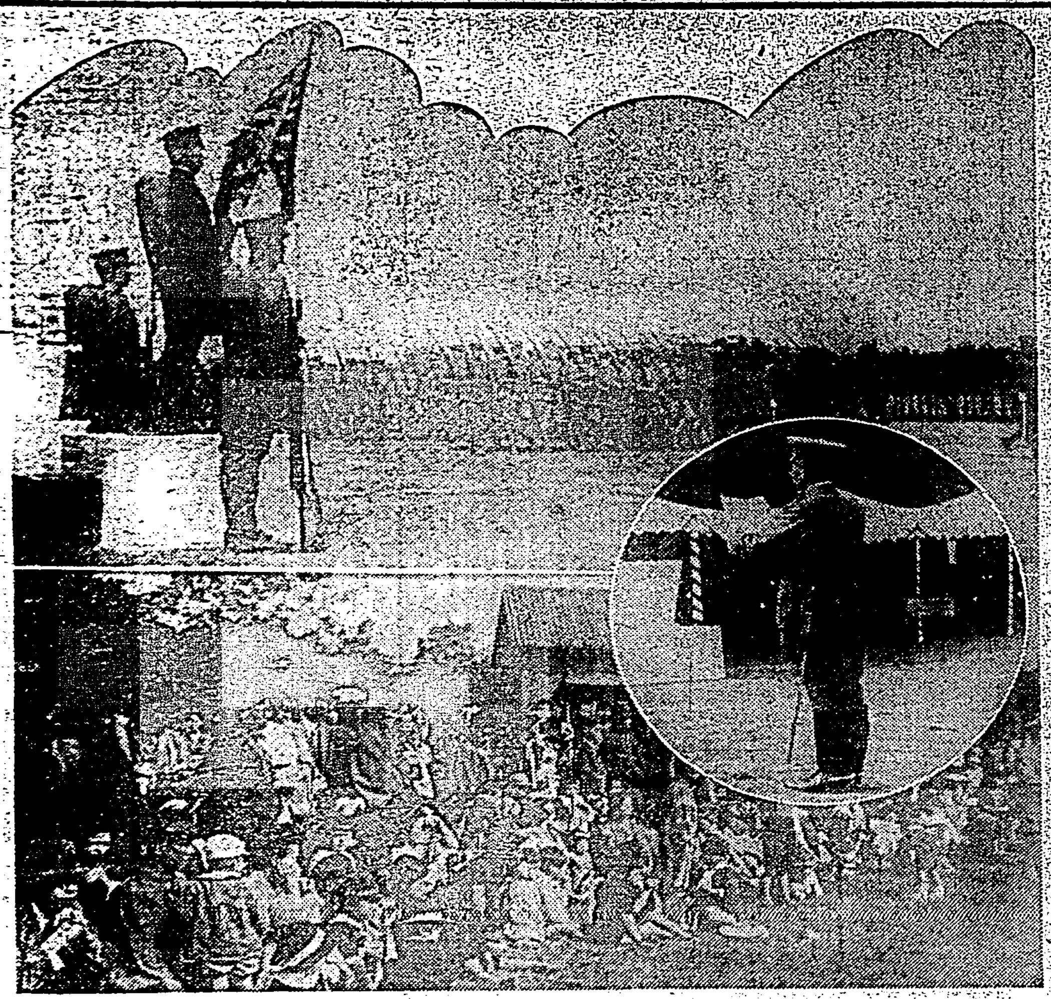
埋め盡して身動きもできない程だ、聯隊[illegible]奉迎の裡に、臺灣防衛の最前線に立つて皇國の武勳輝々たる軍旗は[illegible]少尉奉持して中央設けの式壇に立てば君ヶ代の吹奏は嚠喨と參列諸官の衣襟を正さしむる、水を打つたやうに[illegible]まるやうな空氣はわれ等が大日本帝國に生を享けた最大至上の悦びを[illegible]せしめて[illegible]崇高[illegible]の[illegible]もなき[illegible]に大氣を[illegible]せしめる、桑名聯隊長は恭しく勅語を奉讀の後[illegible]と[illegible]を[illegible]めて奉答文[illegible]を朗讀、けふの榮ある日に[illegible]國の[illegible]びを奉告し閣下將兵の分列式にあつた、聯隊長を先頭に一歩々々大地を踏みしめる

臺灣軍 軍樂隊の[illegible]は地を震はせ、きらめく銃光は大氣を突刺すやうだ、洵に皇軍の威容四邊を壓し儼として餘す所がない、つづいて第二の國民たるべき臺北高校尋常科、臺北一師、臺北二師、臺北一中、臺北二中、臺北工業、臺北商業、基隆中學、國[illegible]學校、曹洞宗中學の各中等學校生徒[illegible]部隊の分列式が由る、若人の意氣これまた[illegible]しき限りである、斯くて整然一絲も亂れざる步武堂々の分列式を終つてわれ等が[illegible]くも嚴かに仰ぐ軍旗は[illegible]唱する君ヶ代、天地も裂けよと奉唱する大元帥陛下萬歲の三唱裡に奉送聯隊本部前設けの壇上に奉安されて式典を終つたが、つづいて軍[illegible]面民[illegible]場、[illegible]の軍用鳩

一千羽 が移動鳩舍から一齊に放鳩された[illegible]は一大編隊を作つて式場上空を旋回[illegible]を表するが如く[illegible]る空に[illegible]を描いて飛び去る、つづいて[illegible]田少尉の軍刀、川口軍曹の銃劍による試刀が行はれる、人間の胴體に比すべき青竹又は包[illegible]各三[illegible]を或ひはバタ〳〵と切つて落しグサリグサリと氣合諸共串刺しに貫き腕の冴えを見せる、滿場の拍手は鳴りやまぬ、筋肉隆々たる兵士の軍隊體操に次いで聯隊軍用犬班のシエファード及びエアデルテリアの軍用犬七頭によつて基本訓練並に應用訓練が行はれ、傳令、搜査、障碍飛越、[illegible]など參觀者の拍手裡に終るや呼物の摸擬戰「滿洲事變の回顧」がはじまつた、[illegible]が兵の[illegible]の[illegible]、敵兵の[illegible]について

先遣隊 の出動となり彼我の[illegible]火は交へられるに至つた、此間逸早く[illegible]隊から本隊に急を告ぐる軍用犬の活躍、假[illegible]列車、（裝甲車）で現地へ急ぐ先遣隊、假裝[illegible]甲自動車、戰車飛行機（義勇號）などの活躍[illegible]は自[illegible]化し、本隊は敵前[illegible]網を破壞し、一[illegible]北大[illegible]の[illegible]を隔れ日章旗を[illegible]へしたが、衛生部隊の活躍の[illegible]步兵砲、機關銃の砲聲銃火耳を聾するばかり、毒瓦斯（催淚瓦斯）戰に應ずる防毒面の使用など實戰さながらの壯烈なもので參觀者は催淚瓦斯で淚を流すなどの珍風景もあつた、義勇號飛行機は思ひ切り低空飛行を敢行、地上部隊に呼應して對地攻擊を行ひ[illegible]切れて秋の陽光大地に影をつくるとき摸擬戰の幕を閉ざした、時に正午、斯くて正午祝宴に移つたが午後一時からは

運動會 が北營庭において催され旭小學校の臺北市民歌、日新公學校の驅行綱引、軍隊の竹馬競爭、壽小學校の秋のワルツ、蓬萊公學校の踊進日本武人の[illegible]、軍隊還傳競爭、建成小學校の大空高く、臺北商業の各部繼走、太平公學校の綱引、軍隊非常呼集、樺山小學校の劍道、[illegible]修女學校のラヂオ體操、來賓提燈競走、軍隊障碍物、南門小學校の海の生命線、老松公學校の[illegible]、龍山公學校の日本の樂園、軍隊の大隊對抗棒倒しなど勇壯優雅を織交ぜた各種競技が順次進められたが、南營庭では演藝、劍術、相撲などが人足を[illegible]ひ、その間各中隊で[illegible]を[illegible]つた珍趣向の假裝行列が參觀者の眼を無性に喜ばせた



步兵一聯隊の軍旗祭

（上）は精鋭の分列式（圓內）は桑名聯隊長の奉答文朗讀（下）は一般參觀者

最後を飾る　臺博祭り行進
木遣り音頭も勇ましく
威勢よく繰り出す

臺灣博覽會閉會の直前十一月二十七日を期し、催しものの掉尾として賑々しく協贊會が仕組んだ臺博祭り、事務局內は更衣と[illegible]の[illegible]へに[illegible]數時間前からごつた返す、之に參加する者は須田總務部長を初めとして奧田、一番ヶ瀨等の各部長それに協贊會の三番、安田、松本の諸部長、更に兩者の役職員など總勢五十名の男衆が日頃[illegible]れぬ木遣り姿も[illegible]りながらもスツカリ板につき、纏持を床板にドンとついてはどうだ似合ふだらうと力むあたり、その嬉しさの中には[illegible]も此の行事で愈々終りだと[illegible]されるぞとの寂びも充分に含んでゐるものの樣だ、さて仕度の出來た男衆は手古舞姿に身を飾した[illegible]北[illegible]の[illegible]者衆八十名が山車を曳き三味の音も賑かに[illegible]時半出發して事務局に到着するのを待ち受ける、やがて廣場にて合流した總勢百數十名、歡喜の祝盃を擧げて一時半第一會場を大和町門から巴[illegible]に向けて木遣り音頭も勇ましく威勢よく繰出した

いなせ（？）な木遣姿（臺博祭のお仕度中）

今夜訣別演藝
喜劇や佐渡おけさ等

今晚[illegible]館に於いては六時半より[illegible]一行の喜劇に、二十六日渡臺せる民謠の權威、日本一佐渡おけさの名手、村田文三氏一行を加へ空前の最終夜間演藝陣を張り賑々しくさよならの訣別演藝とする事になつた、演藝の節は入場無料、[illegible]大人十錢、小人五錢

川又船長　臺灣を去る
轉勤を命ぜられて

【基隆電話】商船基支航路[illegible]山丸は二十七日午前十時基隆に入港したが、同船船長として三年十一月同航路に從ひ支那問題研究家としてまた社交家として又一つ硬派漢として英名高く對岸航路の人氣を獨占してゐた川又鉞藏氏は今回陸勤を命ぜられ、來月六日內地へ歸ることとなり、一般からその轉出を惜まれてゐる、次は商船女航路の二ージランド航路に廻るらしいが後任は前[illegible]丸佐藤一等運轉士と云はれてゐる、川又船長が最後に[illegible]した情報左の通り

一、北支事件の影響を受け汕頭では又復抗日救國令の[illegible]が裏面で運動を始め、日本人に關係ある支那商人は戰々兢々としてゐるが西南派が親日である爲め果して表面的運動に迄及ぼし得るか否かと云ふことは疑問である

一、汕頭の新司令李漢光は非常に嚴格な人で軍人役人の料理屋行き賭博等を嚴禁發見次第嚴罰に處することとなり、この程憲兵五十名を增員、市中を巡回せしめ綱紀肅正にかめてゐる

一、香港政廳ではこの程より從來の香港上海銀行發行紙幣に代る新不換紙幣を政廳より發行しこれを使用せぬ者は五十圓の罰金に處することとなつた

大野中將出發
驅逐艦羽風に搭乘して
馬公から高雄へ

【馬公二十七日發】大野中將は二十七日午前九時三十分要港部發艦[illegible]伏兵各部隊、陸軍幹部、地方官民その他に見送られて[illegible]發[illegible]たる十五發の禮砲はいやが上に莊嚴味を添へ中將は直ちに驅逐艦羽風に乘艦萬歲聲裡に高雄へ向け出發した

初代內閣が組織されてこれが丁度滿五十年
記念式を擧行
元大臣を全部招待し
首相官邸で一大晚餐會

[illegible]

黃牛轢死
松山附近にて

二十七日午前七時四十分臺北驛發基隆行上り旅客列車が臺北驛を發して間もなく鐵道部松山出張所附近のアルテックス工場前踏切に差掛つた際折柄七星郡松山庄[illegible]九六林石の[illegible]林[illegible]宗（[illegible]）が黃牛を挽いて踏切りを渡らんとして黃牛が機關車にはね飛ばされて即死した、幸ひ他に怪我人や機關車の故障なく列車は間もなく出發したが七星郡役所で[illegible]員が取調べの結果丁度その時刻が踏切のところに遊んでゐた[illegible]なので踏切番がそれに氣を取られながら遮斷器を降したが牛車が通りかかつてゐた時これも子供の牛車挽のことゝて大して注意もせず踏切らんとしてこの事故を惹起したものであることが判つた

鋼製客車を晝間急行にも連結

鐵道部では過般購入した鋼製客車は現在急行列車には連結されてゐないが來る二十九日から上り下りの晝間急行に之を連結することになつた、又同時に同列車は從來一等車が[illegible]少し變更され、從來一等車が上りは前部に下りは後部に[illegible]されてゐたのを二十九日より上りは後部に下りは前部に[illegible]されることとなつた

井戶に顚落溺死

【新竹電話】二十六日午後三時頃新竹郡香山庄虎子山一三八番地[illegible]の二女[illegible]は母が井戶に水汲みに來り井戶の中をのぞき込んでゐる內誤つて顚落、之を知つた母が夫に急報したので[illegible]は驚いてかけつけ井戶の中に入り助け上げ應急手當を施したが午後四時過死亡した

老人バスに轢かる

二十七日午前九時四十五分頃臺北第一消防詰所前十字路で海山郡鶯歌庄[illegible]田作揚（[illegible]）は通行人に第二會場の道を聞き終へ動作を起した瞬間、新店バス第一五三號にはね飛ばされ、頭部[illegible]胸骨一本を折り直ちに大場病院に擔ぎ込まれたが治療一ヶ月の重傷である

あすの天氣

（臺北測候所發表）

臺北地方　東の疾風曇小雨

一區（北部）　北東の疾風曇小雨

二區（東部）　北東の和風曇小雨

三區（西部）（南部）　北の和風曇　北の和風晴

概況（廿七日）　七七八粍の高氣壓は滿洲にあり南東に移動する模樣本島の天氣は臺北が曇他は晴又は快晴北部海上は北東の疾風曇霧雨浪稍高く南部海上は北東の疾風曇浪稍高し

滿汐（廿八日）　基隆　干潮　滿潮　午前　午後　[illegible]

各地溫度　[illegible]

頭痛

頭痛藥なら頭痛をちきゝ止める…之でなくちや

タミシン

[illegible]

ラヂオの醫療界進出

1 "ラヂオテルミー"とは？超短波の特種作用を應用せる新醫療器械。
2 急性及慢性の各種炎症疾患並に痛みある病に效果覿面。
3 危險なく着衣のまゝにて爽快なり。
4 實驗治療所 臺北新公園橫 一番ケ瀨醫院

東京電氣株式會社
日本醫療電氣株式會社

臺日案內

書籍　我が國民性と佛教　[illegible]
料理屋　宴會大勉強　[illegible]
內地土產　白柚　矢野商店
寫眞　末廣の芭蕉實煎餅
シャボン　[illegible]
世帶道具　メーコーカメラ　[illegible]
時計眼鏡　愛國金[illegible]
和田はメガネ專門　[illegible]
メガネ　日光堂　[illegible]
菓子商　メガネは金光堂へ　[illegible]
洋服　臺北名物甘酒モナカ　[illegible]
染物洗張　洋服と制帽の[illegible]
萬印染は專門店へ　[illegible]
治療所　最新治療　[illegible]

雜件
組立式文化卓子椅子　[illegible]
買流行洋服と古着　[illegible]
名刺百枚二十五錢　[illegible]
小口金融　高價買入　[illegible]
年賀狀は山田名刺店　[illegible]

マルカン酢
名古屋　笹田本店
浜津隣　笹田商店

島の流れ唄
ポリドールレコード

[illegible]

中風　腦溢血
悪い血液を除き血圧を下げる新療法

こんな人は危い！
▼頭痛、めまひ、耳鳴り、息ぎれする人
▼肩こり、目かすみ、不眠に苦しむ人
▼便秘、性慾減退、早老に悩む人
▼舌モツレ、手足シビレ不隨の人

[illegible]

今村化學研究所

淋疾　メキオール
京都帝大化學研究所創製
[illegible]

チフス・赤痢にダイモール常備豫防

洋服
背廣
モーニング
オーバーア
大阪北區中之島
洋服裁斷講義錄
大阪洋服學校
生徒募集
[illegible]

天下之銘酒
褒紋白雪

小西酒造株式會社

國防受難の活歴史

元寇

(97)

藤井眞澄作
齋藤五百枝畫

女形の靈（四）

「なんと恥辱の極み……」

それは菊三郎あらため兵衛次郎の、呼かりだ。

すると、塔三郎の唸るやうな光聲が、それに應ずる。

「御身には一切何事もうちあけまするが、實は拙者いまは高麗人に化けて、あの蒙古の使船の、水路案内に從うて居るところでござる」

「そ、それや、まことのことか」

「まことのことぢや」

「む……」

こんどは兵衛次郎のはうが、唸り出したやうだ。

唸るも唸り出すところを、やつと堪へて、部屋に聞耳をたてる。

「驚かれるのは尤もぢや。かく申す拙者自身さへこの運命の奇妙さに、呆れはててゐるやうな次第……」

「奇妙な運命などと、吞氣なことを云うて、ごまかされるな」

吐るやうな詰め言葉となつた。

「吞氣どころか、ち、ち、恥辱の極みぢや」

「その譯を聞きませう」

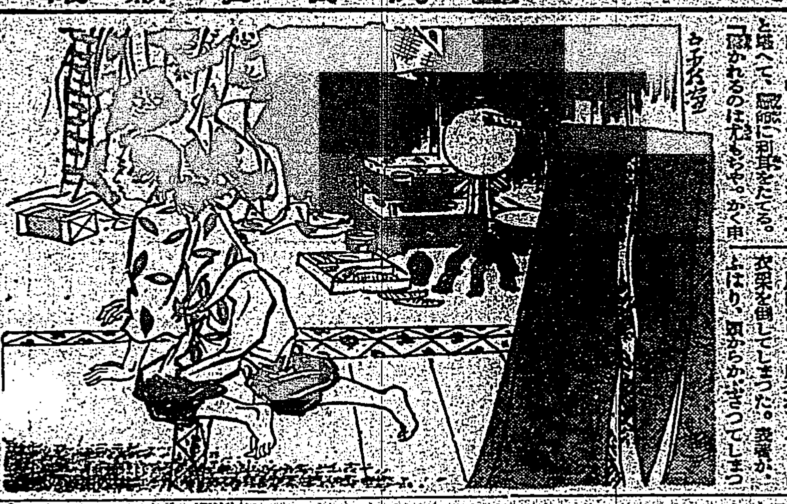
「これまでに相成つたには、色々樣々な譯がござるが、お身は、あれからの高麗の國政の話を、御存知かな」

「風の便りで時々聞いたことはあるが、詳しくは知りませぬ」

「では一通り語さねばなりませぬ。あの六年の昔、御身とわしが高麗へ行つた時、喜んで迎へてくれたのは、國王の君と大臣の林衍でありましたな。ところが、あの君は元宗王の弟でな、家臣の林衍が兄の元宗王をおしこめて、假りに立ててゐた假りの王であつたから、間もなう廢せられてしまひましたぢや。それについては、蒙古もいろいろに關係してをりまして……」

話は大事に亙り細かになつて行くが、要は相變らず[illegible]でゐる。それに兩方の聲が、一層はげしくなつたので、虎殴の耳にはとぎれとぎれに聞える位かり。

なにか、ハツキリと聞える手段はないものか……[illegible]虎殴。



つきあたりの隅は何うやら遣戸らしい。這ひ寄つて引つぱると、するり、音もたたず開いた。

覗いてみると、向ふはさつき枕を抱いた鶴君が寐そべつてゐた隣室の奥の間らしい。何枚もの夜具が亂れ、いくつもの枕がころがり、唐衣や表着が衣架から落ちかかり、鏡臺、眉墨、白粉などが散らばつてゐる……その光景が、前の部屋から流れる燈火によつて、おぼろおぼろに見えたのである。

虎殴、息を殺して這ひ込む。話聲は前の所より、いくらかハツキリ聞えるやうだ。もつと近か寄らう……とする拍子

——あつ、しまふたツ……

足にからまる唐衣か、パタリ、衣架を倒してしまつた。表着が、ふはり、頭からかぶさつてしまつた。

「誰ぢやア」

「へいへい」

表衣の下から、つい返事をしてしまつた。

「酒のお代り、お代りぢや、早う持てッ」

「へいへい」

部屋はのがれた。だが、このまま逃げ出してしまはねばならぬのか……」

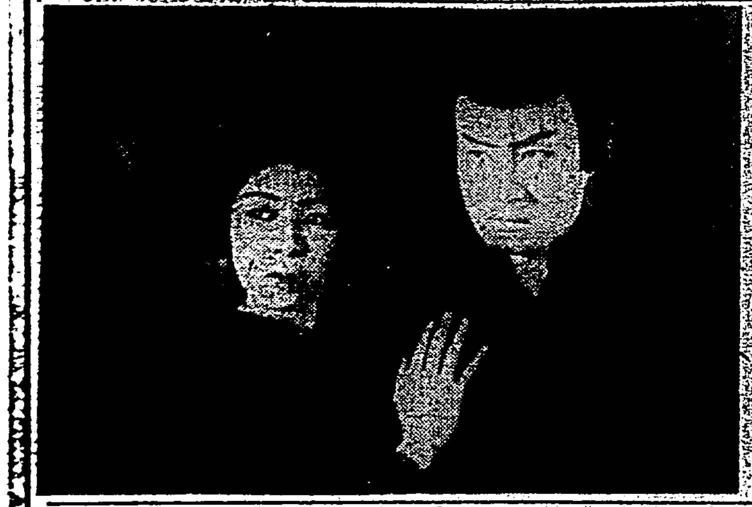
苦しい、呼吸がつまる。あわてて顔を起しながら、かぶさる表着を跳ねのける。

——あつ……

はだけた自分の眼から、まつ黒い鉾蛇が覗いてゐる……瞬間に聳えたが、つぎの瞬間には、それがさつき夜店で買つた女形の鬘だ——といふことが解かつた。

「おお鬘、おお表着、おお唐衣、おお白粉、おお眉墨、おお紙……なに酒やと、それは脊と共に、わたいの部屋にちやんとある。」

おお、この虎殴は俳優師やぞッ。



寛壽郎の 修羅時鳥

廿八日より芳乃館

好評を博した寛壽郎の「修羅時鳥」の完結篇、吉川英治の興味深い大衆物を鎮二郎が脚色し山本松男が監督してゐる、寛壽郎を助けて高津慶子が熱演し、物語の妙と相俟つて最後までファンの胸を躍らせる

△ものがたり▽

月明の瀬田橋上に突如現はれた侍？彼こそ膳所藩沿世探索の爲め上洛した隱密浜川十蔵だつた、お梶は彼の爲め危く難を逃れた

一方膳所城中に捕はれの銀杜太郎と許婚衣江は若君鶴之助君と共に江戸屋敷に連れ行かれんとしてゐた、浜川は愛人阿波次郎より受けた問題の月の一羽の時鳥の姫柄を胸に抱いたお梶と共に江戸に向ひ奇策を用ゐて、杜太郎と衣江を救つた

お梶は同じく江戸に上つたが途中掏摸の伊佐吉に問題の柄を奪はれてしまつた、阿波次郎に逢へ得た喜びも束の間、阿波次郎に柄をと促されお梶は淋しい淋しい思ひをしなければならなかつたが、阿波次郎と離れる事は出來なかつた

紋兵衛、彌十郎はフトした事から柄を入手した、今は衣江等を取り返した件にて藩を離れ浪人となつた横栄等と結び志度坂の銀家に向ふ、阿波次郎お梶を促して後を追つて行くのだつた

それを知つた浜川は杜太郎を連れて一足遅れて銀家に向ふ、因州志度坂に千石御來の財寶を廻つて三者三つ巴と入り亂れての爭ひが展開された

火の渦卷と化した中に阿波次郎は修羅の如く猛つて紋兵衛等を倒したそして浜川の情ある計にて姫柄は眞の銀杜太郎の手に戻された、翌る日波靜かなる海岸を阿波次郎とお梶は樂し氣に去るのだつた

◇キャスト◇

大山帶刀（嵐德三郎）衣江（森光子）お春（林喜美枝）お梶（高津慶子）大津屋紋兵衛（玉島愛造）戸狩彌十郎（春日淸）銀杜太郎（賀川良三郎）自明し仁兵衛（尾上紋彌）浜川十蔵・阿波次郎（嵐寛壽郎）（寛壽は其一番館）

× ×

同時上映として次の二篇が公開される

ユ社特作トーキー

ミイラ再生

カーロフ主演

さきに公開された「フランケンシユタインの花嫁」等の怪奇映畫で異常な演技を示したカーロフ主演の鬼氣せまるユニヴァサル社の特作。エジプトの高僧イムホウテプのミイラが呪文によつて再生し、英國博物館のウエンプル館長の娘ヘレンがエジプト人の血をうけてゐるのをしり、これに魅了され、三千年以前の幻影を見せて誘惑し昔己が愛した尼僧の衣裳をヘレンにまとはせ、永遠にミイラとなし、大古の戀を果して共に神の許に赴からとする、これを必死になつてふせぐのが、ヘレンの戀人フランクである、遂に危機に當つて呪文の卷物を燒きすてると、不思議やイムホウテプは元のミイラと朽ちはて——と云ふ、けだしカーロフ得意の題材で、尼僧の墓の發掘、カイロの博物館等恐怖的な雰圍氣を漂はせてゐる

脱線三銃士（サウンド版）

大友壯之介、有馬是馬、扇澤弘一主演の喜劇

雜誌紹介

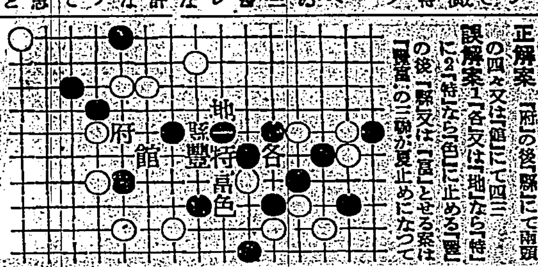
▲祖國（十一月號）列國海軍の兵力（福田一郎）石川啄木と佛教（金田一京助）致昇春秋（武田豐四郎）日本又は日本人（諸家回答）大塔宮鎌倉御脱出記（櫻井忠治）祖國たより 北光永その他（定價二十五錢 東京市杉並區井荻二ノ一 學苑社）

▲月刊ロシア（十二月號）「一九三五年のソ聯邦」と題して、憲法、産業、外交、映畫、赤軍、スポーツ、結婚等各方面の問題を、冨士辰馬、井部正一、香川重信、稻原勝治、上山草人、成田秀三、冨田信男、織田幹雄、神近市子の諸氏が執筆してゐる、その他支那に於けるソの抗爭（長岡克曉）私のロシヤ觀（鈴木喜三郎）ソ聯邦國防の實勢（山下林造）中國と蘇聯の演劇（梅蘭芳）我國の稚優梅蘭芳、エイゼンスタイン）陸將ステツセルの長崎上陸（永見德太郎）等の讀物、時評を満載してゐる（定價三十錢 東京市麴町區丸ノ内二ノ二 日蘇通信社）

臺日聯珠

臺博記念二珠聯大會の二『府縣館』

鈴木梅石七段案並審査



正解案 「府」の後「縣」にて兩頭の四々又は「館」にて四三

誤解案 1「各」又は「地」なら「特」に 2「特」なら「色」に止める「豐」の後「縣」又は「豐」とせる案は「縣豐」の三が夏止めになつてゐるので完全性を缺く

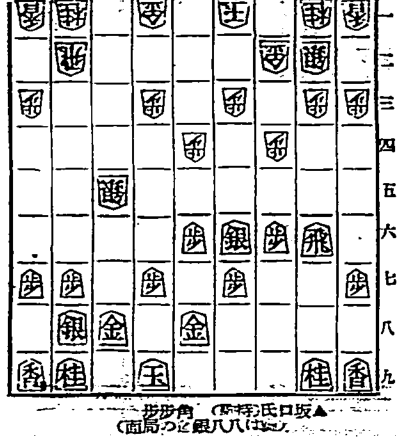
正解者（三點先）阮貞枝（澎湖）山田久珠（門司）栗山平左衛門（臺北）田代信天翁（馬公）張添福（新竹）冨山伯義（宜蘭）前田卯八（澎湖）弓削一（福島）高木和夫（宜蘭）田中正巳（臺北）洪榕塩（澎湖）曾癸（嘉義）大野廣吉（長崎）山科ふみ（基隆）

名家敗退將棋（四）

（齋藤氏二回勝三回目）

平手番 七段 △齋藤銀次郎
先手番 六段 ▲坂口允彦

△齋藤氏持駒 角歩歩



▲坂口氏持駒 角歩歩（以下は八八銀にて局面）

△三三銀▲三五歩△同歩▲五五歩△四四銀▲五四歩

△齋藤七段曰く 三三銀は敵から種々の攻めもあるが私の考へでは二つの銀を充分に働かなければ位負けとなるので前からの主張でした

▲坂口六段曰く 三五歩は恐してはならぬと思ふ實は一六歩と突く手を讀んだが四四銀、一五歩六四銀で五五歩と仕掛けられる味が出來て却々面倒となる

△齋藤七段曰く 三五同歩は六四銀、三四歩、四四銀とより五五歩と逆襲を狙ふ手もあつたが六六歩で敵の三四歩が利いて面白くありません

▲坂口六段曰く [illegible]

△齋藤七段曰く 四四銀は絶對で五四歩と取込まれる味は厭でもすでに歩得となつてゐるので五筋に相當な手はありさうです

◇大崎八段講評 齋藤君の三三銀の立ちは趣向ではあるが五筋が薄いだけに一先づ六四銀と形を直すが本手である次に三五同歩▲四四銀と出る手は惡いとは言はれない 其時△四歩 六四銀 一六歩、五五歩と二枚銀の活用を計る事もある、いづれにしても危險であるは避け得られない形となつた、坂口君の五五歩突きは一時間十分も讀んでゐるが直ちに五三角 六四銀 三五角成 四四角 三四歩 同銀、四四馬、同歩 一十角 五角、二五歩、[illegible]

豪華狐毛皮・純銀ターキー指環 進呈
西陣お召・支那更紗手提 呈

大懸賞の締切が迫りました

賞品

特賞 狐毛皮 三十名（絹代「永久の愛」出演衣裳）
A賞 西陣お召 五十名
B賞 ハンドバツク 五十名（栗島考案支那更紗製）
C賞 ターキー愛用 純銀製指輪 百名
D賞 美術的白粉容器 二千名
E賞 ターキー傑作 表華寫眞集 千名
F賞 スター自敍傳 洩なく進呈

申込規定

▲答案用紙 マスター香粧品三十錢以上お買上げの上其空箱の裏へ答と住所氏名を明記して下さい 郵税は空函の天地を切り落して一枚毎に参錢切手を封筒に貼つて下さい
▲發表 昭和十一年二月號 婦人雜誌
▲等級 嚴正抽籤いたします
▲賞品發送 一月中旬 C・D・E・F賞への當選の方は賞品發送を以て發表と替えます
▲宛名 臺北榮町[illegible]内マスター香粧品懸賞係
▲締切 十二月十五日

懸賞課題

栗島すみ子、水の江瀧子、田中絹代の三人のスターの内だれか一人の愛用の化粧品は何んですか

水の江瀧子　私、斷然好きよ…マスターボーユパタトの香りが！
田中絹代　わざとらしくない美しさにつくので私はマスター水白粉が手ばなせません
栗島すみ子　地肌からの美白さについてモチのいゝマスター粉白粉は美の天使

日記の告白！

×月×日 可愛い彼女の寫眞今日は十六回も出して見た、女學校では色黒の方だつた正代ちやんが……こんなに美白になつたんだから眞に不思議だ…ホホちや婚約時代から私があの新鮮な色味のマスター水白粉と粉白粉で自然化粧をしてたのを知らなかつたのだわ、だから今でもきつと地肌から美白だと信じてるのよ

寒さに向ふこれから口唇のアレ易い方へ！

只でさへ口唇のアレる冬、不純な口紅は有害です。マスター口紅には口唇を保護してアレを治す物質を含んでをりますから口唇の乾く人アレて皺の出來る人が常用になれば艶々と、いつも紅苺の樣に美しく致します。

汗やアブラに溶けない 色素を使つた安全第一の
マスター千番粉白粉

マスターほほ紅
口紅・まゆ墨

痰をきり咳をしづめ
喘息を治す

龍角散

龍角散の時代

好評盛んなる家庭常備藥

擲も痰、咳、喘息藥の選擇は、咳がどの程度に收斂かといふ事が一つ、副作用が無いかといふ事が一つ、要症即ち肺炎や肺結核の併發を完全に防ぎ得るかといふことが一つ、此の三つの條件を具備したものこそ現代に適應する眞に有効なる痰咳藥といふ事が出來ませう。龍角散は實に、これ等の諸點に留意し、最も進歩した工場で精製調劑し、今や世界の樞要地の藥店へ輸出しつゝある東洋最上の痰咳藥であります。

龍角散の適應容態書
副作用絶對になく、香味爽やかなり

（咳痰）／たんにてゴホンゴホンと惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻に出で夜中オチオチ眠れぬ人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出づる人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の混る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（小兒）／百日せき又はしかせきの小兒
尚ほど症狀の重き時も二三回服用せば効果著るし

定價
二日半分……0.20
四日分……0.30
八日分……0.50
十六日分……1.00
四十日分……2.00
六十五日分……3.00

東京市神田區豐島町
本舗 株式會社 藤井得三郎商店
振替東京九一二番
電話(67)一八〇八・〇九・〇五〇

▽全國各藥店にあり

N10-3

花蓮港撤廢防水堤
全街民連署歎願
住民大會後提出于督府

花蓮港街緊急施設之舊新港防水堤防撤廢問題。街當局頗感苦痛。即每年計上豫算。皆被削除。在十年度。亦計上五萬六千圓。內街費負擔一萬二千圓。其餘仰總督地方費補助。按二年繼續工事。亦被削除。關右問題。今回處女選舉官選爲街協議會員林下墾氏。去二十五日在街役場。與梅野清太氏。宮崎街長協議。決定以舊新港住民爲中心。全街民連署。提出歎願書于督府。二十六日作製歎願書。同時開住民大會決議之云。

臺北州下選舉違反事件
開警務部幹部會議
決定態度開始檢擧

臺北州警務部當局。對選舉運動期間中選舉犯罪。及選舉終了後饗應等買收行爲。嚴重監視中。顧全州下妨害選舉。及買收被疑等。有相當惡質者。州高等課。現忙于處理證據中。此二、三日間。開警務部幹部會議。協議對選舉犯罪態度。右會議結果。有擬得逮捕者。即由所轄署刑事係。著手檢擧之。

基署高等係
警戒違反

基隆署辻井高等主任外各特務。二十五日朝。活動于市內各方面。以當警戒選舉終了後之違反事件。並選舉運動中之感情。恐惹起事故。然現在尚未著手檢擧云。

水裡坑第二電力
廿六日擧地鎭祭
得重要百餘名臨席

臺灣電力會社第二電力工事地鎭祭。在臺中州新高郡集集庄水裡坑溪底。去二十六日午前十時半。盛大執行。本社有松木社長外係員。來賓有州高等課長、同土木課長。暨地方重要官民約百餘名臨席。式後在同處。開祝宴。並歡至正午散會。其他餘興。並以福引。頗形盛況云。

大甲溪上流
放流鰷卵
發育試驗

大甲溪乃本島稀見清流。宜于鰷魚之養殖。臺中州勸業課。有注目及此。曩與鹿港水產試驗場。于昨年放流鰷卵百萬粒。爲之發育試驗。然因捕獲時期方法其他關係。僅捕獲二百尾。然以此等試驗頗好。故本年亦計上豫算三百圓。將放流百萬粒程度。此次豫定[illegible]試驗。若將來佳績。則爲五個年繼續試驗。以其結果。重行繁殖。一如日本東京多摩川。使大甲溪成爲鰷魚河川。以資水產業之發展。並爲一名所地也。

辨天財廟
秋祭誌盛

嘉義市山子頂見新建閣地內。弁財天廟。秋季祭典。于去廿七日午後一時。在該廟舉行。是日有藝妓新舞踊。及女給之流行音頭。

基隆市會
初次會合

基隆市。決定來月初旬或十日。召集第一回市會。現市會員準備中。附議事項。互選參事會員六名及市會必要之諸條令。顧從來市協議會員。輪番主開月例會。成績甚佳。且裨益于市政不尠。故今回市會。欲繼續開月例會云。

麻豆街納稅
成績優良

麻豆街民。四年前對於納稅之事。似乎無關心。然自昭和七年度以降。不論何稅。皆於期限內完納。如昭和十年度後期戶稅營業稅雜種稅等。亦皆於十一月二十五日午後五時內完納。茲將各部落納清之順序。列明如左。

第一番　安業派出所管內住民
第二番　溝子墘派出所管內住民
第三番　埤頭派出所管內住民
第四番　麻豆直轄管內住民

商銀行員
來月異動
重役陣容已整

臺灣商工銀行。支店長會議。既開於去二十五日。而重役會。又於翌二十六日開於本店樓上。互選幹部。果照豫定。山中佐太郎氏爲專務取締役。藤田藤原兩氏爲常務取締役。本店支配人。監督課長及各地支店行員一部之異動。按十二月初發表云。

紫蓮山昭慶寺
廿九日行事

嘉義郡大林庄紫蓮山昭慶寺。來二十九日午前十一時。在同寺舉行藥師琉璃光秋季祭典。是日並欲講演佛教。經柬請地方關係人士。屆時參列云。

臺中州新年度豫算
增加十八萬圓
廿六日開最後查定會

臺中州昭和十一年度豫算總額。有如既報。六百十九萬二千餘圓。比十年度之四百一萬七千圓。增加二百十七萬五千圓。地方課于選舉而外。進行查定至二十六日。略告完結。大體在四百二十萬圓。較之前年度。膨脹十八萬圓。二十六日午前十時。爲決定最後查定。在知事官邸。日下知事。鍋內務部長。高橋地方課長。本多地方係長等參集。鳩首協議。豫定于來月上旬。開始復活要求。又勸業課新規要求事業。種畜場本場及移管費二萬七千圓。產業調查費一萬九千圓。試驗船建造費一萬三千圓。林道開墾費二萬一千圓。產業館建築費一萬一千圓。日月潭風致改造費六千圓。其他約二十萬圓。土木課方面。營繕費四十八萬二千圓。道路橋梁費十五萬圓。土木工事三個年延長二十萬圓。大里草湖溪間架橋費二十三萬圓。其他約十四萬圓。教育課則學級增加。要求百十八學級云。

本邦財界安定
豫算閣議內容
藏相說明大體諒解

東京二十六日電。明年度豫算閣議。第一回豫算閣議。二十六日午後三時三十分。開於首相官邸。岡田首相。暨全閣僚出席。高橋藏相。現將大藏省原案。配之閣僚。而後將豫算編成查定方針。並其經過。說明一番。乃入審議。陸海軍兩相。及他閣僚。開陳意見。藏相簡單應答。

大角海相所述如左。

藏相苦衷所諒。唯海軍省。到底難差非常時國防充實諸般經費。余一應承受。更欲相商。

次川島陸相。所述亦同趣旨。二、三事項。暫行保留。

內田鐵相所述如左。

查定原案。觀之現下財政。亦非得已。況合歲入出均衡。特保赤字公債發行額漸減。不獨大藏省。勿論各省。特別會計。特將其金一部勉貸之一般會計。此等運籌苦心。實所諒承。故此際查定原案。所欲贊成。

松田文相所述如左。

藏相苦衷所諒。然文部省所管義務教育費臨時國庫負擔金額九百萬圓。觀之地方自治團體財政窮乏之現情。願審復活。

町田商相所問如左。

商工中央金庫。如何考慮。

高橋藏相所答如左。

對中小商工業者。必要金融機關。余亦十分見認。容後詮議。

山崎農相所述如左。

馬政局大件費不足。作農創設基金利子。現行四分八厘。願應一般金利。且步降爲三厘之程度。

小原法相表贊成之意。廣田外相。兒玉拓相亦言無所異議。

後藤內相所述如左。

社會政策的經費。亦籌於來議會提出。法令關係。願更再考。

望月遞相所述如左。

原案大體贊成。唯民間航空充實。爲我國刻下之急務。此點願一層考慮。

高橋藏相。相當疲勞。再難續議。決定二十七日午後一時半續開。岡田首相希望各相十分折衝。衆閣僚。欲謀協力一致豫算圓滿解決。六時三十五分散會。

高橋藏相說明內容如左

昭和十一年度豫算。照閣議所決定編成方針。且經各省一致圓滿協力之必要。深慮各省大體要求內容。與事物前後緩急。而爲查定。各相亦本此精神。迄今努力而來。此點十分感謝。想各省事務當局之間。已十分諒解。唯時日不足。陸海省豫算。未完全到結論。照查定本原案。明年度豫算歲出總額。二十二億三千八百萬圓。歲入不足五百萬圓。但自然增收。最近因經濟界回復。明年度豫算。計上八千九百萬圓。歲入不足補塡赤字公債發行額。意在自然增收。大體八千萬圓之本年度豫算。更比得減少。一部雖唱增稅論。余則以爲尙非其時。增稅將來可充公債漸減之財源。陸海軍及各省要求所聞。務十分努力副之。當其豫算查定。先使事務當局折衝。然各省歲出。所未認之要求尙多。概宜正於國民財力相當之程度。照此方針。明年度豫算編成。得圓滿達成。則此安全於地方豫算編成。及國民生活。直接間接。影響。願衆閣僚協力。使之相當國力。即照國民所得。日本比諸外國（即一人）。英國八百七十三圓。米國一千百五十五圓。法國四百六十五圓。日本百六十五圓。更觀二十萬圓以上所得者。英國十萬一千人。米國二十四萬人。日本五千七百人。又五萬圓以上者。英國二萬七千人。米國六萬八百人。日本一千百八十人。日本相當劣勢。欲今日我財政狀態。赤字公債發行漸減。自然增收。逐年增加。此足證我國財界之安定。國民經濟。十分安心。夫國民經濟的安心與否。在示公債發行之限度。不使國民經濟上。有所不安。爲今日公債政策之要締。此點願十分諒承。而財界安定。國家公債漸減政策。望衆閣僚。自大局的見地。贊成本豫算案。

高雄市會
開月例會
市會來月上旬

高雄市。去二十七日午前十一時。在公會堂。集官民選市會議員二十八名。初次會合。開第一回月例會。又來十二月上旬。擬招集第一回臨時市會。互選參事會員。及制定條例市會議則。傍聽人取締諸規則。現由市庶務課起案中云。

臺中州產組
實務競技
褒賞授與式

既報臺中州第四回產業組合實務競技會。去二十六日。午前十一時。舉行褒賞授與式。森州產業主事。報告審查後。佐藤勸業課長。對左記入賞者。授與賞狀及賞品。

二水信用購買利用組合。
一等賞　書記陳進田
鹿[illegible]信用利用組合。
二等賞　書記周秋湖
坡心信販購利組合。
二等賞　書記何聯登
員林信購利組合。
三等賞　書記張慶梧
南投信販購利組合。
三等賞　主事張時修
竹塘信購組合。
三等賞　書記詹省義

彰化民選市議
當然發生能力

彰化市官選議員十四名。辭令交付式。爲種々準備上。去二十六日午前十時。在市尹公室舉行。而民選議員十四名。至二十七日午前零時。若無辭退者。當然發生市議能力。全員計二十八名云。

早季移出米大減少
所剩麻袋充晚穀用

昨年一期蓬萊米。移出約七百萬袋。本年因稻熱病到處肆虐。收穫大減。島內消費增加。內地需用。因政府拂下舊米。蓬萊米市受其影響。迄今移出一期蓬萊米。僅有五百六十三萬袋。減於前年百四十萬袋。故麻袋共販組合所準備之包裝用麻袋。銷用大減。現在存袋尙有三百五十萬枚。配給於各地方麻袋約一百二十萬枚。十二月至一月。尙須多數之配給。臺灣製麻會社及北販所屬各麻會社正盛行製造中。供給綽有餘裕。價亦照舊不起云。

告訴誘拐

彰化市東門人陳阿送。年三十。曾與北門五〇二番地。陳黃氏怨之養女。陳氏罕。年十八。暗地往來。至十月十一日。乘家人之隙。陳約罕偕往臺北。意欲逃走對岸。被罕母察覺不成。去二十五日。罕母向彰化署。告訴阿送欲誘拐其養女。目下由小形司法主任。召喚雙方。嚴重取調中云。

圓糯內地漸來採買
內鮮壓迫蓬萊鈍市
圓糯移出未滿十萬袋

中南部蓬萊米盛出期。已過其大半。而北部現亦盛登。每日基隆到著米。不下三萬袋。天候快晴。來月初或更盛出。目下高雄在庫二期蓬萊米五六萬袋。基隆在庫八九萬袋。因內地朝鮮方面米盛出期。蓬萊米不甚暢銷。正市常限約十圓四五錢。比月初高價已落二十數錢。圓糯米最近已漸到需要期。十一月二十八日限。二十七日前場十一圓三十六七錢。十二月五日限十日限俱十一圓三十錢內外。需用期到內地買氣漸起。北部每日出米約一萬袋。因農家漸有餘裕。不肯賤賣。又兩港移出一期米。本年減少蓬萊米約四十三四萬袋。丸糯米未滿十萬袋云。

竹州試驗場
簀編講習會

新竹州。爲本年一期米簀乾法。成績佳良。者番由州農事試驗場組案。按來年普遍州下實行簀乾法。訂二十八日。在州農事試驗場。開簀編講習會。

父子及姪爲强盜
截途奪取金錢水牛
潛匿附近山中卒被捕住

嘉義郡警察課刑事團。自數日來。向山間方面。開始活動。事因嘉義市朝日町五丁目八三李退。年三十四。去十七日午前十一時。在郡下大埔庄大埔。購買水牛一頭。歸途經新化郡。至郡界風吹嶺方面。突由山麓。閃出三强盜。網路攔取金錢。李方驚愕間。盜即向前搜其身體。懷中現金八十七圓及水牛一頭價三十圓。俱被奪去。其後被害者。稟報其事于警察當局。是以嘉義郡警察課活動。搜緝犯人。逐偵知盜爲新化郡楠西庄密枝人江頂。年五十四。及其長男江順養。年二十八。姪江銀水。年二十一等三名。二十五日。潛居在附近山中。被岩本。鄧。兩刑事捕住。目下留置。由堀籠司法主任餘罪嚴究中云。

各國武官
視察通州

天津二十六日電。冀東自治委員會成立。歐米諸國深爲注意。北平各國大使館。皆接本國政府。報告眞相之電命。英米法各國武官。二十六日午前。先後赴通州。實地視察云。

華北問題
籌速解決
唐次長聲明

南京二十六日電。外交次長唐有壬氏。二十六日午後五時。在外交部。與日本記者團會見。關日華問題。以談話形式。發明如左。

國民政府。照廣田蔣作賓會談。決意遂行日華提携三原則。同時兩國關係。非常不安之華北問題。亦決意解決。一掃兩國間之障害。其[illegible]。

將軍庄馬沙溝
建醮盛況

北門郡將軍庄馬沙溝。自去二十三日起。至二十五日。三日間建設清醮。日演戲數臺。而二十五夜。普施。各主會俱結祭壇。爭奇鬪巧。就中二主會所結之壇。分作三層。內容亦極有可觀。是村雖僻居海陬。遠近士女來觀者。人山人海。呈近來未曾有之盛況云。

基隆水上署長
對救溺者
贈以金一封

基隆市水上署長高橋豐見氏。對去十八日夜。貨物船萬和元號坐礁于港外桶盤嶼。安武汽務主任外署員。率偏船英雙丸。小汽艇旭號等乘組員。並社寮町青年團員諸氏。不顧危險。獻身的救助作業。得救出同船乘組員全部十九名上陸。爲犒是等之勞。去二十六日朝。集于署內。贈呈以金一封云。

花蓮港新城間
道路完成
盛擧竣功式

花蓮港。新城間臨海道路。擴大路面工事。依地方民提供勞力。及民有地無償提供等。工事順調。日前完工。新城至峽口一里道路。及仙宮橋下自動車道路。亦見竣功。去二十六日午前十時。在新城。盛舉竣功式。有藤村郡長。梅野清太。佐藤恒之進諸氏列席。顧新城地方。道路已完成。花蓮港電氣會社供給電力點燈。且爲太魯閣國立公園中心地。將來愈見發展云。

國府逮捕令
本所覺悟
殷汝耕氏一笑

北平二十六日電。二十六日。國民政府。所發殷汝耕逮捕令之報。齎之通州委員會本部。午後四時二十分。殷氏付之一笑。而表明其爲華北先驅者之決意。內容如左。

余於郭松齡事件時。亦見一次懲罰。南京政府逮捕令。前已覺悟。此次吾人所舉華北民衆自治之烽火。南京政府。想十分狼狽。縱出逮捕令。華北民衆要望之自治。絕對不肯破。吾人唯有[illegible]進耳。

嘉市後期分
諸稅納入佳績

嘉義市本年度後期分營業稅戶稅雜種稅調定額。十四萬四千五百八十一圓二十錢。人員二萬八千七百四十八名。至二十五日徵收限期。納入成績十三萬六千百四十一圓八十八錢。人員二萬七千六百九十二名。其步合金額九分五厘六。人員九分六厘四。比前年度金額加長八毫。人員加長五厘。舉好成績云。

來月一日
防火之日
竹州下大宣傳

新竹州。訂來十二月一日防火日。擬動員州下警察官。消防組。壯丁團員小公學校兒童。其他各團體。實施防火演習。及檢查灶。煙筒掃除。可燃性及爆發性物件之貯藏所。作業所等。一面利用汽笛宣傳單。同鑑。柴火匣。佩章。吊布。吊燈。立招牌。交通機關。講演會等大規模之宣傳云。

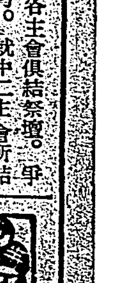
阿片令違犯
各判懲役
其一不服上控

臺南警察署。於十月二十七日。由根本警部補。指揮之下。赴安平〇五番地。保正陳神堅家。在其夾壁中破獲之中華阿片五兩裝四罐。一兩裝七罐。拉空罐等。經嚴訊後。供承係向臺南市本町四丁目石氏定。年四十九。安平謝翹。年五十五。臺南州北門郡張波。年三十者等購入。以備自用。迨後案送臺南地方法院。去二十六日朝九時。於刑事單獨部三谷廷。由田口判官承審。坂元檢察官干與。以阿片令違反罪。對陳宣判懲役四月。餘石氏定外二犯。各懲役三月。聞陳不服上控云。

載粟貨物自動車
打簾橋上轢倒苦力
受傷數處一時人事不省

北斗郡北斗街金昌商會。所屬第三九一號貨物自動車。去十一月二十六日。由運轉手許國程（年二十一）操縱。午後四時半。由北斗方面。載粟滿車。向永靖農業倉庫疾走中。于北斗郡及員林郡境界。打簾橋上時。轢倒由永靖而來之第三等荷車苦力。卽北斗街西北斗人葉標（年三十四）。葉標全身。負傷數處。擦過傷。一時人事不省。卽時以該貨物自動車。載往永靖街永靖醫院。受劉醫師應急治療。幸生命無虞。北斗郡聞報。有藪木司法主任。留通譯。到現場實地檢證。並取調運轉手云。

是々非々



南部某街立候補。落選後。某運動員。不爲盡力。且謂洩其秘密於敵。致一敗塗地。某運動員。則云余爲汝運動。東奔西走。廢寢忘食。勞而受怨。今乃被誣。至於立候。表明心事。而該立候補。猶不之諒。日云余今世不報汝仇。後世亦要報也。（扶不得其志）余聽各地立候補者政見發表。凡十五處。名論者有之。愚論者亦多。要用日選所。逐年主張者更多。望以後更精細研究。實事求是。[illegible]來日議壇。出言有補。譬如主張某稅宜減。則自然他稅增加。何者多數受利益。何者多數受損害。君等爲何方面選出。要認識之也。（一傍聽者忠告）

臺中

禮狀驅湊

臺中郵便局。[illegible]應辦理之市議候補者。所發出禮狀。及選舉關係。推測[illegible]等。至投票日止。計達十一萬通之巨額。選舉後當選謝狀。亦約五萬通。極其繁忙云。

選擧報告

臺中地方自治聯盟。訂月二十八日午後七時。假臺中樂舞臺。開選擧報告演說會。

製冰總會

臺中製冰公司。訂三十日午後一時。假協贊信組樓上。開第三回定期通常總會。一、財產目錄。貸借對照表。損益報告書。承認之件。二、剩餘金處分。三、監查改選之件。

新營

體育延期

新營郡街庄對抗兵[illegible]大體育會。初豫定于去十七日開會。因街庄協議員選擧忙殊。延至來月一日。決定開催云。

贈詩慰問

新營街人辯護士沈榮氏之令尊沈森其氏。日昨對某落選立候補。贈詩二絕。以慰問之。

得失尋常似用兵。卞和不用償連城。工師有日開明眼。大器由來在晚成。

澗松本是棟樑材。岩草戶先志莫灰。滿隴山中修硬節。長宵不愧友寒梅。

主任歸來

新營郡警察課坂崎內勤主任。其尊人於鄉熊本逝去。[illegible]月一日賜暇歸梓。整理家事。日昨歸任。

臺南

大麻頒布

臺南州當局。如既報。以去二十六日朝十時。在州會議室。集真宗木民行神宮大麻頒布式。式後再由今川知事。集林田內務部長。曾根原教育課長。古澤市尹。並各郡守。磋商大麻普及民間方法。徹州週來方針。欲獎勵敬神觀念涵養。使大麻普及於各戶云。

暗彩大賣

臺南專賣局臺南支局轄內。煙酒小賣人組合。去二十六朝十時。在支局會議室。開本年度暗彩大賣協議會。先由出澤支局長。致辭開會。大幸地主任。青木[illegible]年末年始。欲行片舖陳列競技。及賣上增進競技。並由暗彩方法。結果由黃欣氏提議。各地組合自[illegible]行動。而贈彩方法。仍設抽籤券。[illegible]日開券。[illegible]者。贈以[illegible]券。或煙酒。[illegible]以其法進行。期間十二月十日起二箇月間。

會事

▲新營郡元新營街長沈益山氏外々名。在高雄市所創設之鳳梨製造合資會社工場。二十五日。付新營李港氏外數名包辦人入札。林慶瑞氏。將赴同社爲主事。去二十六日。受街役場吏員一同。爲開餞別宴云。

臺灣步兵第一聯隊
擧行軍旗拜受祭
非常時國防益見關心

臺灣步兵第一聯隊第二十八回軍旗拜受紀念祭。去二十七日上午十時起。在該營庭。非嚴舉行。刻到有寺內軍司令官。荻洲參謀長。及諸學校。先後臨場。又中川總督。平塚總務長官。小濱。石垣。中瀨。堀田。深川各局長。野口知事。松岡市尹。幣原臺大總長。及民間松木、赤司、保田、臺銀。官民多數。濟濟列席。以外團體。則鄉軍。及各校學生。青訓等。擁擠於式場之營庭。時而旌旗谷口少尉。捧持武勳之軍旗。立於中央所裝設之式場。於是奉奏國歌。聯隊長。捧讀勅語。開讀奉答文誓詞。式畢後。盛大之分列式。及臺北高校等常科生。臺北一二師臺北一二中。工業。商業。基隆中學。商工校。曹洞宗中學生等之執銃部隊分列式。終則三唱大元帥陛下萬歲。式終由移動鳩舍放鳩。鳩數計一千頭。翩翔於式場上空。共表祝意。以外爲軍隊碰操軍犬應用訓練。午開祝宴。下午一時起。開運動會於北營庭。極呈盛況。

摭談

盤谷寺硯
老聲最善琢刻

濟源縣西北二十五里之盤谷寺。卽唐韓退之先生。送李子愿歸盤谷之盤址也。該寺位於太行山山麓。寺後業以產硯石著名。爲豫省特產之一。石分三種。以帝斑石爲最佳。色黝黑。有細碎如珠之青色斑點。其次爲（紅堆石）色紅紫。缺斑點。「藍頭石」最次。爲藍黑不澤之色。然質均細硬潤澤。爲製硯佳料。其特點。卽藏墨不乾。磨墨時其聲少。縣北八里西唐村住民。均能精刻之。故於多年來。率多操是業。且爲祖傳。有硯譜以資參覽。花樣繁多。如二龍戲珠。同明望月。盤谷全圖等。及各地之名勝風景仿圖。均[illegible]逼眞。模仿入神。筆者曾參觀某工匠所刻之盤谷全圖。上下凡三層。上層爲峯。揭盤卽見中層之廟。路峰咸備。廟宇齊全。卽千點小道之微。磚瓦之細。牧者及就其山麓之羊牛。樹梢之棲鳥等。五花八門。諸端咸備。且雕妙維肖。玲瓏剔透。極盡巧妙之功。如匠以村人牛修成（綽號老聲）名最著。[illegible]動全省。名人學士。多[illegible]尋訪。不惜重資。索彼匠心精品。已故豫督胡景翼（笠僧）將軍。曾於中州。搜羅物中有一尺見方之盤谷圖硯。云爲費工積年。價値不貲。卽出自老聲之手。其他更有以山西晉城所產細「花石」「盤石」雕刻各種陳列品者。樣式殊佳。其式有「仿古長米鋼瓶式」「大長頸瓶」周瓶。古塔。王冠鍾。獎杯。煙碟。[illegible]等。更爲出色。然硯球仍推老聲。[illegible]去年平市[illegible]展。濟源硯臺售出四百餘方。足見品質高雅。確爲故都人所賞識也。

米況（廿七日）

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共二十頁

編輯兼發行人　若野前　[illegible]
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社

廣告料　普通（一行一圓）特別（一行一圓五拾錢）記事間（一行二圓）

改造社版　新譯決定版

ゲーテ全集

再増刷成る

今やゲーテ時代實現し劇に映畫に講堂に、巷談に彼の話が出でないところはない。全國の各家庭學校及男女學生醫師等が本全集申込の多いのは何を語る？

第一回配本目下配本中

第十卷　**親和力**　茅野蕭々譯

一讀して永久に忘れられない深刻な書

内容見本進呈　最寄書店に品切の節は直接本社に御申込を

第二回配本開始

若きヴェルテルの惱み　他三篇

阿部六郎譯

この愛[illegible]の名篇と、文豪の[illegible]を見よ！

世の中にこれ程深刻な小説はまたとないと云はれてをる。ヴェルテルを讀む人は百人か百人此小説は自分の爲にのみ書かれたと考へるまたさう考へる樣な經驗を生涯に一度も持たない人は人間として誠に不幸だ。この名篇を涙なしで讀める人があるだらうか瑞西よりの手紙でヴェルテルの人となりが躍如し獨逸遍歷者か[illegible]の會話と傳奇は短篇中の珠玉の名篇。

本全集は混迷せる現代知識階級唯一の羅針盤たる抱負を以て刊行した。大ナポレオンは埃及遠征の陣中ヴェルテルを耽讀し、レーニンは亡命の鞄にファウストを入れ自分で判斷のつかぬときは取出して秘讀し、トルストイは彼の作を激賞し、亦我文豪鷗外も半生をゲーテに傾倒し、星亭もその熱讀者だつた。これ全く人類所産の王座を占むるもの。人間の煩惱、宇宙の深義は本書の一讀によつて氷釋す。

豫約募集　四六判上製。ポイント組。袖珍型。[illegible]入美本豪華版。毎月一回一冊發行。毎月拂一冊一圓八十錢。送料市内六錢内地十四錢

東京市芝區新橋七
振替東京八四〇二〇
改造社

獨學で官界や法曹界へ

明治神宮表參道に輝く木倉新事務所

普通文官講義

小學卒業程度の人ならば、本講義一年以内の獨學で判任文官各種試驗に合格する確實な學力がつき、又中等學校や女學校卒業生諸君ならば、僅か三ケ月乃至六ケ月の勉學で事足り高等文官試驗突破への年限が短縮され、女子にあつては來年度より實施の「婦人辯護士」への輝かな第一歩を印することも出來る即刻入會して來春四月の臺灣普通試驗を突破せよ

百廿頁見本冊子進呈

葉書に本新聞紙名を記入、住所氏名を明記し御申込次第滿學成功實例満載の冊子無代贈呈いたします。

滋賀普文に本會會員百七十餘名合格

今夏八月施行の滋賀縣普通試驗に本會は現地に出張會員會合受驗生のため大講演を試みたが、總合格者二百七拾五名中、百七拾餘名の會員合格者を出した。（寫眞は大津市公會堂に於て受驗生に敎師講演中の本會員評議員[illegible]）

變り種合格會員

●佐々木喜男君滿十六歳未滿にて合格●森下馬太、成見利男、大野利夫、辻岡君等は十七歳にて合格●芳田政一、山本吾作君等は十八歳で合格●金均吉君は二ケ月の速成勉學で合格●芳山大五郎、本多彌生、夜野邦夫君等は廣島普試、滋賀普文の兩試驗合格●文岡山の吉岡[illegible]君は滋賀普文合格一ケ月足らずで早くも滿洲國大連税關に採用された

東京市澁谷區・明治神宮表參道
日本大學通信
法制學會
振替東京一二三四五六番

世界知識

雄篇揃ひの十二月號（定價八十錢　送料三錢）

旋風時代！南北支那　いよいよ全支那的風靡來る北支國文はどうなるか？　吉岡文六

世界軍縮家軍擴家列傳　その主義と人物の紹介から一般興味津々のフースフー　石丸藤太

躍進のトルコ・スポーツ界　トルコよりのスポーツ報告、日本ならではの[illegible]　桂三郎

カトリック教會とファッショ政治　宗教の偉大なる勢力の秘訣　相原一郎介

世界に活躍する宗教の現勢
▼日本人の魂（イ・リンデ夫人）
▼米國國務省の解剖（高宗第三郎）
▼ソ聯赤軍の大演習

エチオピアはどうなるのか　伊・エ兩國の紛爭を語る[illegible]及び未來に[illegible]大論文　米田實

新しき外蒙共和國　ソ聯支配下にある外蒙の全貌を描く　須田英一

世界植民地再分割論　世界更生策としての世界改造論中の最大難題がこれだ　ウルリッヒ・ノック

世界文獻受難史譚　古今東西に亙る文化の受難史　愛書家必讀の異味記事　平岡貞三

外國新聞雜誌拔粹
軍需會社と兵器政策　完成近きモスコー・ヴォルガ運河　英伊戰爭の舞臺　赤化に脅える山西の閻錫山　發明家と百萬長者　青天白日旗の由來　ドイツ安全剃刀工業

年末特輯記事滿載

商店界

商店の要ききるところなし「商店界」

十二月は何をすべきか—年末賣出しで儲けた話—此暮は此商略で行かう—年末店頭裝飾試案公開—ユーモア化した年末商略

「商店界」を讀んで儲けよ

本誌定價五十錢（送料二・五錢）

12月

貴店の賣上は いくらが本當か　倉本長治

値下論　上野陽一

給料と賞與の定め方　鈴木貞一

☆本年中で一番張合があつた時の營業日記

福袋つき初賣出し

一刻千金！一家總動員

ハイキング招待賣出し

御用聞註文百余圓

一日に四組の婚禮客

機先を制して賣上增加

文房具店の書入れ日

七夕祭に敵害の記錄

商賣のコツを知つた日本橋大店

小賣店改善方策

五百圓の資本で一流の玩具店に

年末賣出しを語る座談會

開業の前哨線としてのお客調査

販賣術の急所を[illegible]

どんかつ店の繁榮秘訣　大[illegible]甲子郎

お座敷のお好み燒屋　高尾[illegible]三

【店頭看板の再吟味】どんな看板を選ぶべきか　天候不順を如何にして切拔けたか

廣告界

十二月號・定價八十五錢（送料二錢）

廣告界新著ニユース[illegible]

年末賣出し年頭廣告圖案滿載

[illegible]

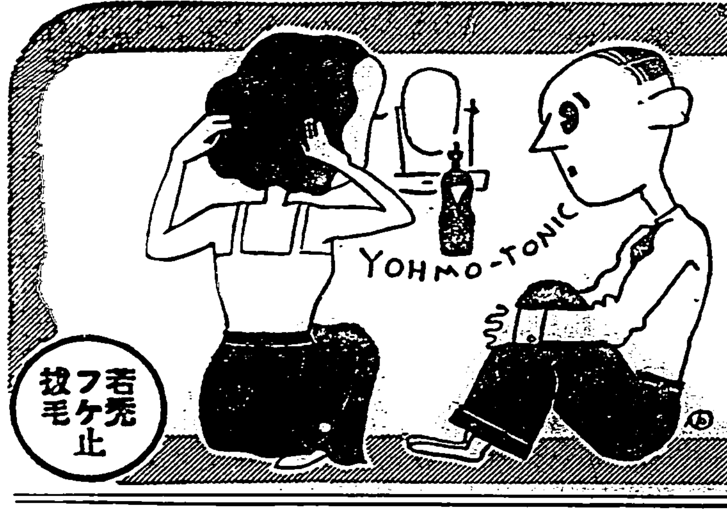
東京商美聯盟・全日本廣告聯盟・第七回大會・廣告報告

廣告生活廿年

最古参の廣告人三越前廣告部長松宮三郎氏著　定價一圓五十錢

我が國廣告界の開拓者として廣告人の等しく渇仰する大先輩松宮三郎先生の廣告生活廿年の回顧錄ともいうべき三越廣告史とも見るべきもの。廣告研究家、並び百貨店關係者の座右に是非おすゝめしたい最新刊である。

發行　誠文堂新光社
東京神田區錦町一丁目
振替東京六五五七六番



美髮の受難季！御手入に選ばれた・正しい養毛料

單純なフケ拔け毛止めに甘んぜず、頭髮の異常を征伏して若禿を豫防し、毛髮に彈力的艷麗美を附與する——醫療的性能を御信頼下さい

（定價）
小瓶　￥1.20
大瓶　￥2.00
徳用瓶　￥5.00
デパート瓶　￥1.50

三共のヨウモトニック

中川清博士講述　美髮保存の秘訣　發賣元より無料送呈

發賣元・東京室町（三共經營）
泰昌製藥株式會社

特製ユニオンビール

忘れ得ぬ
特製ユニオンの
一杯！
香り高き
この
豐醇味は
いつも
健康と
愉悦とを
君に贈る

最高級清涼飲料
三ツ矢サイダー

宮内省御用達　大日本麥酒株式會社

記念博覽會の意外な收穫

――臺灣大衆に與へた感化甚大――

一

記念的な成功を收めて記念博覽會も本日を以て豫定の如く終了を告ぐる次第で、閉會式も今日の最終日をトし盛大に擧行されると聞く。會期五十日を通して臺博の盛況は殆ど奇蹟的とも言ふべく、その入場者延人員の如きも二百數十萬、而して各會場を通した正味の入場者も百萬を數ふべく、かくまで終始一貫して多人數を集めて盛況を持續し得た博覽會は、恐らく他に其の例を多く見ぬものと考へられる。

二

會期を終るに當つて、始政四十年記念博の收穫なるものを檢討するに、これ又頗る數多なるものあるを認めねばならない。その第一は始政四十年を記念するための趣旨が豫想外に深く且充分に徹底したことである。殊に始政四十年を迎へて、臺灣が日本の領有に歸して以來の急速なる躍進事實を如實に覗且つ識り現代の下に日本國民たるの感銘と認識とを汎く本島民衆に體得させた一事は、何より先に特筆大書せねばならぬ大收穫である。この點[illegible]信ずるから、本島の大衆が上皇室の御恩澤に心より感激し、帝國臣民たる心の誇りを明白に自覺するに至つたことを疑ひ得ない。

三

その第二は、農畜業に對する見聞以外に取立てて言ふ程の知識を持たぬ多數地方住民に、現代文化の施設を多方面より集めたる博覽會に依て、一般大衆の知識や見聞を急速に向上させたことである。吾人は曾て、臺博が此の點で臺灣住民に對し大きな一つの教科書として役立つであらうことを指摘したが、果して其の通りであつて、地方本島民は家族親戚相率ゐて見物に押寄せ、所謂その眼を肥したること恐らく一樣では無い。この點に於ても臺博の效果は百パーセントに近きものがあつた事を否認し得ない。曾ては見聞と知識とに依て機械工業等の興味と知識とが相當に働きかけてゐるであらうことも容易に推し得ぬ所であらう。而して此の結果が、農業界一本の臺灣を工業臺灣、文化臺灣へと導くであらうことも容易い理である。

四

その三は、今後本島人側に購買力の相當に增進されるであらうとの見込あることである。在來本島人の習慣は、金錢死守の考から之を死藏し、一度之を握ると離さぬといふ一種の本能を持てゐたが、金融機關に對する信用の增大と共に之を預金して利殖を圖る方法をも知るに至り、加ふるに今次の臺博等に於て眞夾の花の如き物質文明の精華に接して自然に購買心を誘り、又頗りに低くかつた生活程度等も徐々ながら向上さるべく、從つて今後本島人側の購買力は大に消費面に一時期を劃するものではないかと考へられる。肯之に關聯して考へられる事は本島人農民の懷の意外に豐かであり富んでゐることで、此の事實の明確化したのも、見方に依ては臺博の意外なる收穫の一と言はねばなるまい。實は臺博の盛況は、本島地方農民の懷が豐かであるためで、若し此の事實なければ臺博が如何に宣傳に努力をやつしたとてコレ程の成功は齎し得ないであらう。

五

要するに四十年記念博としては存分なる良成績を收めたものと稱して敢て不可はない、而して此の成功の一半は官民が能く心を一にし力を協せて眞面目に熱心に努力した爲めで、官民の協力一致が如何なる成果を收めるかといふ手本は、今回の臺博に依て而實として事實に十分證明が出來た。これ丈けの成功と美果とを收めた以上、當局としても何等か適當と信ずる方法にて其の歡びを分つてもよいと思ふ、吾人は右の具體的方法に就ては敢て茲に提示を避けるが、四十年間にたつた一度の記念博がコレ程の成功を見た事實に對しては相當の考を持つてもよいであらう。何以上述べた如く各種の收穫に對し今後之をよく整理、統制し、統治方針にも更に時代に適合する新しき側面の具現さるるに至らん事を望んで已まない。

何等數字に觸れず 國防見解で論議

陸相と藏相が中心に

廿九日更に豫算閣議を開く

【東京二十七日發】第二回豫算閣議は前日の軍部對財務當局の對立をその儘持越して二十七日午後定刻より遲れること正に一時間、全閣僚列席の上二時三十分より開會されたが、閣議の經過に見られる如く前日高橋藏相の披瀝した明年度國防豫算編成の基調と見らるべき國際情勢に對する認識及びその極東平和論、並に財政と國防との調和等に關する

意見が 果然軍部當局に多大の衝動を與へたことを如實に示し、閣議は高橋藏相の國防見解と川島陸相の猛烈なる反駁意見の開陳を主流として川島陸相と高橋藏相との間に專ら國際情勢、極東における帝國の立場、之に基き國防計畫樹立等の根本に亙つて幾多の論議が展開されたに止まり何等豫算の數字に觸れることなく二時間に亙る論爭の後同四時二十分一應散會し、二十八日は財務及び軍部兩當局の折衝に充てて二十九日午前十時より三度豫算閣議を開會することとなつた、卽ち高橋藏相の把懷する平和的國防論から端なくも表面化した閣內の

不統一 は軍部の爾後主張と相俟つて明年度豫算編成を全く暗礁に乘上げしめることとなり、この難關を政府が如何に乘切るか茲一兩日の成行は政局の動向にも影響ありとし極めて重視されることとなつた（寫眞は高橋藏相と川島陸相）

豫算閣議の內容

【東京二十七日發】二十七日の閣議においては川島陸相先づ起ち前日高橋藏相の國防論を反駁せんとするものの如く興奮色をなして陸軍軍部の立場よりする國防充實の必要を說明し

軍の要求額は現下の國際情勢よりして最小限度のものである、陸軍としては何等我國財政を無視するものではない、唯この絕對必要額に就ては飽まで考慮を拂はれたい

と陸軍當局と大藏當局間に

折衝中 の事項に關して之を詳細に說明し

唯復活要求額に就て未だ充分の研究が遂まれてゐないから更に決定の上考慮を煩ひたき旨

を述べれば、代つて大角海相も同樣大藏省案に付き海軍の立場より復活要求の趣旨を述べ

金額に就ては未だ彼らと研究は進んでゐないが、何れ決定の上は復活に就て充分考慮されたい

と陸海兩相は共同戰線を張つて軍部兩當局の主張を述べ、之に對し高橋藏相は各閣僚殊に大藏省の明年度豫算編成方針を反駁返して詳細に說明し特に陸相に對し

自分は何等國防を等閑視せんといふのではない、出來るだけの軍備の充實に就てはその必要を認めてゐる、軍備は要らぬ等とは言つてゐないのだ、唯國の經濟力に相當して國防を充實せなければならぬと言ふのである、卽ち國防の充實に就ては常に國の力を念頭に置き國家の財政及び國民經濟力を飽まで無視せぬやうにせねばならぬ、自分の考へは徒らに國防費を減額せよと言ふのではない、この間誤解のないやうにして欲しい

と川島陸相の

說明を 反駁して閣議は一應緊迫せる場面を展開したので岡田首相起ち

今日は未だ陸海軍の態度もよく決つてゐないやうであるから更に明後日の定例閣議において豫算審議を行ひたい

と述べ財政の豫算案に進展を見せず午後四時二十分散會した

別に喧嘩してゐる譯でない

川島陸相談

【東京二十七日發】閣議散會後川島陸相は語る

今日は主として藏相と色々お互に苦しい事情を話合つただけで數字には何等觸れなかつた、陸軍としては勿論復活案の貫徹を希望するが實際これ以上澤山財源がないやうだからこちらの要求通りになることは困難だらうと思ふ、國際情勢に關する二十六日の閣議において藏相の話したことに付き今日も色々話したが別に喧嘩してゐる譯ではない

最後の鍵は二千萬圓 承認されるか否か

陸、海軍豫算に對する 藏相の態度注目

【東京二十七日發】明年度豫算編成の最後階段に入つた二十六日の第一回豫算閣議において高橋藏相は陸、海兩相の希望を容れ更に陸海軍省に一千萬圓宛で計二千萬圓を復活することを承認して妥協的態度に出たが陸、海兩相共に難色あり態度決定を保留するに至つたので二十七日午後一時より第二回豫算閣議を開く事となつたが陸軍は五億三千萬圓、海軍は五億八千萬圓を目標として夫々二千萬圓宛の復活を目指して居り藏相が陸、海軍に對した二千萬圓を差引けば[illegible]加へて[illegible]めには更に五千八百萬圓の[illegible]を必要とし[illegible]るものと考へられ[illegible]第二回豫算閣議[illegible]千萬圓增加の五億六千萬圓程度に陸軍は二千萬圓增加の五億二千萬圓程度にて滿足するものと觀測され藏相がこの二千萬圓を吞むか否かが最後の鍵と目されてゐる

藏相の演說 問題とさる

陸軍の態度誹謗の點

【東京二十七日發】土岐陸軍政務次官は二十七日午前十一時半海軍省に大角海相を訪問し豫算閣議に就き陸軍側の意向を傳へ協議したが右は某紙朝刊紙上に掲載された高橋藏相の豫算編成方針演說中陸軍豫算に關し陸軍の態度を誹謗するが如き內容があつたのでこれに對する陸軍としての見解を述べるとともに海軍側の右に對する意向を聽取した

陸軍から 聲明書發表

【東京二十七日發】高橋藏相が二十六日の閣議に於て述べた國防財政調整に關し現下の時局認識を誤るものとなし陸軍當局は之を重大視し二十七日の閣議で川島陸相より反駁を加へ藏相の是正を求めたが、更に陸軍の時局に對する認識を明[illegible]に[illegible]聲明書を發表[illegible]

伯國共產黨[illegible]

[illegible]鎭[illegible]

【[illegible]】ブラジル陸軍省公表、ペルナンブコ州ジャバ市に據れる共產黨各名[illegible]は政府側軍の[illegible]により同市を退去潰走した、その他各地の騷擾も急速に平靜化する[illegible]

海軍本會議 來月六日に開く

議長は英國主席全權

【ロンドン二十六日發聯合】日米佛伊四國代表はイギリス政府の招請に基き二十六日午前十一時三十分イギリス外務省を訪問、外務當局との間に海軍本會議に關する打合せを遂げた結果本會議は十二月六日午前外務省ロカルノの間に於て開催される事に正式決定、議長にはイギリス主席全權を推す事となつた

ケソン大統領 近くダバオへ

各地[illegible]

[illegible]

外地からの繰替額 今明日中には決定

九年度剩餘金の一割見當か

【東京二十七日發電通】一般會計財源補塡のため各外地特別會計より繰替財源五百萬圓は朝鮮、臺灣、樺太、南洋に對し夫々振當ることになり兒玉拓相は目下上京中の林朝鮮、岡田臺灣兩總督府財務局長、三東樺太、只野南洋兩廳財務部長を個別に招致し同意を求め同意を得たので今明日中に割當を決する答であるが各外地とも昭和九年度剩餘金の約一割見當に落付く模樣である

特別會計剩餘金の 一般會計繰替事情

夕刊所載による植民地並に[illegible]政廳の各特別會計から五[illegible]一般會計に對し約一千三百萬圓を繰替するとのニュースは異例のものとして一般の注目をひいてゐるが、右事情につき[illegible]の如く述べた[illegible]事あるは中央の方針でもあり、又我國の現狀に鑑み已むを得ないことである、ただ新聞の後電では無利子貸付云々とあるが形式はどうでも要するに上述特別會計の剩餘金の一部を一般會計へ振替使用するものである

人事

▲坂本素魯哉氏（彰銀專務）二十七日來北 日の丸館

▲花城永渡氏（代議士）二十七日南部より來北（日の丸館）

▲林將治氏（臺中土木部長）二十七日水裡坑より歸州

▲岡山市會議員視察團 一行八名の內六名二十七日內地へ

◇……シナチク……◇

今回の總選擧で一般の豫想を裏切つたのは投票率がバカによく市部を通じて九割六歩と云ふ高記錄を現出したことだ、斯くの如き投票率は外地は勿論內地でも前例がないらしいが、この數字が投票者のよき理解によりて築き上げられたのだ――と早合點は出來ぬのださうだ▲而も五州の內一番から割合に民度が低いと云はれてゐる新竹州の投票率が一番高いといふのだから不思議千萬である▲その新竹州では代書制度を極力排した、そして四十二街庄の內百名の盲人有權者が[illegible]してゐる投票用紙だけでも[illegible]

廿九軍最高幕僚會議

【北平二十七日發電通】二十六日午後八時から宋哲元私邸に召集された二十九軍最高幕僚會議は南京政府の北支自治政權阻止策動に就ては

一、何應欽の北上は實現せざるべし

一、宋哲元に對する冀察綏靖公署主任任命は直ちに受諾せず一應これを辭退す

一、殷汝耕逮捕令は機宜の處置を講ずべし

との根本方針を決定した

外交部長は 張群氏に決定

我當局に非公式內示

【上海二十七日發電通】國民政府新任外交部長は張群氏に決定し此の旨二十七日上海の我が當局に非公式に內示された、公式任命は中央政治會議に附議の上十二月二日發表されると（寫眞は張群氏）

伊軍はツアナ湖方面に進出

ものと豫想される

伊から英に通告

【ロンドン二十六日發電通】駐英グランヂ伊國大使は二十七日イギリス外務省に對し伊軍、軍事行動に關し警告をなし伊軍が英領との地理的關係深きツアナ湖方面へ進出し新工作を開始すべき旨通告した

宋哲元氏から 拒絕電報

綏靖公署主任 就任につき

【北平二十八日發電通】宋哲元氏は二十七日南京政府に對し冀察綏靖公署主任の辭令は承諾し難しと拒絕電報を發した

市議街庄協議會員一覽表發行

讀者へ無料贈呈

改正地方制度による全島の市會議員並に街庄協議會員氏名を官民選共一括して一覽表として十一月二十七日附本紙附錄として一般讀者に無料贈呈した

上海の各團體が 戰區獨立反對運動

國府に通電を發す

【上海二十七日發電通】上海各團體は黨部指導の下に大々的な戰區獨立反對運動を開始、地方協會、市商會、市工會、中等學校教員、婦人會聯は二十七日夫々國民政府に對し「國賊殷汝耕を討伐して戰區の存在を明かにせよ」と通電したがこれ等運動は排日運動に轉ずる可能性あり非常に注目されてゐる

在野要人會議 召集手配に著手

新政府最高諮問機關とすべく

【北平二十七日發電通】二十六日午後八時から宋哲元氏邸における二十九軍幕僚會議は二十七日拂曉まで熱心に協議を重ね各般の情勢は一日も猶豫を許し得ず、先づ北平天津にある在野要人會議を召集し自治政權問題を討議しその決定を待つて卽時實行に移すことに決定、直ちに會議召集の手配に著手した、而して在野要人會議は吳佩孚、朱深、王揖唐、曹汝霖氏等曾つて北京政府華やかなりし頃要路に列した元老十數名を網羅した上北平、天津兩市長、商會主席、實業界代表をも加へ北支最高の要員會たらしめ右會議決定に基き自治政權樹立せば同會議を政府最高諮問機關とする筈

英下院議長再選

【ロンドン二十六日發電通】英議會下院は二十六日特に開會しフィツロイ氏を下院議長に再選した

佛豫算案下院通過

【パリ二十七日發電通】佛下院財政委員會はフラン貨の危機と關聯して國際的注目の焦點となつてゐる豫算案を二十六日夜討議の結果二十七日早曉に至り可決本委員會に還付した

歲入四百三億法、歲出四百二億八千法

平津地方の軍權 宋氏が掌握

商震軍の河北撤退で

【北平二十七日發電通】商震軍の河北撤退は兩三日中に移動を開始することとなり平津地方の軍權は完全に宋哲元氏が掌握することになつた

宮橋文書課長著京

【東京二十七日發本社支局特電】宮橋文書課長は用務の打合せを濟まし本日著京した

中村資源局事務官 東京發渡臺

【東京廿六日發本社支局特電】資源局事務官中村賢十郞氏は本日東京驛發渡臺の途に上つたが用向は國家總動員總理計畫決定に資するため臺灣當局の意見を徵せんとするものであると

宮尾花城兩氏 招待晩餐會

きのふ總督官邸で

二十七日午後六時から總督主催の貴族院議員宮尾舜治氏、衆議院議員花城永渡氏の招宴が總督官邸で催され平塚長官、部局長、野口知事、松木、保田、河村、三好、小松諸氏が陪席した

●商業登記公告

●基隆乘合自動車株式會社變更 昭和拾年拾壹月拾五日監査役比良金之助大倉三良任期滿了ノ處同日再選重任ス

右昭和拾年拾壹月貳拾五日登記 臺北地方法院基隆出張所

●產業組合登記公告

●有限責任新竹帝國購買組合ノ變更 昭和拾年八月壹日主タル事務所ヲ新竹市錦町貳拾四番地ト移轉ス

●保證責任青林信用購買販賣利用組合ノ變更 昭和拾年拾壹月貳拾壹日存立時期參拾年トアルヲ削除ス

●保證責任橫山信用購買販賣利用組合ノ變更 昭和拾年拾壹月貳拾日存立時期ヲ四拾箇年ト變更ス

●保證責任北埔信用購買販賣利用組合ノ變更 昭和拾年拾壹月貳拾壹日存立時期ヲ四拾箇年ト變更ス

●保證責任寶山信用購買販賣利用組合ノ變更 東部寶山庄寶山字寶山壹九八番地何乾爲理事ニ就任ス

右昭和拾年拾壹月貳拾五日登記 臺北地方法院新竹支部

大阪商船 臺灣出帆

●基隆出帆（公司線ノ[illegible]）

神戸門司行 蓬萊丸 [illegible] 瑞穗丸 [illegible] 高千穗丸 [illegible]

福州上海行 長沙丸 [illegible] 盛京丸 [illegible]

汕頭・香港行 廣東丸 [illegible] 山東丸 [illegible]

廈門行 鳳山丸 [illegible]

福州廈門行 大球丸 [illegible]

大連天津行 中華丸 [illegible]

鹿兒島、長崎 博多、北部行 江蘇丸 [illegible]

沖繩行 湖北丸 湖南丸 [illegible]

蘇澳、花蓮港 新港、台東行 めなど丸 でりい丸 [illegible]

●高雄出帆

廣東行 公行 宜陵丸 [illegible]

比律賓行 新瓜丸 [illegible]

タワオ爪哇行 かなだ丸 [illegible]

西貢盤谷行 福海丸 [illegible]

近海郵船 基隆出帆

門司神戸行 吉野丸 十一月廿日後四時半發 朝日丸 十二月十日後四時半發 大和丸 欠航

大連仁川行 岩手丸 十一月廿九日後四時發

其他船便多數あり 臺北電二八五〇

辰馬汽船 出帆

內地行 宮殿丸 十二月二十日

大連汽船 基隆出帆

大連直行 山東丸 十一月廿九日後五時發 山西丸 十二月九日後五時發

代理店 丸一組 [illegible]

川崎汽船

小ノ樽行 東泰丸 十二月五日後五時發

川崎汽船株式會社代理店 株式會社 國際運輸組 本社 高雄市[illegible] 支店 基隆市明治町[illegible] 出張所 臺北市北門町[illegible]

訂正 十一月廿七日掲載基隆乘合自動車株式會社決算報告ヘ基隆乘合自動車株式會社ノ誤植

東京製 明石 金庫

當選御禮 士林街協議會員 陳阿本

當選御禮 今度皆樣の絕大なる御愛顧と御援助に依り私共父子は官民選にそれぞれ當選し誠に感謝に堪へません 松山庄興雅 御禮を申上げます 官選 父 陳好仁 民選 子 陳梧杜

當選御禮 坡心庄協議會員 邱桐

當選御禮 大村庄協議會員 賴庚寅

當選御禮 員林街協議會員 林糊

當選御禮 員林街協議會員 江纘禹

當選御禮 員林街協議會員 黃金榜

當選御禮 員林街協議會員 曹火爐

當選御禮 永靖庄協議會員 陳作忠

當選御禮 永靖庄協議會員 邱垣

當選御禮 永靖庄協議會員 邱字

特別入場券い組當籤番號發表

始政四十周年記念臺灣博覽會事務局

壹等（壹千圓）壹本 [illegible]

貳等（貳百圓）五本 [illegible]

參等（五拾圓）貳拾本 [illegible]

四等（拾圓）百本 [illegible]

五等（貳圓）參千本 [illegible]

現金引換所 臺北市榮町二丁目 臺灣博覽會事務局 [illegible]

一般外科 皮膚科 泌尿器科 X線科 一番瀨醫院 本町一丁目 電七八九番

外科 肛門病科 X線科 （病室完備） 菅野醫院 醫學博士 菅野尚夫

眼科 （入院隨意） 塚原眼科醫院 台北市表町二ノ三 鐵道ホテル前 醫學博士 塚原榮夫

產科 婦人科 （入院隨意） 鶴田醫院 榮町三丁目 電話二九七番

小兒科 （入院隨意） 武藤醫院 表町一丁目三（中央旅館） 電話一八五九番

耳鼻 咽喉科 （入院隨意） 藏田醫院 本町二丁目（博物館横） 電話三三七番

小兒科 松山醫院 榮町一丁目 電話二五四〇番

產科 婦人科 入院完備 福田醫院 台北市大和町 電話二四九七番

耳鼻 咽喉科 天野醫院 榮町三ノ八 電話二四〇一番

內科 （入院完備） 秋[illegible]醫院 台北市京町一丁目 電話二九九八

皮膚科 性病科 入院隨意 [illegible]光醫院 台北市表町通り 電話二八五五番

小兒科 （入院隨意） 關屋醫院 京町二丁目五ノ二 電話一六七二番

內科 皮膚科 性病科 （入院隨意） 千本醫院 台北市京町[illegible] 醫學博士 千本信次

外科 （入院隨意） 菅沼醫院 本町三丁目 電話九五四番

小兒科 信生堂醫院 台北市[illegible] 電話三五六番 （病室完備入院隨時） 森田重[illegible]

專賣特許 東京あま[illegible]

財界時事解說

金融界の動向

その基調を繞る兩論

公債市場に赤信號？

◇……一記者

金融界の動向は、云ふまでもなく經濟界全般の動向をあらはす重大指標の一つである、特に金再禁止以後の日本經濟の立ち直りはいはゆる「革命的低金利」に負ふところ大であるから、この低金利過程が將來どうなるだらうかといふ見透しは、いやしくも日本經濟に關心を有するものゝ一日として等閑に附せられない大問題でなければならない

△ところが、昨年あたりから實際經濟家や經濟評論家の一部に、金融基調變化論即ち低金利過程が一應の限界點に達し金融の基調に變化を來したと見る意見が擡頭し、最近では現實の事情の變化と共に益々有力になつて、世の低金利過程の進行を信ずる論者との間に深刻な對立を見るやうになつた

低金利論者の主張

ところで低金利論者といつても嚴密に云へば低金利政策を一層強化すべしと希望或は要求する者と金融情勢は引つゞき低金利の一路を辿るだらうと豫測する者との二者に區別しなければならないが、ここでは暫らく兩者の相違を無視して置く、低金利論者の共通な見解を簡單に述べると、巨額の赤字公債が連年發行される間即ち政府の軍需品その他のための支出の增大、農村匡救の支出の增大が行はれる間膨大な政府資金は一旦民間諸產業者の懷中に入るけれども次から次と預金その他の形式で銀行に流れ込むから資金はだぶつく、從つて金利は低下傾向にある、銀行へ流れ込む預金以上に產業界や貿易界或は海外市場に新資金が需要されるならばともかくさうでない限り預金增貸出減の形をとつて金利は低下する、尤も日銀がオープン・マーケット・オペレーションを強化して無暗にその所有公債を銀行等に賣出して資金を吸收する場合は一時的に金融が硬化する場合はあるが（事實あつたが）低金利といふ大勢には變りはない、いはんや政府が赤字公債政策の踐行のために日銀保證準備の擴張や對政府金利下、日銀利下などといつた積極的な低金利政策を採る以上いよ〳〵以て低金利過程は普通化し且つ强化されるにちがひない

——かう云つた見解である

金融基調變化論者の主張

これに對して金融基調の變化を信ずる者の見解は大體において次のやうである

一、金再禁止以來一、二年はなるほど低金利過程が進行してゐた預金增貸出減は事實であつた、けれどもこれはデフレ時代に生產制限其他で封印されて困た生產設備がまた澤山あつたから、他方に新設備や新設備の擴張があつたにしても全體としては新資金の需要が相對的にまださほどなかつたからである

二、しかし昨年春あたりからは事情が變つてきた、即ち有力產業部門の間に舊設備を解消して新設備や擴張のための新資金の需要がボツ〳〵起つてきたことと滿洲國への投資、滿洲事變費の關係をも含めて、が激增したこと、國際收支況の惡化でその決濟のための資金需要が增加してきたこと等の新事情のために、銀行預金が時には絕對的に減少する月もあり、少くとも預金增加の趨勢は停頓してきたし、他方貸出は增加或は少くとも減少の趨勢が鈍化してきた、從つて低金利は大勢的にもはや行止まり或は足踏みの狀態にある

三、政府の低利政策はむろん經濟的原因に基く低金利過程に拍車をかけた重大な原動力だが政府の政策が低金利の基本原因でなくいはば誘導的要因なのであるから（一）や（二）の傾向が強くなれば政府の政策のみで金融基調硬化といふ重大變化を阻止することは困難である

公債恐慌の危險信號

尤も金融基調變化論者といへども、今直ちに金利が急騰するとか暴騰するとか論ずるのではない、ただ低金利といふ基調が變化したことを指摘して將來この傾向が漸次具體化してくるだらうと主張するまでである、ところで現實はどうかといふと、最近の預貸統行高は增加する（十一月上旬は十二億圓臺で昨年同期より二億圓餘の激增である）日銀貸出も昨年同期より一億圓以上の激增である、そして短資（コール）市場は益々窮屈になつてコールに關る定率引上論さへ起つて來た、なるほど短資の反騰は直ちに長期金利の反騰を意味しはしないが、一昨年よりは昨年、昨年よりは本年といふ風にたとひ短資市場とはいへ鞏調の度合を濃くしてきたことは注目しなければならない、また銀行預金利下も低金利の行止りを感ずる銀行の反對で避け難ばかりでつひに實現されさうもない、そして最後に既發業者の抱いて居る低利の四分二厘社債は條件行き過ぎと思はれたが容易に捌けない、荷もたれになつてゐる、かうして見ると、少くとも低金利の大勢が頭打ちになつたことは認めねばならぬのではなからうか、もしさうだとすれば、その後に來る問題は四分利公債相場がどうなるかといふ問題である、一方には金利反騰の傾向、他方にはこれと關聯して銀行方面の所有公債換金急となつたならば、將來公債恐慌が絕對に勃發せぬとは斷言し難いのである、これは株式市場にとつてもちろん面白くない問題である

明年度豫算と財界の意向

豫算の膨大より軍、藏確執で政界の不安化を極度に懼る

【東京二十七日發本社特電】軍部と大藏省間に妥協成らず明年度豫算は容易に纏らず持越となつたがこれに關し財界特に金融界一般の意向としては、差當り豫算總額の如何んよりもまづ閣議に於て圓滿に決定されることを希望してゐる、即ち財界としては豫算に對する妥協案の不成立から惹いて政局の不安を助長するが如き事態となれば、折角平靜に進行せんとしてゐる財界を不安に陷れ、且つ又目前には年末を控へてゐることではあるので、この際何よりも財界一般の要望するのは政局の安定であり豫算案の無事決定である、勿論數字的に見れば大藏省原案によつて示されてゐる總額は二十二億三千八百萬圓の巨額に達しこの內赤字公債による歲入補塡分七億六千六百萬圓に達して前年度より增加してゐるが、我國財界の現狀は多年好轉し赤字公債の消化公債も最近の一、二ケ月こそ年末を控へ飽和してゐるとは云へまだ一般に歡迎すべき程度に至[illegible]は二、三千萬圓の豫算の膨脹よりもむしろその一月も成立の早からんことを希望してゐる

臺北州農會

肥料入札

粕と加里は再入札

既報臺北州農會一期米用肥料は二十七日午後二時入札を執行したが大豆粕過燐酸安は各店共棄權し、大豆粕と硫酸加里は豫算超過で二十九日再入札することゝなり、過燐酸は基肥が一圓六十四錢で、追肥が一圓六十六錢で共に三菱商事へ落札、硫安は基追共に三圓十五錢九厘で高砂肥料へ、硫安は基追共十貫目叺入は四圓六十八錢八厘で百キロ叺入は十二圓八十錢で共に安部幸へ、硫燐安は基追共五圓七十二錢で三菱商事の手へ落札基肥用臺北州指定分は一、二、三號共豫算超過したが最低價の三菱商事と協定して一號、二號は一圓八十二錢で三號は一圓七十八錢で三菱商事に落札することに決定した

高雄丸の海況調査報告

【高雄電話】高雄州水產試驗船高雄丸はペラセル群島北西漁場に於ける漁撈、海況調査の爲め本月五日高雄を出港したが同船は九日北緯一四度東經一一二度附近にて一回の試驗を爲し、十一日より十八日に至る間、安南沖合に於て八回の延繩漁業試驗を行ひ、二十三日歸港したが次の如き情報を齎した

使用漁具數三八五鉢、鉤數三四六五本、に對する漁獲物は鮪類一二三尾、旗魚類一三三尾、鮫類二二尾其他二二尾計一八一尾（鉤百本に對し平均五・二尾）にして漁獲率最高は北緯一三度五二分東經一一〇度五五分附近の一〇・一である、試驗海區に於ける表面水温は最高二八・九度、最低二七・六度平均二八・五度、百米層にては最高二一・八度、最低一九・三度平均二〇・〇五度を見、表面流は主として北に向ひ〇・五浬乃至一・〇浬を示した要するに試驗海區はボルネオ西方より北上する暖流の深勢に當り現下に於ける大型鮪に對する好漁場にして今後北東信風の連吹と共に同漁場は南に移動するものと見られてゐる、尙同航海には州下漁業見習生三名及び東港水產補習學校よりの漁業實習生五名を便乘してゐたと

內地銀行會社

計畫資本

新設は增加し增資は減少

日銀調査の十月中に於ける銀行會社計畫資本調べによれば新設は運輸業二（四十萬圓）鑛業六（九百十萬圓）製造工業二四（一千七百萬圓）商業一三（七百十五萬圓）農業[illegible]五百二十五萬圓合計五三（三千百九十七萬圓）增資は金融業一（百十五萬圓）電氣業一（二百萬圓）製造工業二（四百萬圓）合計四（[illegible]十五萬圓）社債は運輸業一（二百萬圓）製造工業四（二千四百萬圓）合計五（二千六百萬圓）であつた、而して之を前年同月と比較すると新設は二四（六百六十四萬圓）增資は八（四千百五十四萬圓）減、社債は四（一千二百九十萬圓）增であつた

臺北組合銀行週報

（昭和十年十一月十六日現在）（單位千圓）

項目	當座預金	特別當座預金	通知預金	定期預金	諸預金	預金合計	金銀有高
組合銀行合計	6,824	28,247	5,773	17,763	3,313	61,920	5,279
前週11月9日	6,457	28,612	5,620	17,723	4,653	63,065	5,154
前年11月17日	6,067	24,483	5,249	15,182	2,856	53,837	5,282

項目	割引手形	手形貸付	證書貸付	荷付爲替手形	買入手形及付替	當座貸越	貸出合計
組合銀行合計	39,373	18,475	41,514	3,026	599	788	103,775
前週11月9日	39,519	18,176	41,631	2,583	630	964	103,503
前年11月17日	40,140	19,110	55,280	2,608	753	633	118,524

帝糖の

耕地買收

昨年來五百餘甲

帝國製糖は原料中心地臺中州下に於て借地自作主義をとり蔗作の發展と原料獲得に努めて來たが、昨年來米價の異常な騰貴に逍遇し借地自作だけでは不安であるとし社內保留金を以て耕地の買收に努め昨年より本年九月迄に臺中、新竹兩區域を通じて田二百七甲畑三百七甲計五百十三甲を買收したがこれを區域別に示せば（單位甲）

	田	畑	計
臺中潭子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
竹南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	二〇七	三〇七	五一三

就中新竹製糖所區域最も多く四百四十甲に上つてゐる、臺中潭子の區域は比較的地價が高いので同社でも此の方面を後廻しにしてゐるやうである、昨年末現在同社の社有地は臺中潭子一千七十二甲、新竹二百五十二甲、竹南百九十九甲、[illegible]であつたが現在の總耕面積は[illegible]

	田	畑	計
臺中潭子	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]	[illegible]
竹南	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

即ち六千五百〇二甲に達してゐる低期の蔗作面積約一萬甲として會社の自作約六千甲を占むる同社としては今後機會ある每に土地買收を行ひ漸次社有地自作に轉換して行くのが社業を堅實化する所以で同社も此の方針で進む意向のやうである

見る度每に變る臺灣の姿

島民の富裕に驚嘆

朝吹常吉氏談

帝國生命保險の社長で臺灣保險協會の取締役である朝吹常吉氏は夫人と夫人の母堂である故岡好子刀自、故岡前所長の未亡人を同伴去る二十日來臺二十七日臺北の街の記者に次の如く語つた

日本全土と滿洲國を區域とする、ロータリークラブの第七十區のガバナーを私が引受けたのは本年七月でその前には村田省藏氏（大阪商船社長）が一年、米山梅吉氏（三井信託の會長）が二年間やつて來た、即ち八年間に四名といふわけである、私は本月七日東京を發しロータリークラブの各地支部を歷訪して去廿日來臺二十一日高雄支部會に列席したやうなわけで東京には二十五日頃に歸ることになります此のロータリーの用務を兼ね博覽會見物にやつて來た私は一昨年來た時に比べて臺灣の變りやうの著しいことに目に觸れ新たな狀勢に驚いた、實に農村の惠まれ方と云ひ島民の裕かなことは特に昨年來の事と承つたが、此の結果は內地品に對する購買力の增進となり民度の向上となつて臺灣では保險會社の契約にも[illegible]

商況（廿七日）

臺中米價（二十七日）

蓬萊米一〇圓一八錢、丸糯一一圓四〇錢、出來高蓬萊米一六、一九一袋、丸糯四、三五〇袋（臺中電話）

島內米肥

臺米現物相場

（基隆高雄着東京百斤）

		前日對比
南部二期在來米	九、一三	三高
北部二期蓬萊米	一〇、一四	三安
中部二期蓬萊米	一〇、二〇	一高
南部二期蓬萊米	九、九五	三安
北部二期丸糯米	一一、三一	四安

基隆在庫米

二十七日朝現在

一期蓬萊米	一九袋
二期蓬萊米	八〇、四二一
一、二期蓬萊白米	六、三〇四
一期丸糯米	四
二期丸糯米	三八、一〇一
一、二期丸糯白米	七九〇
一期長糯白米	四〇九
合計	一二六、〇四八
[illegible]	二四五、東（三、一一一噸）

高雄在庫米

二十七日朝現在

二期蓬萊米	六四、三二〇
二期丸糯米	六、七一〇

島內肥料相場

現物基隆倉渡

大豆油粕	一圓九二錢
硫安	一三圓四五錢
內地硫安	一二圓八〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一圓二〇錢
同（七貫五入一九%）	一圓三三錢
硫酸加里四八%	一二圓五〇錢

正米市況後場

二期蓬萊米　八九〇
二期在來米　二、四五八

	當限	中限	先限
▲二期蓬萊米	一〇、〇四	一〇、〇八	一〇、一六
	六車	〇七	九車
		二〇車	
▲二期丸糯米	十一月二十八日限	十二月五日限	十二月十日限
	一一、三三	一一、二九	一一、三三
	[illegible]	一車	三三
	十二月十五日限	十二月二十日限	
	一一、三三	一一、二八	三四
	一七車	一車	五七車

其他不申

期米

大阪期米後場

節	當	中	先
一	三〇七八	三〇四六	三〇六〇
二	三〇七八	三〇五一	三〇五九
三	三〇七六	三〇四九	三〇五八
四	三〇七五	三〇四七	三〇五八
五	三〇七六	三〇四七	三〇五八
大	三〇七六	三〇四七	三〇六一

東京期米後場

	當	中	先
寄	三〇五〇	三〇二八	三〇四九
引	三〇四九	三〇二六	三〇五一
高	三〇五一	三〇二八	三〇五一
安	三〇四九	三〇二五	三〇四七

神戶期米後場

	當	中	先
寄	二九五四	二九三八	二九四四
引	二九五四	二九四〇	二九四六
高	二九五四	二九四〇	二九四八

株式

堂島前場先限主なる手筋

二九五三　二九三八　二九四四

賣方　田中貞、潮先、岡崎、東京筋（岡崎、地場手張、森岡）
買方　馬越、楠辰、上楠、長崎、岡米、地場強氣、上楠田、中龍、岡米

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　潮先二、四〇〇[illegible]
[illegible]

堂島米況前場

【大阪二十七日發】東京安と田中貞東京筋賣り地場強氣買に先は三十圓六十二錢と二丁安に寄り田中買に五十九錢と下遣ひ六十錢と戾し五十九錢と二本同事と保付き前手筋買に五十八錢と緩め四本同事と動かず五十九錢と保合つた儘止めた

堂島米況後場

【大阪二十七日發】山種、中東筋買に地場強氣、馬越買ひ先は三十圓六十錢と一丁方小高く寄りアト手許に五十八錢と緩み六十一錢と大引

堂島雜觀

【大阪二十七日發】田中貞は昨日から又復積極的に賣出して來たが本日も前場先から進節五、六百石宛賣進み賦入深きものあり東西を合すれば建玉二十萬石に達せんとしてゐるが地場は之に買向つてゐる何れが疲れるかは興味ある問題だが何れにせよ田中貞の賦入振は市場注目の的となつてゐる一部では山種との提携說も傳へられる

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況後場

【東京二十七日發】玉整理進行の場面であるが格別悪材料もないので相場は一帶に下寄りとなり國防豫算の膨脹氣構へに軍需工業株は再び上向となり大體強調の場面であつた[illegible]

絲況

大阪綿絲

▲後場	寄	引
十二月限	二〇八、九〇	二〇九、八〇
五月限	二〇七、二〇	二〇七、四〇

大阪棉花

▲後場	寄	引
十二月限	六四、六〇	六四、五五

大阪人絹

▲後場	寄	引
十二月限	五九、四〇	五八、九〇

橫濱生絲

▲後場	寄	引
四月限	八六五、〇〇	八七〇、〇〇

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

五十日間に亙つた始政四十周年記念臺灣博覽會もけふでいよ〳〵お仕舞だ、永いと云へば永いが、會期中盛り澤山な各種大會の連續開催と各地からの來觀者の送迎等に島都の官民が一致協力緊張努力し互ひに忙しい思ひをしただけに一向退屈することもなしに何だか早く濟んだやうな氣もする▲初めは萬事うまく行くかしらと多少氣がかりもしたが、案ずるより生むが易くスラ〳〵と運んで無事に兎も角大成功裡に幕を閉づることになつた▲見[illegible]

[illegible]出に際して二十五、二十六日も入場者多く二十七日は掉尾を飾る盛況の催しで市中も會場內も大賑ひ、臺北繁榮彩運の手古舞[illegible]保安部長の三谷春國子や安田委員が先頭に立ち金棒曳いての練り歩き[illegible]▲臺博演藝館に於ける臺灣女給、西川、吉本等の華やかな餘興に大衆を最終まで喜ましめ臺博の人氣をいやが上に引立たせたのは三谷保安部長を始め部下の努力によるもの多しとして特に敬意を表する次第▲但し餘興を引受けた臺博もカフェー連も西川吉本も相當[illegible]

ともあらうテ▲臺博閉會式は今午後二時より第一會場內公會堂に於て擧行される、出品者中受賞される人も多からう、島內各地から關係官民が參列、最後の花を咲かすわけだ▲[illegible]森永善吉氏（元社長森永太一郞氏の[illegible]）は全島を視察し島民の富裕にして購買力旺盛なことに驚き[illegible]

冬近し

梅毒の知識

梅毒は人類の健康と

生命を滅亡の淵に導く

治療は正確に

四百年來人類を惱してゐる梅毒は、文化の今日、尙ほ蔓延を恣にしてゐる。されば我等は、この病因を徹底的に人類社會から除去しなければならない。而かも梅毒は眞の優秀な人類の健康生命を危險ならしめ滅亡への淵に導く所の病である。然るに世の多くの人は、梅毒に對し常に迷信を取り、徒らに梅毒の爲すがまゝに放任して顧みぬ事は、自ら死の穴を掘るに等しい。現在梅毒に惱み、又梅毒の疑念ある人は、輕症と重症とを問はず、世の信用ある藥劑によつて、血液の淨化、病因掃滅の正しき療法に努められよ。

全身の冷毒は

動脈硬化症、神經痛 その他の餘病を併發

コツペンハーゲンでは廿歲以上卅歲前後の青年を調査すると、五人に一人の病者をあげ、獨逸では廿四人につき一人の梅毒患者を見るといふ。日本でも其の死亡率を見ると、最近五年間に死者千人中、梅毒死亡者が九人二分といふ驚くべき數字を示してゐます。

醫學の發達

した日本で、この不成績を見るのは、梅毒患者自身が、未だその療法の知識を知らず、梅毒の恐るべきを考へぬ結果とみるべく、又之れだけの率で梅毒死亡者を見る以上は、現在生存して梅毒に惱む人が、おびただしいのであります。時節柄、この際は結婚生活に入る人が多い。然し清淨な新婚の爲には、新夫の梅毒豫防と治療が必要です。夫の梅毒が妻に感染すれば、當然梅毒の爲の惱みである流產乃至不姙症に陷り、一家は必然的に淋しい、そして生活に泣かなくてはなりません。

又一般梅毒

患者も、初冬から冬期にかけ最も注意を要するのは、梅毒性冷え症に罹る事で、普通の人は、この症狀を何でもない事にしてゐるが決して油斷がならず、多くは血液に梅毒が潜在し、新陳代謝が順調に行はれぬ結果、全身に冷え症を起すので、梅毒からした患者に種々の神經系統の症狀で、常に頭痛、耳鳴、記憶力減退、言語障害、顏面神經痲痺等の症狀が起り易く、又一面臟器の障害や、關節炎、リウマチス、動脈硬化等も冷え症に原因する場合が多い。

或る博士は、二百七十二名の動脈硬化患者の血液檢査の結果、九十二名の梅毒性反應を實驗された[illegible]

そこで之等

の梅毒性疾患、例へば梅毒性初期、發疹時代の第二期、第三期の內臟障害、その他ゴム腫、脊髓癆、腦中樞の障害等々の場合、どうした治療法が理想的かは、なほ醫界の問題でありますが、最も無難で、特に血液淨化を目的として正しき治療を施し、健全態の強化と梅毒の撲滅を期する爲には[illegible]

服用に連れ

全身を廻る血液中の病毒は、殺菌して體外に排泄する結果、先づ第一に血液が淨化され、之れは時來、同時に內臟の各機能が旺盛になる。これ等もベルツ丸の持つ、特殊の藥質作用で、即ち二重の効果を奏する結果であります。一般梅毒、淋毒、痳毒、しつ毒、ひえ毒、梅毒性皮膚吹出物、遺傳梅毒、腦梅毒、脊髓癆、ゴム腫、動脈硬化、リウマチス、便祕等に惱む人は是非この特殊の驅梅內服藥ベルツ丸で、一時も速く、油斷ならぬ梅毒の病根を撲滅し、幸福なる健康生活を獲得せられよ。

梅毒內服藥として最も理想的なものとしてゐます。その意味で、鈴木日本製藥社が、世の信用を擔ひ、製藥の上に自信を持つベルツ丸は、以上述べる梅毒症狀に對して、最も有効な効果を發揮する藥であります。

梅毒と體毒

梅毒性吹出物に

ベルツ丸

土博ツルベ 獨
SUZUKI NIPPON-SEIYAKUSHA

梅毒、淋毒、痳毒、しつ毒、ひえ毒、せきずる毒、腦梅毒、遺傳梅毒、リウマチス、皮膚の病、梅毒性吹出物ニキビ、動脈硬化症、梅毒性便秘、梅毒性疾患に良効あり。

定價
六日分一圓・十二日分二圓・廿日分三圓・卅五日分五圓・七十五日分十圓・百六十日分廿圓・二百六十日分（德用）卅圓
送料四十二錢・代引十五錢增

東京市日本橋區濱町三丁目四十番地
發賣元 鈴木日本製藥社
社主 鈴木清二
振替東京一〇五番 電話茅場八〇番九〇番

基隆市・回生堂、臺北市・山田堂、[illegible]
新竹市・壽生堂、臺中市・丸二藥房、[illegible]
臺南市・丸二藥房、[illegible]外有名藥店ニアリ

若返りクリーム

クラブ美身クリーム

アレ止に
白粉下に

都會化粧（禁上演）

（143）

岸田國士

田中良 畫

二つの生命（六）

その翌朝、例によつて病室の掃除がはじまつた。起きられる患者は、なにか手傳ふ振りでもしてゐないと、看護婦の機嫌を損じるのである。

照子も、洗面所へバケツの水を汲みに行つた。流しの下の戸棚に昨夜入れておいた草履と風呂敷包みがある筈である。

廊下の硝子戸はもうとつくに開け放されてゐる。

あたりを見廻したが、誰もそこにはゐない。彼女は、悠々と風呂敷包みを抱へて階下へ降りた。すぐ右は外科の病棟になつてゐて、それに沿つて左へ折れると、外來患者の受付があり、もう、この時刻に頭へ繃帯を卷いた男が一人、タクシイをそこで乘り捨てた。

「ちよつと、新高まで……五十錢でいい！」

一月になるかならない病院生活が、彼女には長い〳〵月日のやうに思はれた。からだの調子も、來る時とは比較にならぬほど好くなつてはゐるが、まだ歩き出してから幾日にもならぬので、足がふらふらして車の中に腰かけてゐてさへ、重心が取りにくいほどであつた。

「新高」と云ひはしたが、彼女は、まだ牧野のところへ行つたものか、それとも、加奈子のところへ落ちついたものか、どつちがほんとであらうと迷つてゐるのである。

牧野も加奈子も、いやな顔をする氣遣ひはあるまいと思ふのだけれど、自分の氣持としては、どちらにも違つた意味で幾分づつひけ目を感じてゐる。その上、安全といふことも第一に考へなければならなかつた。

そのうちに、車は容赦なくお濠端を拔けて、日比谷から新橋へさしかかつた。彼女は、慌てて懷中鏡を出して顔を正した。[illegible]ビルの階段をよち〳〵と上つて、三階の例の部屋の扉を叩くまで、息がきれてきれてしやうがなかつた。

牧野はまだ床の中にゐたらしく腫れぼつたさうな眼をして現はれた。

「こいつ、駄目ぢやないか、勝手な事しちや……」

照子の顔を見ると、いきなり怒鳴つた。

「いいのよ、まだ寐てらしつたの！」

「當り前さ。何時だと思つてるんだい。」

「あんたこそ何時だと思つてるの。外は日がカン〳〵よ。ちよつと休ましてね、ああ、これでもう安心だわ……」

そこの椅子にぐつたりと腰をおろすと、彼女は張りつめた心も體も、もう動くのはいやだといふ顔附をしてみせた。

牧野は、そこへ突つ立つたまま彼女を見上げ見おろしした。が、やがて、

「どうしたんだい、いつたい！」

と、眞面目に訊ねた。

「病院から逃げ出して來たのよ。さう見えない？」

「驚いたなあ、どう見えるなんて問題ぢやないよ。それで、前川は昨日何か云つたかい？」

「訊かないで……。とにかく、あたしはもう前川の顔を見るの、いやなの。何處かへ隱してよ。」

「そいつはなんでもないが、からだの方は大丈夫かい？」

「ええ、もう大抵いいのよ。元氣が出さへすればいいの。ほら、肥つたでせう？」

胸のあたりを、そつと抑へて、彼女は微笑んだ。さうでもないと思つたが、牧野は、默つてゐた。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操　今日のお天氣のお知らせ…臺北觀測所發表

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】衛生メモ（東京）

【九・三〇】家庭百科問答（臺北）△毛絲はどうしたら綺麗に編めるでせうか△古毛絲の若返り法

【一〇・一〇】家庭料理（臺北女子高等學校武田ヨシ案）△豚肉と野菜の豊味煮△雜果時雨△ヘムとキヤベツの酢のもの

【一一・〇〇】日用品小賣値段（各局）職業紹介事項（各局）午後のプログラム發表（各局）

【一一・五五】東京正米相場前場、内地取引相場

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報…臺北觀測所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娯樂時間（レコード演奏）映畫主題歌 一、泣き笑ひ千法札（タツカー作曲）リコスクレオル樂團（イ）ルムバ（ロ）君あれば天國 二、カジノ・ド・巴里（ワーレン作曲）マドリーゲラ管絃樂（イ）あなたの仕草を思ひ出す（ロ）紐育の羅典ッ子 三、巴里は夜もすがら（レーヴエル作曲）ノーブル管絃樂團（イ）巴里は夜もすがら（ロ）お早ようお孃さん 四、寄席の人氣者（ゲンスラー作曲）リッツ・テールトン管絃樂團 こんないい夜は

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（東京）名作物語「黒馬物語」（三）脚色亜須 出東京放送兒童研究會

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座（臺北）英文小說と時事研究 第三十二課・時事研究「カーライル」第十回 石黒魯平

【五・五五】カレント・トピツクス（東京）

【六・〇〇】子供の時間（臺北・臺南）兒童劇「眠りの砂」臺北兒童藝術聯盟

【六・〇〇】子供時間（臺中のみ）幼年童話「猿の怪」内山觀堂

【六・〇〇】講演（臺中）柑橘とその販賣に就て…臺中州技師入亘山成田

【七・〇〇】俚謠（長野）一、紹介の言葉 小海大糸兩線開通に際して 今町竜太郎 二、輕澤追分…長野縣南佐久郡小海村連中 三、小谷松阪…長野縣北安曇郡南小谷村連中

【七・二〇】講談（東京）浮田秀家 寶井馬琴

【七・五〇】一人トーキー（東京）琴と結婚（辰野九紫作）伊志井寛

【八・一〇】ラヂオ小說（大阪）兄と弟（二）（武者小路實篤作）坂東簑助外

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】箏曲（臺北）四季の遊び…箏―鈴木眞佐榮、三味線―松本多喜榮

【八・五〇】常磐津（レコード演奏）（臺北）戻り橋…淨瑠璃―常磐津松尾太夫 三味線―常磐津文字兵衛、上調子―常磐津菊三郎

【九・二〇】氣象通報（臺北觀測所發表）△放送局編輯ニュース△新聞社提供ニュース（各局）△公示事項告知事項（各局）△明日のプログラム發表（各局）

花王 登錄商標
P.I.P. 加工(防虫)
花王毛布
各地一流の呉服店洋品店に販賣す
昭和毛織工業社 本社・大阪淀屋橋

白なまず
醫學博士 長壽園

玉突台
世界的選手愛用
東京市芝區田村町
鈴木亀吉商店
御照會カタログ呈上
只今特賣中

特撰銘酒
※澤之鶴
よし飲むなら
名實共に天下の一等酒
石崎株式會社 販賣
定價 [illegible]

◎齒痛 頭痛はガオガンに限る

パピリオ
どれとでも比べて下さい。
世界一の粉白粉が日本で出來てしまつたのです。
新發賣粉白粉十二色六十錢

育兒と
アモーユ

ズク〳〵と強く丈夫に育つ赤ちゃんはトテ〳〵おいたをされます　ヨチ〳〵とした足並で　危い手附でしきりと障子紙を破つたり整頓したものを散らかしたりする時に叱るよりは寧ろ喜ぶべきです　とんでもないとおしやつてはいけません

大學の三年間より生後三年迄に得る智識の方が多いといはれる程で色々のおいたの中に智慧が付くのです

赤ちやんのおいたは健康のバロメーターです

此んな赤ちやんは必ず母乳だけでは榮養が不足します　から母乳の傍ら榮養を補ふためには　ラクトーゲンを與へて混合榮養をなさらぬと離乳が困難となり母乳だけでは可愛い赤ちやんに榮養不良を起させ　素晴な元氣のない赤ちやんになります

●ぢ……痛い！血が走る
オセロぢの藥
￥0.30 ￥0.50 ￥1.00 ￥2.00

淋 病 新 藥
陸軍藥局方收載
ツヨール
淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臓刺戟を起さず
【適應症】急性・慢性淋病・膀胱炎・尿道炎・前立腺炎
製造發賣元 [illegible]製藥合資會社
（有名藥店にあり）

皮膚瘙痒症に
◎ワツミ
制痒膏

濕布に優る
エキホス
感冒 肺炎
氣管枝炎、咽喉痛、神經痛

エキホスは、患部の血行及び淋巴循環を增進し、毒素の排除を促進せしめ、充血及び疼痛を輕減し、熱を下降せしむ用法簡便にして一回の塗布より長時間効力を持續す。

近時エキホス類似の製品、多數市販せらるゝも、その品質・藥効に差異あるべきは論を俟たず。即ちエキホスが今日治療界に享くる信頼は一にその藥質純正にして消炎鎭痛の効優秀なるによる。故に知名藥店は、必ずエキホスを常備し、齊しく本劑を推奬せらる。

發賣元 株式會社 武田長兵衛商店
株式會社 塩野義商店
製造元 二巴合名會社 大阪市東區道修町

【包裝】
一〇〇瓦
二五〇瓦
五〇〇瓦
二瓩
五瓩

25—1589(り)

交通整理の勞を犒ふ
大稻埕青年團に感謝狀

大稻埕の中堅青年約百名よりなる大稻埕青年團では歲末直前の臺北州下一齊に行はれた交通安全週間以來博覽會會期中約二ヶ月間終始一貫一致協力して雜中の雜事とされた稻江方面の交通整理に從事し或は音樂隊や自轉車隊を組織して街頭行進による宣傳に當る一方街角に立つて、よく諸車の整理を行ふやら擴聲器を通じて一般通行人に呼びかけて懇切な注意を與へる等よく警察官の補助を努めて民衆指導に力を盡し多大の功績を擧げ青年團としての使命を果したことは一般に非常な好評を博してゐるが管轄北署に於てもその功勞を多として井上署長より二十八日博覽會最終日に感謝狀を贈呈してその勞を犒ふこととなつた

今度の選擧に現れた内臺融和の朗な話
清く正しい一票を、信頼する
内地人に入れた者千二、三百名

【臺北電話】選擧に現はれた内臺人融和の一斷面―過般の臺北市會議員選擧に安保の島津伊太郎、川上八百藏氏等は何れも本島人有權者の熱心な推薦の力が多分に加はつて見事金的を射落し朗かな内臺融和の實を見せて居るが更に自己の信頼する内地人立候補者に投票したと想像される本島人は市内で約三百名州下では千二、三百名に達する見込みでこの數は有權者が狹い偏見に捉はれず夫々清く正しい一票を行使した證左と見られ選擧一般の好成績と共に州當局ではその喜びを倍加してゐる

かつたのは北投庄（内地人二名本島人四名）の八厘で最高は八里庄の一割九厘である因に各市郡の内臺人別の棄權率は左の通りである

	内地人棄權率	本島人棄權率	平均
臺北市	0,0六六	0,一一三	0,一0四
基隆市	0,一一四	0,0五四	0,一0五
七星郡	0,0一一	0,0一九	0,0一五
淡水郡	0,0八	0,0九九	0,0九九
基隆郡	0,0四	0,0四	0,0四
宜蘭郡	0,0五七	0,0五五	0,0五五
羅東郡	0,0五七	0,0三九	0,0三九
蘇澳郡	0,0三一	0,0五七	0,0五
文山郡	0,0六八	0,0四一	0,0四三
海山郡	0,0三三	0,0三七	0,0三七
新莊郡	0	0,0三一	0,0三
總計	0,0五九	0,0五七	0,0六八

"お氣の毒だがどう致し様もない"
上田氏の選擧人名簿脱落に
市役所側の意見

【臺北電話】最初の選擧人名簿に有權者であり乍ら氏名が脱落し、而も尚名簿の閲覧期間に本人が之を發見せずして投票の機會を失うた者は臺北市にも若干あつた、右の中の一人上田熊次郎氏は之を不本意と二十七日新聞廣告に依つて自己の信用を確保するため聲明を出した、右について臺北市役所側は次の様な意見を漏らしてゐる 選擧の戸口簿は内地の戸籍とは違つてゐるので照合等の場合間違へを起し易く一番、上田兩氏などに對しても誠に相濟まず吉田總務課長が兩氏の許へ聲明に出向いた、又有權者であるとの身分證明も市として出すし現に選擧運動員にも選擧人々のために出した例もある、上田氏にも勿論何時でも之を出す考である同氏の名が名簿に脱落したのは誠に遺憾であり情に於ては"お氣の毒"に堪へぬが、法的には閲覧期間を過ぎた以上どう致し様もない、之は州や内務局とも充分相談もし研究もした上の事で唯々諒解を得るに力める外ありません

の四街庄の内地人は全部投票してゐる、各市街庄中一番棄權率の少

新竹市官民が合同祝賀會
官民選の市議を招待し

【新竹電話】新竹市議官選民選二十八名を招待した新竹市官民合同祝賀大會は二十七日午後六時より市公會堂に開催された市内官民集るもの二百五十名主催者側を代表し桑原佐一郎氏より今後市の爲めに折角御盡力を乞ふとの挨拶あり市議大田實助氏これに答へ聯盟を共にし同八時和氣藹々裡に散會した

蕃人の棄權一名もない
臺北州下のしらべ

臺北州地方課では先般の選擧の棄權率の詳細な調査を急ぎしつゝあつたが二十七日右の調査が漸く完了した、夫によると州下の内地人有權者一萬七千五百二十名中棄權者一千五百九十五人（九分一厘）本島人有權者三萬九千七百八十名中棄權者は二千二百七十六名（五分七厘）蕃人有權者十五名（文山郡二名海山郡十三名）は百パーセントの投票率である、棄權率からみると蕃人が一等で本島人、内地人の順になつてゐる、州下四十一街庄中棄權者皆無の所は海山郡土城庄の一庄のみで内地人の全部が投票した街庄は八里庄（二名）三芝庄（六名）石門庄（三名）金山庄（十二名）萬里庄（十二名）[illegible]（十三名）石碇庄（十三名）[illegible]庄（二十六名）の外新莊郡

激浪に浚はれて三名は行方不明
低氣壓に襲はれた漁船
松榮丸の慘事

【高雄電話】二十七日マニラ帝國總領事館より高雄州知事宛入電によれば比島サンフエルナンド沖にて七二六粍の猛烈な颱風に遭遇し難破した高雄の漁船セツエイ丸は市内湊町三ノ二六松榮丸（二十五馬力）にて乘組員九名中波浪に浚はれ行方不明となつたものは林石鼎、陳錦、呂阿鳳の三名と判明し九死に一生を得た他の六名は二十五日マニラに到着したので直に同地出帆のがんじす丸にて比島ラオアグ沖にて遭難した市内哨船町一の一九山本喜藏所有の幸成丸乘組員九名と共に高雄に送還されたと同方面出漁中の他漁船の安否を探査する爲め急遽出動した試驗船高雄丸よりは未だ情報なく安否は依然として氣遣れてゐる

宜蘭中隊軍旗祭
盛大に行はる

【宜蘭電話】宜蘭第二中隊の軍旗祭は二十七日午前十時から同隊營庭で盛大に擧行された、蘭陽三郡下の各官衙代表、在郷軍人、婦人會員、農林學校、小公學校生徒兒童、一般參觀者無慮二千名入場午前十時から式典、小公學校兒童の團體體操等あつて後十一時十分から[illegible]に於ける[illegible]を實施そのものの如く演習して萬雷の拍手裡に終了一先づ休憩、正午から來賓を招待して祝宴を擧げ引續き模擬店に移り更に午後一時からは小學校兒童、兵士連の運動會、銃劍術試合等を行つたが小雨は午後から益々勢を加へ遂に二時過ぎには全部の催し物を取止めの止むなきに至

田代赤崁校長恙虫に螫れ死亡
治療の效なく

【馬公二十七日發】[illegible]して臺北に出張中發病し臺北醫院に入院治療中であつた澎湖廳白沙庄赤崁公學校校長田代正雄氏は二十六日死去したが病氣は恙蟲病だと云はれてゐる同地方に恙蟲病が發生してゐるので校長の死は一般から大いに同情され葬儀は近く馬公に於て執行される筈

大任を果して局鐵も一安堵
臺博會期中の仕事振り

十月十日の記念博覽會より十一月二十三日迄四十五日間に於ける局鐵の仕事振りをみると

乘車人員	二八〇萬
貨物發送屯	六一四千屯
收入	三百五十三萬三千圓

で昨年の同期に比して乘車人員は四十七%、貨物は十三%、收入は五一%の增となつてゐる、このために鐵道部では豫め機關車五輛、客車二十六輛を至急に購入した外、在來のもの十輛を大改造して備へたのであるが前記の增加率は强ち車輛の增備のみが生んだものでなく、その[illegible]に各係員の必死の[illegible]

面白く數字で表はれた

一、一日運轉旅客五十一列車の豫定走行粁一、六一五粁五分は實際に於て二、八三〇粁となつてゐる

二、開會前一ヶ月間機關車一日平均走行粁を旅客列車についてみると十二萬粁であつたが開會後は十六萬粁で二十二パーセントの增となつてゐる

三、前記を貨物列車でみると[illegible]萬粁が八萬九千粁となり十パーセントの增となる

四、旅客貨物その他列車[illegible]數は開會前一日合計二四〇[illegible]

以上を換言すれば旅客及び貨物列車の機關車走行粁が十パーセント[illegible]加せるにも拘らず石炭消費量は五パーセントにしかなつてゐない、その結果客貨車車輛粁の[illegible]消費量は開會前後とも四、四粁と云ふ良好なる成績である次に

事故 をしらべてみると、四十五日間の事故は昨年より[illegible]十人增加して百四十九件となつてゐるが[illegible]不正確なるに原因するもので、增加五十八と云ふ莫大な數字は水牛などの外力が大部分 列車遲延が昨年の六に比して三十二にもなつてゐるのは、所定の停車時間で客が乘りきれなかつたり、妨害轍害の列車妨害だとか、惡意者の妨害のために餘儀なくされたものばかりであつた、とにかく運轉粁が約二割も增加しかも勤務員の繁忙 率は二倍にも三倍にもなつてゐる、甚だしい時は十倍にもなつてゐることを計算に入れるならばこの數字は全く神技とでも云ふ外ない驚異的なものである

督府の補助をお願ひに來た
花城代議士は語る

【基隆電話】商船沖繩航路湖北丸は豫定より二日遲れ二十七日未明基隆に入港したが、同船で沖繩縣選出代議士花城永渡氏が來臺した氏は語る

臺灣は始めてなので見物に來た譯です、十日程滯在の豫定、八重山の町會議員選擧で當選者全部が違反に引つ掛りセンセイションを起したが結局半數位が失格することになるのだらう、それでないと後から町會議員に出るやうな人物はなくなる、沖繩で選擧違反の多いのは一般民の[illegible]もあるが第一原因は昭和三年に移入候補者が立つて金をばら撒いたのが自然悪習慣を殘すことになつたのだ、今後この嚴重な肅正運動の結果棄權者が多くなるだらうと心配してゐる、沖繩臺灣間の航路の改善問題即ち現在の航路に督府の補助金を戴きたいとの希望に就ては私個人の資格で督府當局に懇請する心算だ

埤池に養魚
豫算九千圓を要求

【新竹電話】新竹州下に水田灌漑用として約一萬甲の埤池を有してゐるが、大は二十甲から小は一甲程度のものもあるが、其大部分は唯貯水してゐるに過ぎず、養魚其他に利用されてゐるのは其三分の一即ち三千五百甲位で、州當局は數年前より之等埤池の利用につき每年其費目を要求して來たが何時も削除の運命となつてゐたが、今回十一年度豫算に鯉、鰱、草魚等の魚苗一千二百萬尾の購入費約九千圓を要求した、僅か九千圓の魚苗から年額五十萬圓からの利益をあげ得る事が出來るのであるが養魚事業は手數のかかるものでなく農家の副業としては最も有望なので水產係では豫算通過を熱望してゐる

臺東の國防會館建設敷地決定す
臺東倶樂部裏手の空地

【臺東二十七日發】既報臺東國防義會では曩に在鄕軍人分會並に臺東愛國婦人會支部後援の下に臺東分屯中隊將兵慰安を目的として工費四千圓を以て國防會館建設を計畫しこれが敷地物色中であつたが二十七日の理事會に於て現在の公會堂敷地内（臺東倶樂部裏手の空地）に建設することに決定を見たので愈々初期の計畫通り直に起工することとなつた

佐渡おけさきのふ試演
本社三階で

"おけさ"では日本の第一人者村田文三氏外四名の佐渡おけさ試演會は二十七日午後四時半から本社三階に於て行はれた、村田氏の美妙な節まはし、菊池氏の追分等いづれも藍原夫人の三味、尺八、會我、甲賀兩氏の踊りと共に日本海の孤島佐渡、越後の情緒を髣髴させ喝采を博した、同一行は二十七日夜は演藝館に於ける臺博映畫の餘興に出演した後東部並に中南部を行脚して臺北後臺北に於て公開する由

赤糖協會の發會式は卅日

【新竹電話】新竹州下赤糖業者に於て豫て創立計畫中の赤糖協會の發會式は三十日午前九時公會堂に於て行はれる事となつた

國防思想普及の巡回映畫會
新竹州下で開催

【新竹電話】新竹州國防義會並に各市郡支會では來る三十日より十二月十七日迄州下各市街庄に於て國防思想普及の巡回映畫會及びポスター展覽會を催すと

きのふ控訴審三件

臺南州新化郡[illegible]庄[illegible]頭八三張[illegible]氏（[illegible]）にかかる殺人事件控訴審公判が二十七日高等法院覆審部内田裁判長係、伊藤檢察官關與の下に開廷

被告は實母の招夫築分とは犬猿の間柄であつたが昭和九年七月一日午後一時頃些細の事から築分が怒れ出し神壇の祖符まで手にかけるのに憤慨の極鎌を以て築分の左胸を刺し、殺したものである

審理に當つて被告は殺意を頑強に否認し傷害致死と主張したが檢察官は前通り懲役十五年を求刑[illegible]した同時に[illegible]殺害した基隆市本町二六林淸萬（二七）臺北市古亭町一五四張進財にかかる傷害致死の二控訴審も開かれ、夫々原審通り懲役十五年、同七年の求刑があつた、判決言渡は三件共十二月四日である

板橋法院出張所
來る一日より開廳

海山郡板橋法院出張所は本年八月初旬から着工したが、本月末日竣工公會堂に隣接して竣功、來月一日を以て開廳の運びと成り二日午前十時より當地公會堂に於て盛大に落成式を兼ね開廳式を擧行される

西岡醫學博士が蕃人の身體檢査
二十七日から開始

【花蓮港電話】蕃人の身體檢査のため二十六日夜來花した京城醫專教授西岡醫學博士は二十七日朝花蓮支廳下銅門に赴き年齡二十歲以上のタイヤル族男女百五十名の身體檢査を行ひ午後更に卓閣に出張アミ族の前記年齡の男女百五十名の檢査をとげ二十八日は玉里に赴きブヌン族の男女百五十名に對し身體檢査を行つた上臺東に赴く筈であるが同博士の調査主眼は人類學的の比較研究をする爲めでその結果は非常に期待されてゐる

砲金盜み犯人
十二名を引致

【宜蘭電話】宜蘭濁水溪の治水工事場の砲金メタル盜難事件はその後郡警察課に於て嚴々關係者の搜査を行つてゐるが二十六日迄に既に十二名を引致取調べ盜品も約二百斤ばかり發見されたが未だ大物とも見らるる二、三名が逮捕されず目下所在搜査中でこの二、三名が逮捕されれば盜品の殘と全部が出て來るものと見られ關係者は或は廿名にも上るべく云はれてゐる

人事

△藤田國三氏（商銀常務取締役）二十八日發南投赴任の豫定の所三十日に變更同日午前八時二〇分發赴任する

△宮崎末彦氏（花蓮港街長）二十七日出府

△顧村寛太氏（花蓮港[illegible]） 博覽會閉會式に參列及び豫算事務打合の爲め二十七日午前十時出府したが歸途は理蕃事務視察の爲め蕃社より合歡越にて[illegible]に出る豫定（花蓮港電話）

訂正 十一月二十七日朝刊掲載高雄州下[illegible]介屏東郡下ノ近況中鶴崎長明ニ小山屏東郡守トアルハ矢野榮治屏東郡守ノ誤植

嘉なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

壹 シンガー機[illegible]中古直賣 [illegible]

染職人二店員至急 臺北本町一 小川染工場

配給所主任求む 多少資力要す [illegible]

女店員入用 [illegible]

看護婦入用 表町二ノ八 [illegible]

女中入用 [illegible] 表町二ノ一七 [illegible]

電話賣買と商品券 [illegible]

宜蘭 羅東 郡下名著產業紹介

躍進の途上に輝く宜蘭街
街長 樋口要司談

宜蘭街は蘭陽の首都として相當古き歷史を有し領臺當時は政治經濟の中心を占め街勢の殷賑振りは極めて目覺ましきものがあつた、大正九年地方制度改正の結果蘭陽三郡となり從つて政治の中心が三郡に分割せられ、爲に街勢發展上可成りの打撃を蒙り本街の將來に一抹の暗影を投ずるに至つた、而しながら街當事者の獻身的努力と街民の協力一致あらゆる[illegible]幾多の苦難は克く死線を突破し將に躍進的前途も明朗なる大宜蘭の建設を見るに至つた、本街は昭和九年十二月末に於て戸數五、八〇七戸、人口三六、七六〇人、其の戸當生產額は二、二八三、五〇〇餘圓で昭和十年度歲計豫算總額は二五四、七〇二圓である、之を制度改正當時の豫算額一一六、六四四圓に比較すると實に二倍强の膨脹を來して居る、これ等は現實に街勢の伸展を物語るものであつて本街の前途は洋々たるものがある、即ち近き市制の實現を目標として内容の充實に力めて居る、殊に本年度に於ては全島に先じて街發展計畫の建設を企圖し街民一致の協力に依り其の經費の如きは總て一般の寄附金を以て[illegible]し近く實現の運びになつて居る當地方は諸種の點に於て本飛行場の國防的重要性は勿論内臺航空及島内航路の要衝に位し以て之が實現の曉は國家的施設として其寄與する所極めて大なるものありと信ずる、更に當地は天惠の樂園とも謂ふべく山水の明媚、空氣の淸澄しかも北に礁溪温泉在り、東南に大洋を望む其の漁撈する鮮魚の味は[illegible]地方より產地する蔬菜、柑橘の美味、何れも全島に冠たるものがある、之が爲か近來各地よりの遊客頓に增加を見るに至つた、將に躍進途上の宜蘭而して一日も速に市制を是れは全街民の目標であり將來望する所である

宜蘭殖產株式會社

本店 羅東郡羅東街

常務取締役 陳阿呆
取締役 松尾 靖
同 古賀武德

同會社は明治四十三年中資本金十五萬圓を以て組織せられ本社を宜蘭街に置き當時蘭陽隨一の優良會社と稱せられ社長渡邊野吉太郎氏專ら之が經營の衝に當り社運の隆々たるものありしが事業關係上今より十餘年前本社を羅東街に移轉したのである其頃多年の懸案たる宜蘭蘇北間の鐵道開通を見るに至り同會社の主要營業に屬する蘇澳大里間の輕便鐵道の撤廢を餘儀なくせられ爲に社運と共に衰退し同時に株主間にも紛擾を來し遂に波江野社長退任し昭和二年陳阿呆氏常務取締役に松尾靖、古賀武德兩氏取締役に就任し社務の大刷新を計り羅東三星間の自動車經營及製材業等を兼營するに至つたのである

今同社近年の業務成績を見るに同社は誠意内容の改善と充實に努め極力事業の增進を圖りたる結果其業績著しく向上し而も同社從來の經營振りたる[illegible]の[illegible]に[illegible]

東臺灣隨一の
宜蘭醬油
名聲を誇る

蘭陽の首都宜蘭街東部臺灣に於ける唯一の醬油釀造業者である宜蘭醬油株式會社は大正七年一月資本金十萬圓を以て組織せられたのであるが當時來同社は内地より專門の技術員を招聘して内地式醬油の釀造をなし鋭意品質の向上に專念し最早創業滿二十周年の歲月を迎へ社運益々隆盛に趨き同社の發賣に係るキツコーギ醬油は品質も良く味も好く値も安く内地の商甲萬に匹敵するものありとて全島各家庭に愛用せられつつある現狀である

宜蘭醬油專務取締役 林以士氏

從つて今日に至るまで同社が全島各地の大博覽會に於て受領したる一等賞金牌は十數箇に及んでゐると云ふ事である如上キツコーギ醬油の眞價を全島に宣傳したる功[illegible]同氏は[illegible]

有限責任 營羅購買組合

本組合は臺灣總督府營林所羅東出張所が羅東を距る西南約十數里の森林太平山に於て官行研伐事業を經營するに當り多數の職員、職工人夫等が交通不便なる深山奧く分け入りて生活を營まさる可からざるに付之に必要なる物資の供給を目的として昭和二年十月創立同三年八月業務を開始し今日に至れるものである、當時は酒保と稱する個人經營であつた爲め[illegible]

一、出資口數 三千五百二十六口
一、込濟出資額 三萬五千二百三十五圓
一、準備金 六千五百二圓九十六錢
一、特別積立金 七千四百八十八圓四十五錢
一、借入金 一萬五千四百六十圓
一、購入高 二十一萬五千二百八十錢
一、販賣高 二十四萬七千六百八十四圓八十五錢
一、剩餘金 九千百四十一圓十四錢

役員名

組合理事 山田彦四郎
常務理事 岡野文之丞
理事 原富 繁夫
小田義夫 安江銳太郎、山田信光
監事 大井吉日見、平田保太郎
[illegible]

昭和自動車株式會社

本店 宜蘭郡宜蘭街
社長 陳阿呆
取締役 陳阿江

同會社は昭和六年中資本金七萬五千圓を以て組織せられ宜蘭頭圍間のバス營業をなし以て目的とする自動車會社である、同會社の株主はたつた七名で他に比類なき特色を有し社長陳氏の持株九百七十株其他は五株づゝの株主であつて陳社長獨力經營の[illegible]

大躍進を遂げた
頭圍信用購買販賣利用組合
役員總動員

本組合は大正八年設立[illegible]

組合員數	[illegible]
出資口數	[illegible]
出資金	[illegible]
貸付金	[illegible]
預ヶ金	[illegible]
土地建物什器	[illegible]
購買品持越高	[illegible]
其他	[illegible]
計	[illegible]

◎絶對に破れぬ最優秀品 サツク

◎最新型サツク

男子專用珍具
婦人專用珍具
男子若返珍具
男女若返妙藥
エボナイト製男子早漏防止器
包莖安全治療器
瑞宮クリーム
ひごずゐき
玉ずゐき
りんの玉
和合錠
和合クリーム
要悅粉

あか船とは？ 日本一有名な[illegible] あなたもお求めになつてよ

◎男子早漏防止藥
◎サンセー
◎美心華
◎産兒調節要具

月やく 内服藥 差込藥

珍書珍本

珍品珍具案内 家庭幸福之友

全國的に支店小賣店募集

◎藥局・賣藥化粧品店・たばこ屋さま等のくすりや等の副業にも有望なり

廣瀨式強壯藥局
◎大阪市梅田[illegible] 總發賣元
振替大阪八六八八三番

淋疾

日英米佛
專賣特許

ウラルゴール

淋疾と療法に就て

淋疾 は其の病源地帶である「男子にありては尿道內の淋菌を」「女子にありては尿道內及び膣內の淋菌を」撲滅せざれば、到底根本的に全治しないのである。

然るに從來の藥品及び療法は、實に多數あるが、一として此の目的を簡單安全に果し得るものは無いと斷言し得る。たとへば用法簡單の

內服藥 は尿意を促がし、尿道內粘膜の表面を一時的には淸掃するが、粘膜病巢深部を蠶食しつつある淋菌は、之にては容易に死滅しない。また、

洗滌、注入 等は水溶液のため尿道彈力により、直ちに外部へ流出し、尿道內の藥液滯留時間は僅かに數分に過ぎない。故に之を以て根本的に全治するには極めて長日月を要するのは當然である。尙ほ此の洗滌、注入とても、若し時機と量を誤ると、却つて病症を惡化し、注入に際し水壓力のため尿道括約筋を突破して淋菌を後部へ移送し、副睾丸炎其他の餘病を併發する危險がある。

ブージー挿入 ゾンデー療法に到つては、たとへ效果ありと雖も、熟練した專門醫ならでは之を用ゐるは大なる危險がある。

注射藥も一時的に排膿、疼痛を減少せしむるが、然し之のみにて全治するものではない。

斯くの如く淋病の治療は、難中の難と稱せられ、自然治療期間が長引くために、此間に於て患者は知らず知らず

不攝生 を重ね、病症は一進一退、容易に、根本的に全治せざるを常とする。

此虛に乘じてインチキ療法は橫行し、多くの淋疾患者は、さらに數々の重荷を負はされ、短かきも數ヶ月、長きは數年の間、肉體的に、精神的に、物質的に苦しまねばならぬと言ふのが、悲しいかな淋疾治療界に於ける現狀である。

茲に鑑みて多年の間、苦心研究の結果、從來の藥品及び療法の缺點を一掃し、

尿道內及び膣內 の淋菌を死滅する目的を以て創製したのが、日、英、米、佛、專賣特許ウラルゴールである。

醫家諸彦に
御注意

A、最近に於て專門醫諸氏が、ウラルゴールを自宅で使用する外に、往診用として使用してゐるのは、全く良き藥劑であつて之は使用法簡單にして、携帶至便であるからである。

B、近時、東都に於ては、ウラルゴールの短管を、豫防用として應用する向きが大分增加してきた、患者に之を携帶せしめて非常に好評を博してゐる。

C、從來淋疾の根本的治療は、專門醫ならでは容易ならずとされてゐた。其の主要原因は、治療法が技術的に困難であつたからである、しかしウラルゴールによつて此問題も緩和され、一般醫家に於ても安んじて、之を診療し得るに到つた。

D、ウラルゴールは朝晩、一本宛二回、之を使用するを理想的とする。故に外來患者に對しては其の內、一回分を患者に投藥すれば治療期間が短縮され從つて患者の治療費は頗る輕減される。

ウラルゴールの本質

ウラルゴールは勿論、內服藥ではない、さりとて洗滌、注入、注射藥でもない。簡單に言へば、從來の洗滌、注入の藥液作用時間が、一回十分內外であるのを、ウラルゴールは僅か一本にて、より以上の殺菌力と、深達性を

數時間 連續的に之を作用せしめ、（即ち單に時間的のみに言つても洗滌、注入の十數倍作用する）之に加ふるにブージー挿入に似た效果を、併せもたらしたものである。何故に此作用があるかと言ふに

ウラルゴールは殺菌力强大なる銀劑に、極めて深達性に富む色素劑を、獨特の方法に依り化合して粉末とし、此粉末を直ちに溶解する所の管中に收めたものである。

內容が **粉末** であるから、之を尿道或は膣內へ挿入すると、外管は直ちに溶解するが、內容の粉末は尿道彈力によつて却つて、尿道粘膜に平等に分布密着し、其まゝ、徐々に溶解して數時間の長きに亘つて、藥液の浸潤作用を續け、つひには病巢深部の淋菌にまで其の藥效は深達するのである。

尙ほウラルゴールを尿道に挿入する事によつて、粘膜細胞組織下に蠶食する淋菌が表面に壓出され、之に

ウラルゴールの藥液が浸潤深達して殺菌し、他の藥品及び療法の到底、企及し能はざる獨特の作用を發揮するのである。

僅か一本 にて尿道內に於ける長時間の浸潤、深達作用こそ、ウラルゴールの最大特長（內容が粉末なるに留意ありたし）であつて、

從來の內服藥及び洗滌、注入等に比し、如何に卓越した效果を有するかは、想像しても餘りあるであらふと信ずる。

因みにウラルゴールには短管、中管、長管の三種類がある。

其應用範圍は以下を熟讀せられよ。

治療方針

一、豫防用としては（其翌日にても可）短管一本にて良し

從來の豫防法は、其直前、若くは其の直後に行ふ必要があるが、ウラルゴールは其の强大なる殺菌力と深達性、及び長時間の作用によつて、廿四時間以內に短管一本を使用すれば、よく豫防の目的を達し、感染の不安去る。故に此點は實際問題として非常に便利である。

一、初感染後、三四日にて尿道より粘液分泌あるも疼痛、排膿少なき時は、短管數本にて良し。

專門醫が感嘆推奬するウラルゴールの頓挫療法とは之である。

一、慢性、或は再發には、最初は短管十本入一箱、次ぎに中管十本入一箱を使用すべし。

淋疾は感染後約一ヶ月餘にて慢性症に移行す、此時は疼痛、排膿等は減少し、一見良好となりたる感があるが、實は、淋菌は却つて、病巢深部を蠶食し、從來の藥品及び療法にては、根本的全治は容易ならずと稱せらる。故に、この期に到りてはウラルゴール療法によつて、徹底的に治療し、再發を防止するの要がある。

一、惡性か、或は、數年にわたる固疾慢性症に對しては、更らに引續き長管十本入一箱を使用すべし。

普通の慢性、或は再發に對しては、短管及び、中管にて治療するを通例とするが、難中の難に對しては、その上に長管を使用して、根本的治療方針に進むべきである。

使用法

一、頗る簡單にして安全なり。

ウラルゴールが、いかに獨特の效力を有するとは云へ、若し使用法が困難であるならば、其價値は著るしく減損する、ここが又、ウラルゴールの最も苦心した點であつて、效力は數時間、作用するが、その治療に要する時間は一回、僅か二、三分で足り、しかも何等の機械、何等の設備を要せず、尙ほ從來の座藥等と異り尿道へ挿入しても何等危險も不快感もなく、極めて簡單、安全なるは實にウラルゴールの大なる誇りとする所である。

新發賣

短管三本入

若し、いさゝかにてもウラルゴールの效力に、疑念を抱くならば、たとへ慢性症と雖も、先づ之を試みに使用して頂きたい。さすれば其の卓越した效果に一驚するであらう。

病院用各種

最近、大學病院其他に於てウラルゴールの需要が激增した、よつて其の便益を計り、之を新たに製造發賣した。

（右二種共、下記ウラルゴールの種類と價格の項參照）

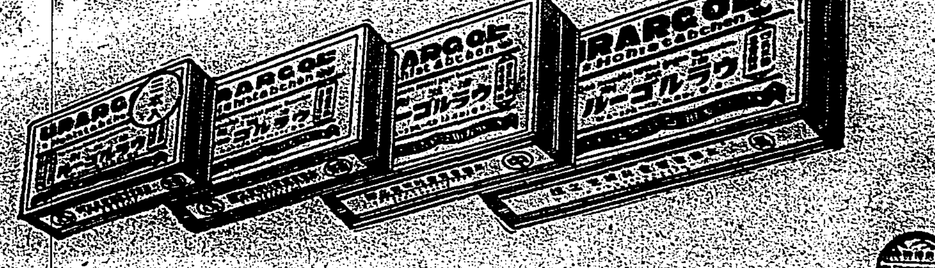
用法、簡單にして安全携帶頗る便利なり

短管三本入及び、短管、中管、長管、各十本入は附屬品と共に美麗なる小箱の中に收めらる。

附言

ウラルゴールは內容が粉末なれば洗滌注入、其他の機械的療法の如く後部へ淋菌其他の汚物を移送する危險なく、また無刺戟にて副作用なし。

未實驗者は即時之を使用して快心の臨床結果を得られよ



日・英・米・佛・專賣特許
ウラルゴールの種類と價格

短管三本入	（豫防用、初感染用、少女用）	クリーム・カバー付	〇圓七五
同　十本入	（慢性及再發、初試用品）	同	二圓〇〇
中管十本入	（男子慢性及再發用 女子尿道及膣用）	同	二圓五〇
長管十本入	（男子慢性固疾用）	同	三圓〇〇
病院用	（短管）一〇〇本入		七圓〇〇
同	（中管）五〇本入		七圓〇〇
同	（長管）五〇本入		八圓五〇

類似品あり、ウラルゴールの短管又は中管、或は長管と必ず御指定下さい。

各地の知名藥店及デパート藥品部にあり。若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれば、代金引換、其他便宜の方法にて直ちに送附す。

（前金註文は送料不要、郵券代用にても可）

東京市日本橋區本町三ノ一
藥種貿易商
發賣元　友田合資會社
電話日本橋（二八〇・二八一・七四七 七四八・七四九）
振替口座・東京一九三八

實驗各博士の說明書
發賣元より進呈

藥品は信用あるものを撰擇すべきである。殊に性病に於ては一層其の必要がある事を斷言する。

お目出度御著帶式
滞りなく御終了
昨日御慶事は御早目と拜し
御豫定を御繰上げ

【東京廿七日發】皇后陛下の御慶事は此の程[illegible]御用掛、[illegible]原主任侍醫等拜診の結果御豫定より御早目と拜し奉つたので來る三十日擧げさせらるる御豫定の目出度き御著帶式を急に御繰上の上二十七日午後五時宮中御座所に於て行はせられた、この日御帶親を仰付られた閑院元帥宮殿下には午後二時小禮服に威儀を正し谷口事務官をして白の鳥の子で包んだ御眞綿の帶を廣幡皇后宮大夫を經て進獻せしめられた、斯くて同四時賢所の神殿二殿では御著帶奉告祭が行はれ御帶を神殿の神前に奉安、[illegible]典長の祝詞奏上等の御祭祀が行はれ八束掌典更めて御帶を御內儀に奉遞して茲にめでたく御著帶の本儀に入らせられた、御座所にて天皇皇后兩陛下出御遊ばされ同五時[illegible]宮相、鈴木侍從長、佐藤侍醫頭以下御殿に侍立の裡を廣幡大夫は天皇陛下の御前で竹屋女官長を經て畏やく御帶を皇后陛下に傳獻、竹屋女官長、津輕女官等夫々御介添申上げ滯りなく御著帶の御儀めでたく御終了になつた初冬の大內山は皇太后陛下を始め奉り各皇族方の御獻品や御贈品に百官の參賀で喜色立罩める裡に喜びに輝いた、同宮內省局では二十七日夜より本式の御警戒を申上ぐることとなつた

世界空前の難工事

科學日本の名譽のため
立派に完成させたい
關門海底隧道の工事につき
佐藤技師語る

【門司發電話】世界的大工事たる關門海底トンネル計畫は鐵道省の原案によれば九州側のトンネル口が餘りに門司市の中心を離れるので市の發展を來すものとして門司市では右豫定線より約二キロ門司市の中心に接近した線を再び鐵道省を初め政府要路に對し猛烈な運動を續けてゐたが既報の如く二十五日技術委員會で鐵道省の原案を拋棄し門司市の希望路線による事に正式に決定したのにより總工費千八百萬圓の關門海底トンネル計畫は

最後の 決定を見、愈々明年四月から四ヶ年[illegible]繼續事業として起工せられる事になつた、右につき本省よりは立花[illegible]田兩[illegible]、佐藤計畫課技師、平山工務課長、技師の一行が二十六日門下關に來着直に決定線の實地視察を行つたが、我國トンネル界の權威であり且つ本トンネル掘鑿の主任者として總指揮に當る佐藤技師は語る

今までは總て豫備調査であつたが今後は工事路線が決定したので更に具體的に調査する　世界にもこれに匹敵する水底トンネルが一、二ないではないが總て

地質が 粘土か砂層であつて本工事の如く硬石層、[illegible]花崗岩の連續した堅硬且つ龜裂多き難工事とは比較にならぬ容易な工事であつたので此の關門トンネルは世界空前の難工事と云へるであらう、從つて世界注視の的となつてゐるので科學日本の名譽の爲にも立派に完成させなければならぬ、勿論その自信もある

豫期以上の效果を收め
臺博愈よけふ閉會
會期中の降雨は僅か十一日
延入場二百七十萬！

[illegible]われる樣な人氣をあつめ豫期以上の效果を收めた臺博は十月十日の開會以來五十日間の會期を終へてけふ十一月二十八日愈々終幕となるのだ、この間天候はドシヤ降りの日とては一日もなく僅かに小雨十一日、殘餘の三十九日は殆ど

快晴だ つた、此の點[illegible]部連中の喜びやうつて一方ならず「お天道樣々」と心からなる感謝の意を捧げてゐる、總入場者はきのふの晝間八萬三千人を入れて延數二百六十六萬人、それにけふ最後の分を合すれば恐らく二百七十萬を突破するであらう、實數を四掛けと見れば百八萬人の觀衆が會場を經めぐつた勘定となる譯だ、賣上成績では特設館について見れば京都館の一萬四千圓餘を筆頭に愛知名古屋館は約一萬圓、北海道館は八千圓見當といつた

空前の 成績、それに大阪、東京、朝鮮、福岡等の各特設館に於ては本博を機會に將來の取引商談を纒め上げたもの數知れず臺灣博としても此の點內外地の出品參加者に對し滿足を與へ得た譯で大いなる喜びの一つであつた、何れけふの閉會式及び出品物審査褒賞授與式は午後二時からであるが一般公開は晝間平常通り五時まで夜間は最後の日だといふので第二會場の

開場は 休みである、[illegible]

臺博祭り

寫眞【上】は第二會場臺日休憩所前の藝妓連の踊り【下】は手古舞姿で市內行進の藝妓連

滿洲國から靈前に勳章
感激する武藤元帥未亡人

滿洲國より故武藤元帥並に故白川大將以下の戰死者に對しそれぞれ同國勳章を贈與する事となつたが特に兩將軍に贈與された同國龍光大綬章は二十五日外務省を經て陸軍に送付して來たので人事課員山口少佐は同日午前十一時これを各遺族に傳達靈前に供へた（寫眞は靈前に供へる武藤元帥未亡人（この寫眞東京臺北間空中輸送）

[illegible]會係興部催し物係に於ては後れて用意したゴム風船を本日の博覽會最終日に當り第一會場陸橋附近より五百箇を飛揚すると同時に第二會場に於て入場兒童に午前十時頃より千箇のゴム風船を配布する由

特別入場券の
當籤番號
組合せ方法

臺博特別入場券の當籤番號は本紙に[illegible]告してゐる通りであるが、その中基本番號の組合せ方法につき不審の向が多いのでその二、三の例を示すと左の如くである

△四等（百本）このうち十本は普通に抽籤、九十本は百の桁以下の番號を出して之を基本としそれに一、〇〇〇宛を三萬に至るまで追加して番號を作製する、例へば五三五番が基本とすれば一、五三五番二、五三五番三、五三五番…二九、五三五番など何れも當籤番號となる

△五等（二千本）このうち十本だけは普通に抽籤、殘り九百九十本が前の例により基本番號の方法によつてゐる

廿七日の
臺博入場者
八萬三千人

二十七日晝間の博覽會入場者は左の如くである

第一會場	二六、三五六
第二會場	三一、五六一
南方館	二三、六〇九
草山分館	一、九〇四
合計	八三、四三〇

賞品引換へは
今日限り

博覽會前賣入場券當籤者にして未だ賞品と引換へてない向はけふ二十八日一杯に臺北市表町の協贊會事務所に於て引換へられたいと、同殘存の賞品は一等（十四圓[illegible]券二十九枚）と二等（五圓）百四十二枚である

臺博祭進行で
踊拔いた藝妓達
數千の觀衆が大喝采

二十七日臺博萬歲を三唱し[illegible]をなした臺博祭一行は消防組の木遣りを先頭に第一會場大和町門から出發、沿道にはカメラマンの[illegible]隊が此處彼處に待受け銀行會社の二階三階からは社員一同が首突出して一行の中から木遣り姿の[illegible]連を發見しては[illegible]けんばかりに笑ひこけ、行列からは又之に[illegible]する、斯くて京町から榮町に出で榮町から本町へ、[illegible]へ、それより一直線に本町角から第二會場に入つた、第二會場には數萬の觀衆が待ち受けてゐる大廣場を押し分け押し分け本社休憩所前噴水を圍[illegible]に取卷いた藝妓連が「[illegible]よいとこ」を二回續けて踊り拔き、少憩の後三時十五分から音樂堂に上り、六千餘の大觀衆を前に先づ手古舞藝妓連の「[illegible]獅子」を手初めに「[illegible]よいとこ」を踊つて大喝采を博すれば、勇み肌の消防連は之に次で木遣の音頭をとり、之また割れるばかりの拍手を送られ同三時四十分全市を湧き立たせた臺博最後の催し「臺博祭り」は茲に多大の人氣を收めて終了した

博覽會掉尾の
一齊捜査を行ふ
きのふ南署が廿七名逮捕

博覽會も愈々けふ一日、當局の嚴重なる警戒にも拘らず巧にその網を逃れ會場に躍る惡の族を一掃する爲め南署では二十七日午前十時から午後二時まで軍[illegible]・交通整理等で多忙なるにも拘らず[illegible]掉尾の管下一齊捜査を行つた、其晝間でも豫期以上の效果を擧げ檢擧されたもの二十七日の數に因んで二十七名

細別すれば竊盜四名、不賴漢四件四名、罰金未納三件三名、違警令八件八名、賭博一件四名、行政規則違反四件四名であるが竊盜四名の中には署に連行されるや直ちに空巢スリ等七件を自白し、餘罪見込多數の大物が有り、罰金未納には二百回近くの不屆き者、違警令八名中には第二會場內で九名の女に惡どい惡戲を働き悲鳴を擧げさせた痴漢があつた

・台博告知板・

△博覽會閉會式　午後二時から第一會場內公會堂
△吉本一行の色物　午後零時半と三時の二回開演、五時まで
△出品物審査褒賞授與式　前掲の閉會式と同時に擧行
△特別入場券の抽籤　「ろ組」三萬枚に對する抽籤は十二月一日に擧行

跳梁する密輸魔に
手を燒く各地の稅關
大阪で監察係長會議を開き
防禦陣の强化を[illegible]

[illegible]

本社は恒例に依り昭和十一年の新春を迎ふるに當り聊か祝意を表する爲め左記の方法で本紙月極購讀者の優待福引を擧行致します

讀者優待大福引

一、日時　一月二日午前十時より午後三時迄

二、場所　臺北、基隆、新竹、臺中、彰化、嘉義、臺南、高雄、屏東の九市及び、汐止、士林、北投、淡水、瑞芳、新店、板橋、新莊、宜蘭、頭圍、羅東、蘇澳、三峽、桃園、大溪、中壢、竹南、竹東、大湖、苗栗、豐原、集集、南投、埔里、員林、斗六、西螺、新營、旗山、花蓮港、玉里、里壠、臺東、馬公の三十四ケ所に於て擧行致します

三、抽籤券　福引の抽籤券は別に印刷して前記各取次店より前以て讀者に配布します

四、方法　抽籤券は各地別々で共通使用は出來ません、當日抽籤券を本社を始め各地取次店に御持參下されば之と引換に福袋一箇を差上げます、其の中には景品の等級を記した桃色紙が密封してあります、この桃色紙を直ぐ取次店內の引換所に差出せば現品と引換へます、福袋には空籤は一本もありません

五、當日限　抽籤券は當日限り必ず當該取次店に御持參を願ひます、郵便其他に依る引換へは總て無效と致します

六、景品贈呈　福引に加はらざる前記四十三ケ所以外の購讀者全部に對しては三日の新聞と共に景品として本社特製の手拭を贈呈致します

臺灣日日新報社

クリッパー機
グワムに著水

【グワム島二十七日發電通】クリッパー機は太平洋標準時二十六日午後九時七分（臺灣時刻二十七日午後一時七分）無事グワム島に著水しウエーク島グワム島間米比連絡の第四次コースを終つた

柳川師團長が
訓示を授く
佐藤判士長以下に

【東京二十七日發】相澤中佐を裁くべき軍法會議判士佐藤少將以下は二十七日柳川第一師團長より正式に任命され午後一時より第一師團司令部會議室に參集し柳川師團長より訓示を受け、相澤中佐に關する審理記錄を閱讀され公判期日等に關し懇談的に意見を交換したが決定に至らず、近く特別弁護人の選定を待ち更に會同し、公判期日其他を決定することとなつた

天然記念物や
史蹟を指定
手續も略々完了

督府の史蹟天然記念物調査委員會に於て議決したものに基き、內務局地方課に於て石井課長督勵の下に更に綿密なる調査を進め、指定に就ての手續中であつたが、ここ一兩月中に全く完了することとなつたので、近日中府報に於て愈々發表さるることとなつた、其の內史蹟に關するもの五十三ケ所であるが　本島鎭護の神に在します北白川宮能久親王殿下御遺跡に關する分は既に指定されて居るので其外に北部では臺北州基隆郡[illegible]、臺北及び彰化八卦山の三つの御舍營所により皇軍を統帥あらせられつつ[illegible]進ませられた御史蹟地として[illegible]二十四ケ所が新たに指定せらるべくその外一般の史蹟としては臺北城四門、[illegible]山貝塚、エルテンブルグ砦（[illegible]）、プロヴキンシア（[illegible]）[illegible]門、恆春城、石門戰蹟（恆春）、[illegible]本營遺跡（恆春）、[illegible]石器時代遺跡、同カビヤ社[illegible]、古令埔坪[illegible]（花蓮港）、比志島混成支隊上陸地（澎湖）、良文港上陸地（澎湖）の十九ケ所が指定される、更に天然記念物としては六件で、其の內植物關係のものが高雄州下の紅樹林、同じく熱帶性海岸原生林、毛柿及び榕樹林の三件である、これらは共に假指定となつてゐるのが今回本指定となるものである、動物關係では全島に棲息するアトオアゲハ（蝶）同じく臺灣イタチの二件、地質關係では新竹州下後龍附近の貝化石層等である、尚是等指定物に就て寫眞を挿入した精細な記錄を出版することとなつて居るが、その內北白川宮殿下御史蹟に關する分は來月匆々公にされる筈である

樺山總督の銅像
來月一日に著臺
除幕式は廿日頃

[illegible]

愛郷塾生
三名出所
刑期滿了し

【東京二十七日發】民間側同志として愛郷塾頭橘孝三郎氏の命を受け帝都の暗黑化を圖つた愛郷塾生高根澤與一（[illegible]）杉浦孝（[illegible]）春日信義（[illegible]）の三名は懲役四年として獄窓生活を送つてゐたが、二十六日をもつて完全に刑期滿了となつたので豫定通り二十七日午前九時四十分近親、友人等の出迎へを受け豐多摩刑務所を出所した

南洋群島へ
相撲興行

【福岡二十七日發本社特電】目下熊本市にて興行中の東京大相撲の內男女の川出羽嶽等二十六名は開闢以來始めての南洋群島サイパン、テニヤン、ロタ各島巡行に決し十二月四日門司出帆の筈である

曾我祐準翁の
病勢昂進す

【東京二十七日發】熱海別邸に靜養中の曾我祐準翁は其後少康を保つてゐたが二十三日頃から又復病勢昂進し東京から馳け付けた諸邦氏夫妻並に岩田主治醫等詰きり手當に努めてゐるが何分にも九十四歲の高齡であり氣遣はれてゐる

謝介石氏
臺中に滯在
來月三日まで

【臺中電話】滿洲國駐日大使謝介石氏は二十九日午後月眉[illegible]に赴き卅日午後四時六分臺中著　州[illegible]後山[illegible]參拜後六時公會堂に於ける官民合同歡迎會に臨む筈なるが[illegible]は千代田家で來月三日迄滯在し彰化、霧峰、豐原　內埔各方面を視察する豫定である

歡迎晩餐會を開催

【馬公二十七日發】福元艦長、三浦艦長は二十六日夜[illegible]第五水雷[illegible]司令官以下幕僚、山本少將[illegible]長、[illegible]等を官邸に招き歡迎晩餐會を開いた

寺田報知新聞副社
長の母堂逝去

【東京二十七日發】寺田報知新聞副社長の母堂ナカ子刀自（八十）は老病のため二十七日午前二時四十分麻布區二本松町の自邸で逝去した

臺東 定期「はやぶさ」號は二十七日午後三時廿四分臺北著航空郵便物は[illegible]五個で、殘部はすべて郵便物であつた

けふの天氣

▲臺北地方　東の疾風曇一時小雨
▲北部地方　北東の風曇後小雨
▲昨日の最高氣溫　七十九度二分　午後二時
（臺北測候所發表）

當選御禮
馬公街協議會員
伊東正成
上瀧利雄
井手孝
西室直次郎

當選御禮
馬公街協議會員　方勇

當選御禮
馬公街協議會員　戴耀閭

當選御禮
馬公街協議會員　陳伯蕖

當選御禮
馬公街協議會員　張溪泉

當選御禮
羅東街協議會員
邱坤士
陳成岳
野中留吉
陳呈祥
鈴木進一

選擧權行使不能トナリタルニ付キ聲明ス

拙者儀明治四十五年渡臺以來今日ニ至ル迄二十四年間當市ニ定住シ相當ノ公課ヲ負擔シ來レリ然ルニ今回市會議員ノ選擧ニ當リ有權者名簿ニ記載漏レトナリタルタメ計ラズモ貴重ナル選擧權ノ行使不能トナレルノミナラズ[illegible]

昭和十年十一月
臺北市本町三丁目二十六番地
勳八等功七級　上田熊次郎

會葬御禮
連朝清
連朝明

完結篇
修羅時鳥
嵐寛壽郎大熱演（パート・トーキー）
ユニヴァーサル特作オールトーキー
ボリスカアロフ主演
ミイラ再生
臺華大番組
毎夜二回
芳乃館

松竹映画
廿八日より三日間
短期公開です
どなた樣も御早く
林長三郎
刺青判官
前・中・後篇
面白い・大都映畫封切
第二世界館

櫻冷凍アイスキャンデー
台博大阪館出品期間中
冷凍機[illegible]

上海各團通電國府

戰區獨立反對運動

此事或成爲排日行爲

上海二十七日電。上海各團體。於黨部指導之下。開始大々的戰區獨立反對運動。地方政會。市商會。市工會。中等學校教員婦人同盟。二十七日各對國民政府。通電宣討伐賊殷汝耕。以明主權之存在。此等運動。有轉爲排日運動之可能性。非常注目。

戰區獨立嚴重處置

但不以武力彈壓

張群陳儀兩氏求諒解

上海二十六日電。張群、陳儀兩氏。二十六日午後四時。到法租界官邸。訪問有吉大使。提示行政院會議。決定對北華辦法。求國府諒解。對於不受國民政府諒解突然宣言戰區獨立。爲明主權存在。不得不嚴重處置。然爲問題處理國民政府。由華北治安維持見地。無武力彈壓之意。對此有吉大使、戰區自治。並對此國民政府之處置。乃中國內政問題。非日本所關知。然戰區乃滿洲國接壤地域。對於同地方之治安維持。日本有重大關心。中國對策若誤而徒以彈壓方針川事。即事態反惡化。促國民政府反省。次張群陳儀兩氏、國民政府。就華北問題並日華間一般問題。希望繼續協議。希望第二次有吉蔣介石會見速開。爲此至遲於今月中。有吉大使之第二回南京行當實現也。

宋氏決意華北自治

撤退通州城內

通州二十七日電。宋哲元軍。駐屯於通州城內外。使自治委員會。感二種壓迫。二十七日朝開始撤退。城內已無一兵。城外僅駐約五百。宋哲元軍。受中央以武力制壓之命。而反由通州撤退。乃宋氏決意華北自治之前提也。

二十九軍最高

幕僚會議

北平二十七日電。二十六日午後八時。宋哲元氏私邸。招集二十九軍最高幕僚會議。就南京政府之華北自治政權阻止策動。決定左記根本方針。

一、何應欽之北上不實現

一、對宋哲元氏之冀察綏靖公署主任任命。不即受諾。一旦辭退。

一、殷汝耕逮捕令。應請撤回處置。

平津兩市

及察哈爾實施

次擴張河北省

北平二十七日電。自治政權。若依最高責任者所確認。即自二十六日夜至二十七日朝之首腦部會議。新政權當先對北平。天津兩市及察哈爾省實施。其後即擴張至河北省。二省二市。於最短期間。決定實施。

何應欽氏

駐平辦事署長

權限內容

南京二十六日電。國民政府所任命之行政院駐平辦事長宜何應欽氏之權限。凡外交。軍事。民政其他全部門。非常廣汎其具體的內容如左。

一、管轄區域　河北。山東。山西。察哈爾。綏遠五省。

一、外交　華北對日滿關係一切調整處理時。凡懸案之日華航空連絡通車完成。山東鐵道之延長。滄石鐵道問題等。此際一舉解決之。

一、財政經濟　謀日滿華經濟提携之積極的促進。財政應現下之實情。保有半獨立的立場。

一、內政問題　地方官之任免。專委該長推薦。

陸軍豫算

五億二千萬圓

當得承認

東京二十七日電。陸軍於二十六日午後八時。在陸相官邸。開省部首腦部會議。川島陸相就陸軍豫算要求額五億九千六百萬圓。承認至五億圓之經緯。詳細說明。二十七日臨時閣議以後之今後復活要求原案五億四千萬圓全額獲得（即四千萬圓獲得）爲目標。川島陸相極力善處。同十時、會。然對於國庫財政現況。陸軍亦深其考慮。依高橋相態度如何。以二千萬圓程度。即總額五億二千萬圓程度。有承認可能性。

中國正規兵入天津

違反義和團議定書

天津二十七日電。中國於極秘裡。增遣天津市內正規兵。將成國際問題。即津塘保安司令部。依商震氏之命。移駐百四十二師正規兵一千於天津市內曹家花園。四十一師正規兵一千於市內西北端。夫正規兵入天津。乃違反義和團事件議定書之行爲。必成問題。

商震氏拒絕電

不肯北上

北平二十七日電。河北省主商席震氏。對宋哲元氏之北上要請。二十七日朝從保定外人病院內。發電師尙不退院之拒絕電報。

公開投稿

[illegible]

諷告落選者候補者

同情居士

臺灣地方制度。初次市會議員。及街庄協議會民選。意外本島人之棄權率。比諸內地極少。足見其關心政治。當選人士。十中八九。出於一般之想像中。然亦一部爲遲於出馬。或以身體抱病故。雖其人確有資格信望。不幸而至於落選者。我輩有權者。不勝爲之同情。所望諸君。不自餒志。次期民選。及早準備設法。一面益出爲地方公共事業效勞。或對於鄉土努力。以博收人望。夫選舉之事。如學生之考試入上級學校。[illegible]共許之優秀者。合格率最多。然亦不無有一部。名落於孫山之外者。又如內地政界之明星。如大岡育造氏者。且曾鍛羽。外此類是之例甚多。不遑枚舉。是無他氣運使然。抑亦有一部。以其人必然多票。我可免錦上添花。增他一票。人々心理如是。則其人票少。遂至於落選。是則依投票者之心理作[illegible]銳志。但選舉規則要守。出以堂々正々之旗鼓。萬勿陷於內地之黨弊。使人怨嗟。爲吾人之理想及期待。所不能已於懷。要之選舉正。適當之人入選。自然登爲政界。愈益光明。反是暗中用出不正手段。僥倖入選。縱使法規上。巧於漏網。之若人者。[illegible]表市街庄民民意。安在其[illegible]

海軍更望

一千五百萬圓

東京二十七日電。海軍於二十七日午後七時。在大臣官邸。開豫算省議。大角海相。就豫算閣議時。高橋藏相承認一千萬圓之復活之經緯。說明後愼重協議。爲應現下國際情勢務求總額五億八千萬圓復活。意見一致。然海軍於知國家財政現狀。如大藏省理解海軍立場。承認一千五百萬圓之復活。當能圓滿解決云。

死守邁進

大藏省會議

復活二千百萬

東京二十七日電。高橋藏相。二十六日閣議散會後於赤坂私邸。召集矢吹。津島兩次官。豐田參與官以下各局長。豫算閣議經過報告後。

余欲照既定豫算方針而進。若允陸海兩當局熱望。乃承認陸軍更一千萬圓。海軍一千萬圓。遞信省民間航空豫算百萬圓追加。大藏省由財政上見地。實所遺憾。恐陸海當局猶不滿足。然若更讓步公債發行額而許其增發。恐公債市場維持上。有所影響。二十七日閣議。欲死守此限度而邁進。

示最後的決心。各局長諒之。二十七日閣議態度決定出末曾有巨大豫算。然陸海兩省。依然難色。閣議第二日。或不得不更增額。大藏當局公債漸減方針。或更陷於窮地。

臺博掉尾人氣臺博祭

古舞裝百三十名

市內一巡後在第二會場舞跳

臺博閉幕前一日。即二十七日之博覽會。協贊會共同主催臺博祭。參加者裝束其他。事務局內。大呈混雜。該參加者有須田總務部長。奧田。一番ケ瀨各部長。協贊會有三卷。安田。松本諸幹部。晉役職員五十名。皆爲手小舞裝束。又臺北檢番藝妓八十名。曳山車出發。至午前零時半。齊集于事務局前廣場。計百三十名。一同舉祝杯後。一時半。由第一會場大和町門出發經由巴會館前。一巡市內。觀衆擁擠不開。到第二會場。在臺日社休憩所前舞跳後。赴迎賓館云。

臺南州藏粟千六十餘萬斤

每千斤獎金三圓卅錢

得融通八成即五十萬圓

臺南州勸業課。對十年度統制粟貯藏分擔數量。決定二千六十六萬七千斤。比前年度之七百萬斤。增加三百六十六萬七千斤。貯藏倉庫。即州農會關係之西螺農倉。外十二處。七百五十一萬六千斤。產業組合經營農倉。除新豐郡。嘉南。嘉義兩市以外各郡十七農倉。三百十五萬一千斤。又對貯藏粟助成獎勵金。比前年度增十三錢。即一千斤。交付三圓三十錢。而低利資金。融通時價之八成。即總額約五十萬圓。然貯藏粟種類。十年度。限于蓬萊。及糯米之種。各農倉自十二月二十日起。辦理受託至昭和十一年三月二十日計三月間貯藏云。

各千萬圓復活承認

陸海軍尙不滿

或不得不更增額

東京二十七日電。二十六日高橋藏相所讓步之陸海軍各一千萬圓。遞信省民間航空費百萬圓。計二千百萬圓之復活承認。大藏省欲死守自然增收。減少公債發行額。事被打擊。公債不得不增發。一面特別會計轉換使用千二百萬圓中。用爲各省復活承認之五百萬圓殘額七百萬圓扣除。財源。公債發行豫定額千四百圓增加。結局明年度公債發行額。於二十七日閣議前。當初六億

召集在野要人會議

新政府最高諮問機關

網羅昔日元老十數名

北平二十七日電。二十六日午後八時。宋哲元氏邸開二十九軍幕僚會議。熱心協議至二十七日黎明。各般情勢。雖一日亦不可附諸等閑。先召集在北平天津之在野要人會議。討議自治政權問題。待其決定。即時決定實行。即著手召集會議。而在野要人會議。吳佩孚。朱深。王揖唐。曹汝霖氏等。網羅北京政府全盛時之臺閣元老十數名。合北平天津兩市長。商會主席。實業界代表。爲華北最高委員會。照該會議決定。若樹立自治政權。則同會議當爲政府最高諮問機關也。

關于臺灣拓殖創立

與法制局折衝法案

川村事務官廿七日晉京

關于臺灣拓殖會社之創立。經前頃開熱帶產業調查會其他。而關財界方面之支持。當局似得確信。就會社創立所關法律案。從速得成案。爲集後于本月上旬。將該案送呈拓務省審議中。而拓務省。就事業案其他內容。大部分已得其贊同。故對法制局其他之折衝。欲急行進步。川村審議事務官。于二十七日便輪。豫定以一個月晉京。

新竹市郡

畜組長會議

籌設聯合會

新竹州。去二十五日午後一時。于州會堂。開各市郡畜產組合長會議。而就畜產組合聯合會設立所關協議結果。經得滿場一致決定設立。其設立趣旨。蓋以新竹州。不偏于多濕或失于高溫。于氣象得其中庸。誠爲本島稀有絕好畜產也。家畜類之生產。逐年有異常進。已脫去自給自足之域。行將更進于市場爭勝之盛況。然關此重要產業。未至受一般社會認識。所屬遺憾。其原因固不一。要爲當業者之缺于自覺。及網羅州下業界之中樞機關。乃其根本的缺如使然也。州當局有鑑及此。企圖組織各聯合會。而糾州下斯業關係者之一致協力。樹立獨自計畫。以振興有特色之該州畜產業也。

大需要期

石炭騰昂

糖社買量增加

本年各糖廍。製糖開始期。比前年更早。故製糖用炭之南送。運金減折期間。亦比昨年再早半月間。九月十六日起至十二月十五日止。實際二個月間實施。製糖會社。十月下旬一齊採買。至十一月初。所要大部分俱契完了。九月至十月中旬契約數量意外少數。運金減折期間前半南送無多。後半則因輸送臺博觀光團體旅客之輸送每日運轉臨時列車。貨車轉運遂至沿滯。減折期間南送炭之數量。不如鐵道當局所期待之多數。製糖會社所買約十九萬噸。多於前期二萬噸。即約一成。此外甘蔗增收。耕地白糖與酒精增產。石炭消費因而增加。由于部分炭礦之出炭狀況。及需要情勢。一般物價騰勢見之。炭價前途料必再昂。各社爲採買。契約價約比前期每噸加貴二圓內外。目下粉炭每噸斤三十餘圓乃至四十餘圓。比三年前加貴倍以上。專賣局其他大製造工場所用。加。前途或料起至五十圓臺也云。

汕頭受北支事件影響

裡面運動抗日救國

川又船長轉勤于內地

商船南華航路山丸。去二十七日午前十時入基隆港。同船長川又鐵氏。今回被命轉勤。按來月六日歸內地。氏凡三年十一月間。爲同航路船長。甚博往來船客好評。後任者爲前蓬萊丸佐藤一等運轉士。又據川又船長。所傳情報如左。

一、汕頭方面。受北支事件影響。復于裡面運動抗日救國。與日本人交關之中國商人。皆戰々兢々。但以西南派親日關係。其運動至表面化與否。尙屬疑問。

一、汕頭新司令李漢光氏。係人格著對軍人。職員嚴禁涉足于旅亭。娼寮。或賭場等。若發見之時。皆處以嚴罰。爲是加憲兵五十名。終日視市內。努力于綱紀肅正。

一、香港政廳。最近爲代從來香港上海銀行發行紙幣。發行新不換紙幣。對不肯使用之人。處以罰金五十圓云。

臺南州新年豫算

要求七百六十萬圓

結局五百二三十萬圓

臺南州。昭和十一年度豫算。由各課要求總額。多至七百六十萬圓。而前經開各課復活要求豫算會議。大體似已決定容認額。嗣爲選舉事務、其他雜務關係。尙未得今川知事。林氏內務部長承認。然知事及部長意向。擬于近日決定。而明年度豫算。對本年度之四百五十五萬圓。增額約六十萬圓。結局按在五百二三十萬圓左右云。

臺南州下黃麻作

明年積極的獎勵

且設置一大裝貨場

臺南州下。本年度黃麻耕作。乃特用作物獎勵之第二年度。已得相當成績。而州當局。于十一年度計畫。加一層積極的獎勵。照其計畫。獎勵耕作面積以一萬甲爲目標。而鑑于本年度之實收額。于明年度、增設黃麻收納倉庫。並圖壓搾機之充實。以期收納搬出圓滑。且擬于州下。設置一處大裝作場。現正就此實現考慮。又欲期黃麻增收。及品質向上。開全州下品評會。以資黃麻耕作之振興。而本年度粗麻消售甚夥。爲是精洗麻激減。然粗麻之需要。島內有限度。明年度料不至再有此事態。又總督府補助之計畫。擬交付黃麻種子購買獎勵金。此將水稻代作。栽培黃麻二千六十五甲。對此種子購入獎勵金。每甲交付十二圓。然觀本年度精洗麻狀況。浸水池及乾燥場。設備難免不完全。爲圖其充實。浸水池深掘四尺以上。面積按百坪以上。而池之周圍水中。每一間立（混凝土）柱（長八尺）。而張亞鉛引鐵線十二番線。以防浸水黃麻之浮上。又于池之[illegible]。爲防止纖維之污[illegible]粒。煉瓦屑砂等。爲之適當設備。于池周圍堤上。或其附近。每隔二間。立混凝土柱（長八尺）。複張亞鉛鐵線十二番線。浸水池百坪。設置延長百間乾燥棚。對依此標準施設者每百坪交付設置獎金。平均百三十圓。大體已內定。由是臺南州下之黃麻品質。當加一層向上。頗爲期待云。

鋼製客車

晝間連絡

廿九日實施

鐵道部。前此購入鋼製客車。于現在急行列車。不爲連絡。訂來二十九日起對北上南下晝間急行連絡。同時該列車。編成稍加變

東京初次

配到椪柑

平均十六圓餘

本島產椪柑。現下盛見登市。東京于去十八日與春丸。初次入貨。在同地中央卸賣市場神田分場競賣結果。竟得稀有好成績。茲據臺中州農會產物販賣斡旋所東京出張所情報。靑果會社。販賣結果。最高十七圓。最低十五圓。平均十六圓二十五錢。爲椪柑出貨以來之最高記錄。採買者爲菱三商會及角美商店。昨年初入貨。在十一月二十八日。全部腐敗不成貨物。追于十二月三日入貨。最高十圓四十錢。最低四圓十錢。平均九圓十二錢。結局本年分。較諸昨年分。平均價騰七圓十三錢。爲有史以來之最高價。又新竹凸柑。于本月十四日入貨長崎。一箱六圓十錢。十一日神戶入貨。一箱四圓二十錢。比臺中出貨。異常賤價。本年臺中椪柑。同業組合。組織變更。純然爲生產者團體。一面與檢查規則之改正。內外相呼應。企圖臺中名物椪柑之販賣統制之際。而得此快報。產地當業者。有多大感奮云。

八歲兒曳牛車過鐵路門

黃牛被機關車撞死

幸人及機關車無事

二十二日午前四十分。臺北驛發旅客列車。赴基隆驛中途。至鐵道部松山工場附近。耐火紙板工場前踏道路門。有七星郡松山興庄推人林石之孫林朝宗。年八。曳載糞便牛車欲過該路門。黃牛被機關車撞倒即死。機關車幸無障。未幾出發。由台警課查究。知看路門番。只顧幼兒在附近危險。乃下遮斷機。不想降下一牛。牛車闖入線路。致惹起事故云。

鶯歌庄老翁

被車撞倒

須治療一月間

二十七日午前九時四十五分。臺北第一消防詰所前十字路。有海山郡鶯歌庄人。楊傳年六十一。闖通行人往第二會場路徑。竟被新店乘合自動車撞倒。頭部負傷。右胸骨折斷一枝。乃急昇入大場醫院治療。須要一月間。始能全愈云。

大野中將

受官民送行

廿七日發馬公

大野中將。去二十七日午前九時半受儀仗兵各部隊陸軍幹部。地方官民其他送行。由南棧橋乘驅逐艦羽風。于禮砲（十五發）聲中。望高雄而發。又去二十五日午後五時半。在水交社招待官民六十四名。開惜別宴。有第三艦隊第五水雷戰隊細萱司令官以下幕僚。福元廳長。橫井大隊長。三浦街長等出席。首由大野中將敘禮。並謝在職中。受援助。次開宴。席上有細萱司令官。福元廳長。橫井大隊長。前後述惜別之辭。七時盡歡散會。

新營郵便局落成式

按十二月一日舉行

工費萬餘圓區域內寄附半額

新營郵便局。自來使用鹽糖會社之建物。因郵便物日增。痛感狹隘。又一般街民之利用。亦深感不便。自白尾局長赴任以來。專心計畫新築問題。與郡當局及街長等。數次協議。結果內定新築費二分之一歸遞信部負擔。一半由局區域內有志寄附。住址擇驛前通郡役所前。工事夙由包辦者建築中。至二十五日。竣工由淸水技手檢查完畢。訂十二月一日午前十一時起。舉行落成式。聞其坪數八十七坪。附屬家屋。及其他設備。可稱州下稀有之新式。工事費計一萬二千餘圓云。

少女墜井

救起死亡

新竹郡香山庄虎子山人。揚海之次女玉志。去二十六日午後三時。誤墜落附近水井。其母聞知。急報其父海。海即躍落井中撈起。雖急治療。然亦無效。至四時頃死去。

宜蘭信組二十週年

記念祝賀籌備行事

按來月一日盛大舉行

宜蘭信用組合。此數年間業務頗見進展。本年恰創立二十週年。訂來十二月一日。（日曜）。假宜蘭街公會堂。欲舉行創立二十週年創立記念祝賀會。其行事如下。一、記念式。二、故組合員追悼會。三、園遊會。四、記念品贈呈。五、上映活動寫眞。按二日間。十二月一日夜。在宜蘭公會堂。招待一般組合員。二日夜。在公園內廣場。供一般非組合員觀覽。六、餘興煙火。七、建設綠門八個。在中街四處。八、各組合員。均揭揚國旗。並在中街大道通。樹立宣傳旗。九、種々餘興。其他有藝者之出演。按三十日、先行試演。屆時定有一番之盛況云。

專向各地

旅館行竊

以自轉車破案

彰化郡鹿港街新興人林鳳飛。年二十二。月二十二日。將價値約三十圓之自轉車一臺。竊于北港郡北港人張靑木。後被北港郡刑事知悉。去二十四日。林在北港市場附近。徘徊中。被中田黃兩刑事。拘引郡。究。判明其人爲即前科竊盜二犯。本年九月下旬。出臺中刑務所後。依然原性不改。再在員林。田中。西螺。斗六。大林。嘉義。朴子。北港等處。竊取金品。計十數件云。

畫報徵詩

本社畫報。每期徵詩。辱承大方各位。惠賜珠玉。不勝佩感。茲更擬定如左

題　立候補

七古　二十句以內

右請于來十二月十五日以內惠交漢文部爲荷。題頭吟哦。

彰化

學習深耕

彰化市農會。公園農作物增收及品質向上。對內中堅靑年選拔十二名。自二十五日起六日間。在西門口及阿夷兩田園開深耕講習會。

運動會期

彰化高等女學校。前月三十日午前九時。在同校々庭。開本年度運動會。目下由鈴木校長與職員生徒。籌備一切。目期必甚盛況云。

草屯

檢查盜電

南投郡下草屯電力飯宿所管內二十五日深夜。突現一班。電力會社員。向各戶檢查電燈。至二十六日。發見盜電六十三件。違約金額達千圓云。

保正補缺

草屯牛屎崎洪炳癸保正。去二十四日死亡。缺中。二十五日在集會所。舉行補缺選舉結果。洪氏之弟。曹鴻氏當選。

斗六

開披露宴

臺灣鐵道會社斗六出張所。因組來元斗六自動車株式會社之營業權一切。經營中。頗佳績。去二十六日正午。即在公館。招待地方官民三百名。盛開披露宴。首由中村支配人敘禮。鄭街長代理來賓一同述謝。然後開宴。席川紅提佑酒。至午後一時半。盡歡而散。

祀孔期日

斗六街。訂來二十九日即舊曆十二月初四日午前十時。在新興宮舉行孔子祭典。主祭官藤和守。陪祭鄭街長。及林伯川組合長。其他執事者數十名云。

嘉義

養豚競技

嘉義市畜產組合。主催肉豚肥育競技會。定十二月二日午十時。開于市公會堂。

謝大使來

滿洲國駐日大使謝介石氏。今回島內各地觀察。去二十七日午後一時。自南抵嘉義。視察市內各要處。午後六時。受市內官民。開歡迎會於市公會堂。按二十八日午前八時餘。發嘉義驛登阿里山視察。二十九日下山。赴二水驛。換車如日月潭云。

詩壇

次韻寂園先生六十自訟韻　王寶書

半生驅逐任奔輪。荏苒韶華負好春。著作未成千載業。滄桑難具百年身。庭餘梅鶴休嫌系。室有詩書更獻貧。獨假雄愁忘不得。妹惟故國夢歸頻。

海角飄零孰與親。雄鄰同是浪遊人。豈因樂土思蜀。漫把陳編論過秦。歲月無情催短夢。江山有劫悟前因。老懷支離登樓賦。一例窮愁見性眞。

身世浮沈水上萍。舊父零落幾晨星。傳新育見三千牘。祝壽欣古百壽齡。才猶矍鑠推健筆。緣深文字意忘形。靈光魯殿巋然在。杖履追隨好執經。

惆恨平生百事違。偷遊何日得言歸。思潮每憑翻新樣。舊學空憐剩落暉。過眼繁華春夢蓋。回頭冷暖世情非。時窮何漫憐君子。不爲妻孥與馬肥。

偵探案

少女失蹤（八）

和田刑事趕開家中踏入。乃對岡田夫婦曰。我等之行動。或東或西。或南或北。彼拐帶之輩之奸徒。何以能知之。其有千里眼之術者乎。我料貴家族中。必有與之通同作弊者。今日特將此番情節觀聽者。是爲何人。性行如何。岡田日。他姓大熊。乳名二茂子。乃加內之親。[illegible]